夕刊
滿洲日報
七月廿八日



# 露支正式會議成立には 尙二三ケ月を要しやう
## 內爭に牽制さるゝ莫德惠全權 局部的問題のみ折衝

【ハルビン特電二十八日發】露支正式會議はモスクワにおいて專門委員會に關するカラハン、莫德惠兩代表が屢々會見し秘書王煥文氏が齎した報告によると既に兩代表は五日又は十日毎に全體會議について折衝十數回に及び支那側の提案頗る多きため未だ終了の時期には至らず多分兩三ケ月を要するだらうと傳へてゐるが、本交涉は矢張り地方的には東鐵問題のみで局部的のものであると觀してゐるが、ロシヤ側の主張である露支國交の全般的恢復について討議され圓滿に進捗してゐる、唯問題となつてゐる點は全般的國交恢復には支那側代表としては今や北平に北方擴大會議が開催され汪兆銘氏の北平入りに因り、改組派と西山會議派の合流により北方政府の獨立をみんとし南京政府は蔣介石氏の前途に一抹の

### 暗影を投

げてゐるので、南京政府と東北政權を代表する莫全權としては國內の政治變革が如何に展開するか逆睹を許さず、從つて北方と密接の關係ある東北政權としては現下の支那內爭に中立を標榜してはゐるが、時局の進展によつては直に露支國交の全般的問題に影響する處多いために少くとも莫全權としては解決し得られる局部的問題には觸れても通商問題、大使館の設置場所、その他中央政府に屬する問題は早急に解決することは困難なる事情のもとにあり、これがため王煥文秘書をして母の病氣歸省を表面に實は汪氏が北平なるを幸ひ

### 北方政府

の獨立とその狀況を視察せしめるため歸還せしめたのであらうと支那側要人間では洩らしてゐる、この點からみるとモスクワの正式會議が尙兩三ケ月を要するとの說も想像し得るであらう、要するに支那における內爭問題の爲に露支正式會議は捗々しく進展を見せないのであらうと

# 勞農政府外相チ氏 愈よ臺閣を去る
## レーニン時代の閣僚を一掃し スターリン氏獨裁ぶりを發揮

【ハルビン二十八日發電通】第十六回ロシヤ共產黨大會の結果多年ソウエート聯邦の外交の重責に當つて來た貴族出身のチチエリン氏が遂に罷免されその後任にリトヴイノフが任命され外相代理に前駐獨大使クレスチンスキー氏、次席代理にカラハン氏が任命されたがこれでレーニン在世當時の閣僚はスターリン氏の爲めに悉く一掃された譯でスターリン氏の獨裁振りを徹底的に示すものである（寫眞はチチエリン氏）

# 露支電信權交涉 けふ正式に調印
## 大體露の主張を容認

【ハルビン特電二十七日發】五月一日から支那側郵電局處長李德誼代表と東鐵デニソフ技師との間に屢々交涉を續行し時に停頓をしてゐた東鐵電信權會議は大體においてロシヤ側の主張を是認し支那側提案の

一、電報料金（東鐵及支那電報の料金は非常な差額があつた）の統一
二、東鐵は公衆電報を取扱はぬこと
三、東鐵は支那電報局の開設なき沿線では代理公衆電報を取扱ふ
四、收入金の分配

等を解決したに過ぎず、その根本とした（一）電報の檢閱（二）東鐵に支那側電報局の連絡（三）主權費の支出の三問題はデニソフ代表としてはその決定權を有してゐないとの理由の下に本問題は正式理事會の討議に附し一時保留とすることになり此程兩代表は假調印を締結し、李代表は東北交通委員會にこれを報告し裁決を得る筈で廿八日には正式調印をみる筈尙之に引續いて長途電話、市內電話の買收に關する委員會を開催すると

近く旅團長に御榮轉の東久邇宮殿下

## 走馬燈
荻川

### 滿鐵（其十六）

滿鐵が創設さるゝや、直に東亞經濟調査局が社內に設置された、是ぞ正に滿鐵の使命を語るものなり、乃ち滿鐵は東亞の情勢に通り、滿蒙に仕事を爲さねばならぬのである、今や該調査局は、滿鐵から獨立したが、滿鐵とは切つても切れぬ緣を繫いで、依然活動して居るところに、過去の精神は樹つてあるものゝ、其後露國と云ひ、民國支那の國情が餘りに變化し、餘りに動搖するる。

◇

東亞經濟の主要役者達が斯うであるから、滿鐵の仕事も却々遣り惡いが、之を遣り通してこそ此間より滿鐵の使命に更生の途を開くことになる、そこへ滿鐵の努力が拂はれたい、尤も以前と違つて、東亞經濟調査局のみならず、社內に調査課を初めとし、在らゆる資料、情報蒐集の諸機關が整ひ、坐ながらにして天下を知り得るようになつたらしいゆえ、これも大に努力の賜物と云へるが、此賜物を持腐らしては惜い。

◇

須らく此賜物によつて策を練り重役、幹部は此策を荷なふて、外に遊ぶべし、此事は滿鐵創立以來絕えざるとなるも、殊に這次新總裁によつて、職制は改革され、これから新經綸に入るなりと、乃ち其新經綸の發露が之であつて欲しいのである、まのあたり處理すべき鞍鋼其他の問題はあるが、それは多く內に屬し、外に觸るゝは少く、止めんと欲すれば止め得べし、始めんと欲すれば始め得べし、始むるにも調査が不充分なら、其充分なるをも待ち得べし。

◇

滿鐵が必然にやらねばならぬ、內のみならず外に向つての仕事それは坐つて思ふが儘にはゆかぬ、民國支那に遊べ、露國に遊べ、就中重役の出遊を慫慂する、重役の手が足りなきや、我國それぞれの權威者を拉し來つて、滿鐵の意を含んで出かけて貰ふも、已むなきときの一策ならずとせんや、そうして滿鐵の支那に對すべき態度は、曩にちよつと述べたるが、露國に對しては滿蒙に於ける彼我の特權に調和を求め、露支日三國の利益を圖ることである。

◇訂正 廿五日夕刊本欄三段十行働きは働き、同段十三四行幷は定否しては幷は定右にしての誤植

# 二人仲よく並んだ滿鐵新理事

去る二十二日の午後滿鐵東京支社で新任の十河理事と、一兩日中に新理事の辭令が出やうといふ村上氏とがバツタリ出會ふ

十河「君は何時赴任する？」
村上「サア、まだ辭令が出ないから……」
十河「いろ〱話したい事もあるから一しよだと都合がいゝけれど……」
村上「何時の船にするつもり？」
十河「二十七日の神戶出帆の豫定だ」
村上「それぢや間に合ふまい」

と話合つて居る所を賴んで、二人仲よく並んでもらつてパチリと撮つたのがこの寫眞、立てるは村上理事、座せるは十河理事（東京支社發）

# 村費半減案を可決 東京府下西秋留村會で
## 村長以下吏員總辭職

【東京二十八日發電通】東京府下西多摩郡西秋留村では村民百七十六名連署し廿五日中村村長の許に昭和五年度豫算に對し役場費五割教育費五割の大削減方を要求したので同村長は村會を開きこれを諮つた處村會もこれを認定したので二十七日同村長以下吏員全部は斯かる大削減では役場が維持し得ぬとて總辭職を決行した尙小學校職員も同盟休校をなす模樣である

# 難局打開を叫び長野青年團蹶起
## 全國的に運動を開始

【長野二十八日發電通】注目されてゐた長野縣聯合青年團の現下諸問題に對する協議會は二十七日午後二時より縣會議事堂に開會協議の結果今後現下の時局に對し中心となり動き出すことゝなり第一電燈料値下、租稅輕減、青年訓練所廢止その他を決議しいよ〱實行運動に取り掛ることゝなり全國青年團に檄を飛ばし輿論を喚起しその實現を期することゝなつたが全國的不景氣の中心地殊に繭價の慘落で異常な衝動を受けてゐる長野縣下青年團の積極運動は各方面より注目されてゐる

# 佛大統領選擧に
## ブリアン氏出馬せん

【パリ廿七日發電通】フランス外務長官ブリアン氏の知友達は明年ヅーメルグ大統領の任期滿了に際し大統領の選擧に候補者として起つ事を勸めこれが實現に努力してゐる、ブリアン氏は最初これを拒絕してゐたが今では多分承諾するものと見られてゐる【寫眞はブリアン氏】

# 四庫全書保管

【奉天特電二十八日發】遼寧教育廳は城內文溯閣に秘藏されてゐる四庫全書の保管委員中缺員が多いので今回袁金鎧、吳家象（教育廳長）氏等十三名を新たに委員に聘任した

# 米國で露探嫌疑者逮捕

【ニューヨーク二十六日發電通】當市警察はスイス製鐵中時計六百個密輸入の廉を以てヤコブクライツ及エフシヤフランの兩名を逮捕したが、地方檢事タツトル氏の言明によれば兩人はソウエート政府の手先たることを示す書類を所持して居り該書類はアメリカにおけるソウエートロシヤの暗躍を手探り出す最も重要な材料と思惟さるゝものでその內にはソウエート政府の兩人に對する信任を示す徽章並にアメリカ、日本及支那に在るソウエート密偵二十五名の氏名を控へた手帳もある由、なほ最近に露探の嫌疑を受けた米露貿易商アムトルグ商會と右の二名が關係あることを示す書類も發見されて居り密輸入時計の所有主は同商會となつてゐるのでアムトルグ商會に對する官憲の疑ひも深まり米露間に一葛藤は免れない

# 節約よりも根本的立て直し
## 陸軍々制改革の目的

【東京二十八日發電通】今回の陸軍々制改革に對し陸軍では經費節減よりも陸軍の根本的立直しがその目的としてゐるが宇垣陸相は現下わが國の財政狀態を考慮し出來得る限り節約の道を講ずる意圖なるも軍制調査會設置されて以來既に三回に亘り四千四百萬圓の節約を爲してゐるのでこの上一千萬圓の節約をなす事すら到底不可能の模樣である

# 北方派中央銀行
## 兌換券五千萬元發行 八月一日より開業

【北平二十七日發電通】北方政府の中央金融機關たる國家銀行は閻錫山氏の命により設立を急いでゐたが愈々八月一日營業開始に決定した同銀行は五回に分ちて兌換券五千萬元を發行する豫定で既に第一回分一千萬元は發行された

# 滿鐵檢查課檢查規定

滿鐵の職制改正に依る新設檢查課の檢查規定がやうやく出來上つたがそれに依れば檢查課長は隨時各箇所から帳簿の提出を要求し課員を派遣して檢查することを得る檢查の範圍は左の通り

一、金錢有價證券諸證の出納並に保管
二、物品の取得配給管理及處分
三、工事工作に係る財產並にその他の財產の取得管理及び處分
四、豫算決算其他會計整理
五、其他特に命ぜられたる事項

尙檢查員は一定の徽章を附け必要に應じて何時でも帳簿の點檢を爲し不正行爲や過失があれば懲戒委員の手に引渡すやう箇所長に期限附で要求することゝなつてゐる

# 本年に限って勤務演習行はず
## 廿八日陸軍省令公布

【東京廿八日發電通】廿八日左の如く陸軍省令を以て公布された

本年九月一日以後において勤務演習に召集せらるべきもの（令狀の交附を受けたると否とを問はず）に對しては本年に限り勤務演習召集を行はず、但し特別大演習、師團對抗演習、師團秋期演習のため召集せらるべき者及陸軍運輸部に召集せらるべき者並に陸軍補充令第百二十八條又は百二十九條の規定に依り召集せらるべき者はこの限りに非ず

# 滿鐵明年度豫算 八月中旬出揃ふ
## 總て最少限度に節減

滿鐵昭和六年度事業費豫算案は各部とも大體經理部に提出したが引續き各部では目下經費豫算案の作製中であつて八月中旬までには經理部へ提出されることにならうと見られてゐる、兩豫算とも最少限度の緊縮方針で作製されてゐるが鐵道部では經費豫算も五年度より五百萬圓減位に落ちつくことになりはせぬかと見られてゐる

# 大連に高商 愈よ明年は實現
## 其前提として夜間高商を 來る九月から開校

大連に高等商業學校創立を必要とする聲はかなり前から叫ばれて居るが未だその實現を見るに至らなかつた、今春より目下中等學校在學中の生徒の父兄の主なる有志と大連基督教青年會關係の有志とが度々協議しその結果愈々來年三月より高等商業學校設立の計畫を立てそれ〲準備中であるが先づその前提として九月五日より中等學校を卒業し實業會社商店等に職務中の青年の爲めに夜間授業の高等商業程度の學校を開始することになつた、校名は大連高等商業學院と稱し基督教青年會が其の經營に當ることゝなつた、學校は新會館を建築するまで敷島町の青年會館教室を使用すると

同學院の入學資格は中學校及甲種商業學校卒業者若くは之と同等以上學力を有する者、卒業年限は一ケ年、授業は每週月火水木金の午後七時十五分前より九時十五分過ぎまで、學科目は法學通論民法、商法、經濟原論、財政學、經濟政策、保險學、取引所論、外國爲替、外國貿易實務會計學、簿記學、統計學、銀行論、貨幣論、信託論、商業通信文、外國語、講師は帝大及商大出身の新進の秀才七名が各科目を擔任する、入學希望者は青年

# 滿鐵總裁理事 歸着任日程

滿鐵總裁及び理事は左の日割で着任する

△十河理事　三十日入港はるびん丸で
△仙石總裁　二日入港のうらる丸で
△伍堂理事　五日入港のあめりか丸で
△村上理事　同上

尙大森、神鞭兩理事の歸連期は未定だと

# 木村公使來連

滿鐵理事に內定した木村公使は廿八日午後八時三十分着列車にて來連、翌日出帆のばいかる丸で歸京

## 人事

◆杉山嘉雄氏（奉天每日支社長）展墓のため廿九日ばいかる丸にて一ケ月の豫定で岡山縣津山へ歸省の筈
◆廣田一氏（關東廳警部補）遼陽署より水上署勤務を命ぜられ二十九日午前七時着連の豫定

## 大觀小觀

炎暑と共に不景氣いよ〱深刻化、國民教育の基調にまで浸潤し來る。

◇

うどん、そばの値下げぐらゐでは、この深刻化しつゝある不景氣の退治は出來ぬ。

◇

擧國一致、在朝は勿論、在野、民間も協力戮力、これが退治に努めねばならぬ。

◇

滿洲にあつても然り、鐵安に惱む支那に對し經濟活動を行はんがためには、關東廳、滿鐵は勿論、あらゆる方面の協調一致に待たねばならぬ。

◇

この協調一致によつて滿蒙開發の根本的對策を確立すべきである行詰りの打開 立直しは仙石滿鐵總裁の言ではないが、衆智を集めて斷行すべきである。

## 天氣豫報

二十九日（南の風）曇一時晴れ

### 各地溫度

| | 十一時 | 昨日最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二七・九 | 二七・五 |
| 旅順 | 二七・二 | 二八・三 |
| 營口 | 二八・五 | 三二・一 |
| 奉天 | 二三・三 | 三一・二 |
| 長春 | 二六・七 | 三三・〇 |

滿潮 午前 零時十分 午後 五時廿〃
干潮 午前 午後 六時五十五分

けふ入港した日支周遊船

## 食へぬ商民たちが匪賊に早かはり
### 不況のドン底に陷つた滿洲里

【滿洲里二十八日發電通】昨年の露支紛爭以來當地方の經濟界は不振のドン底にあり當地の生命を支配しつゝあつた對露蒙貿易杜絶と共にこれに從事しつゝあつた露蒙支人の多くは背に腹は替へられず匪賊團と化して各地を荒し廻つてゐる一方當地の居留民會は不況の折柄邦人の人頭税を一時免除する事となつたが當地の商民は何れも青息吐息の體であるがこの儘推移せば滿洲里は遠からず死の街と化すであらう

## 沖繩、鹿兒島を暴風雨襲ふ
### 通信杜絶し被害程度尚未明

【鹿兒島二十八日發電通】二十六日朝から二十七日にかけ沖繩縣下と鹿兒島縣下奄美大島地方に暴風雨襲來し二十七日正午那覇郵便局より鹿兒島無線電信局に達せる報によれば沖繩縣は二十六日午後六時ごろ最も激しく颱風の示度は七百三十ミリ、風速三十八米にして那覇市内は交通機關全く杜絶した全縣下の被害は電信電話不通のため未だ判明せぬ

### 徳ノ島に津浪來襲

【鹿兒島二十八日發電通】昨夜十時縣警察部に達した情報によると徳ノ島に襲來した大津浪のため海岸田畑堤防等を荒され被害多きも人畜には損傷なく倒壞家屋十一戸半壞四十八戸、堤防決潰四十九間浸水家屋夥だし

## 佛遂に米を倒して四年續いてデ盃を獲得
### 4―1コーシエにチルデン敗る

【東京特電二十八日發】パリにおけるデビスカップ爭覇戰チャレンジラウンド米、佛試合最終日（廿七日第三日）の經過は左の如くである

ボロトラ（佛）五―七、六―三、二―六、六―二、八―六 ロット（米）

最初は兩選手とも舞臺負けの形で凡失を繰り返したがロット先づ回復し見事なプレーシングでベースラインに打込んで第一セットを得たが、第二セットよりボロトラも漸く調子を整へフォームを回復して優勢を續けた、第四セットではロット始め二對一とリードして勝利のチャンスを掴んだがボロトラ素晴らしい當りで續く五ゲームを連取して危機を脱しいよ〳〵最後のセットに入つた第五セットは試合酣よ高潮に達しボロトラ六對五とリードすればロットも奮闘し六對六と對にし勝負見極め付かぬ有樣であつたがロット焦つてエラー續出し遂にボロトラの勝と爲つた

### コーシエ勝つ 對チルデン試合

ボロトラ（佛）ロット（米）を破つた後チルデン、コーシエが試合つたが、米佛第一人者の試合とて美技續出し觀衆を恍惚たらしめしもチルデン遂に敗退し茲にフランスは左の如く四對一の成績でアメリカを倒し四ヶ年續いてデ盃を獲得した

コーシエ（佛）四―六、六―三、六―一、七―五 チルデン（米）

第一セット、チルデン先づ樂に勝つたが第二セットよりコーシエ盛返しチルデンの素晴らしいショットを良く打返して第二セットを得、第三セットは主としてベースラインの打合であつたがコーシエの確實なドライブはチルデンに攻擊の隙を與へず、第四セットは名選手に適はしい妙技を展開し一進一退の白熱戰を演じコーシエ、チルデンのサーヴを良く打込んでリードし壓倒的好調を示し容赦無く打込みチルデンに回復の機を與へず、遂にこのセットも勝ちこの大試合を終つた

斯くてフランスは第一日のシングルスに於て一勝一敗、第二日ダブルスで一試合を勝ち越し、第三日のシングルス二試合中一試合を勝ち三對一となり、四回戰において デヴィスカップを獲得した

## 皆元氣な顏でけさ大連に入港
### 教員の團體も加はつた 日支周遊船のお客樣

サンマー・ベケーションを利用し涼を趁ふて日本一周を計畫したジャパンツーリストビウロー大阪商船共同主催の周遊船あめりか丸は萬國旗のはためきと歡迎マーチの清新さに飾られ、廿八日午前六時半港外着、船腹に「日支周遊船」とクッキリ書き出した姿體を廿一番バースに横づけた、ビウロー大連支部、大阪商船大連支店の人達が振る小旗に、船内の一同から歡聲がわく、大阪商船でもお客のサービスに懸命で特にうらる丸司厨長丹後氏を招きボーイ連も腕利きぞろひ、大阪まで迎ひに出掛けたビウロー主事平野博三氏は語る

一、二等は豫定の如く一等が三十名、二等四十六名だつたが三等が豫定より少なかつたのが殘念だ、皆で百七十三名、只第一回の試みだつた昨年はどちらかといふと遊山氣分の人が多かつたのに今年は學生や教員連が多く何者かをこの周遊によつて獲んと確固たる目的をもつた人が多いのはこの試みの主旨にも叶ひ好い傾向だと思つてゐる殊に大阪の教育會から二十二名の教員の團體が乘込んだがこの種の人達は皆で七十餘名、全部を三班に分ち夫々團長を作つて萬遺憾なきを期してゐる、大連では九時半列車で旅順に行き廿九日の午後五時秦皇島に向つて拔錨天津、北平を見物する事になつてゐる

一日は上陸と共に埠頭を見學自動車をつらねて停車場に向つた

## 高松宮兩殿下白國の避暑地へ
### きのふパリー御出發

【パリー二十七日發電通】高松宮同妃兩殿下には本日午前十時十五分當地發北海に面するベルギーの一小港で避暑地として有名なオステンドに向はせられた、ブラッセルへの御途次同地に御立寄り遊ばされるもので驛頭にはパリー日本大使館員その他御見送り申上げた

### オステンド御着

【オステンド（ベルギー）廿七日發電通】高松宮同妃兩殿下には廿七日午後駐白日本大使永井松三氏その他官民多數の御出迎へを受けさせられ當地御着あらせられた、今夜は永井大使主催の歡迎晩餐會に御出席の筈

## 連鎖商店の夜店
### 力行會の願ひ聽届けられ 愈よあす店ひらき

大連市社會館力行會では豫て連鎖商店街銀座通りに夜店を開設すべく出願中であつたが二十七日附認可されたので二十九日夜から開店すべく準備中である

社會館では昨今の暑氣で會員の就寢時間が遲くなり從つて外出勝になり誘惑に陷いり易くなるのでこれを防止する劣々接客作法訓練のため計畫し連鎖商店側としても彼等失業者を救濟する一面には商店街の繁榮策ともなるのでこれを許容し双方の意見が期せずして一致した結果警察の方でもこれを認め認可した次第で開店用の露臺全部は實川支配人の肝いりで連鎖商店側から貸與する事になり營業用の電燈料も同樣持つ事になつてゐる賣品は大體において日常生活必需品で一々連鎖商店事務所の檢査を受け品質優良なるものを消費組合や購買會の値段より安くとも高くは賣らないといふ意氣込みで勿論力行會員彼等自身が晝間行商してゐる値段より行商の手數が除かれるだけ一二錢安く販賣する方針であると開店の曉における連鎖商店街は更に一層の殷賑を呈するであらう

### 船舶事故警告

二十八日午前十時より水上署保安係りは管内の渡船解船業者をあつめ、さきに千鳥丸が惹き起したる如き椿事は要するに同業者の注意不充分である事に起因するもので人命を預かるものがかゝる無責任な事では將來をあやぶまれるとの理由から夫々警告を發したが今後命令條項に違反したものは遠慮なく營業を取消すと

### 大相撲中繼放送

大連放送局では二十八日より晴天五日間毎日午後五時より七時ごろ迄電氣遊園下で興行中の日本大相撲の取組を中繼放送すると

## 夫に棄てられた米人の離婚訴訟
### けふ地方法院に提起 大連では初めての出來事

市内久方町五番地米人ヂノイダ、ベルシ夫人は夫マックアリオ、ベルシ氏を相手取り離婚請求訴訟を二十八日寺島顯三辯護士を代理人として地方法院民事部宛提出したが外人の離婚訴訟は當法院開所以來おそらく初めてなので各方面に大なる注目をひいてゐる、訴訟の內容はベルシ夫人は去る三年七月三十一日天津において被告たる夫と結婚したが當時ベルシ氏はアメリカ公務員として天津に在住しその後任滿つるやベルシ氏は歸米し爾來音信なく且つ夫人に生活費を送付せず本年六月六日米國アークの州エルムスプリング町に在住する夫ベルシ氏より音信があつたが他に女が出來て離婚する云々の文面であつたのでベルシ夫人はつひに離婚請求訴訟を提起するに至つたものである、なほ本訴訟は一應受付けたもの〻果して當法院において受理すべきや否や管轄上疑問の點があるので目下研究中である

## 酌婦二人が自廢願
### 婦人ホームへ

旅順の榮福樓抱へ酌婦福屋ツクモ（二〇）北川タマコ（二四）の兩名は二十七日午前十時逃走市內播磨町婦人ホームに駈込み、廿八日午前十二時酒井女史附添つて大連署に出頭自廢を願出た



## 亂暴な接骨醫
### けふ大連署で取調べ

横田優の接骨治療から端なくも問題を惹起した市内西公園町接骨醫島田淸治については二十六日大連署衛生係桑野警部補が臨床訊問を行つたが當時本人は病氣のため充分に取調が出來なかつたので二十八日午前十時から更に大連署に島田を呼出し署内應接室において約一時間半桑野警部補より取調を受けた

## 知名の士を騙り歩く
### 恐喝男捕はる

本年五月頃より皇室中心主義、靈戰と稱する雜誌を發行するからと稱し市中各名士を歷訪し金錢の寄附を强要し且恐喝して廻る男があるので豫て大連署高等係にて探査中二十八日午前發見引致取調べた、右は原籍埼玉縣大里郡入下村九一住所不定島村鼎（三五）で雪涙と號して雜誌記者と稱してゐるが同人は郷里の小學校四年を卒へたばかりで去る昭和三年來連し市內浪速町花乃屋方の職人となつたが小理屈許り言つて働かず遂に其處も追出されて轉々を流浪するうち恐喝を働く樣になつたもので被害者のうちには滿鐵總裁、副總裁、各理事大仲三越支店長、篠崎商議書記長外六十餘名あり金額は百五十圓許りに上つてゐた、なほ本人は目下留置餘罪取調中である、なほ外に同種の恐喝が頻々ある模樣なので高等係でも鋭意探査中であるが各會社家庭でもかくの如き寄附强要する者があれば直ちに電話にて警察宛通知されたしと希望してゐる

### 講談社二大全集短期分賣開始

日本一と評判高い「修養全集」「講談全集」「落語全集」が選り取り自由で一册一圓廿錢といふので非常な賣行である、部數に制限あり早いか御得、御近所の書店にあります。

### 學生夜相撲 能登町空地で

巡回相撲教師四海波久次郎氏肝煎りの學生夜相撲は廿八日夜から能登町福昌公司所有の空地において毎夜午後七時から十時まで開催されるが參加無料で學生の飛入を歡迎する由

## 大阪福岡間に水上機使用
### 別府に立寄る

日本航空輸送株式會社では夏季における飛行機旅客の増加を見越しその利便の爲め來る八月一日から九月三十日迄大阪福岡間水上飛行機を臨時別府に寄航させる事と爲つたが、ソノ發着時間及び料金は左の如くである

發着時間表

▲上り 福岡發午前七時十分 別府着同八時 同發同八時卅分 大阪着同十一時

▲下り 大阪發午後零時十分 別府着同二時四十分 同發同三時十分 福岡着同四時

料金 福岡別府間 十圓 別府大阪間 三十圓

## 山の犧牲者
### 京大生死體發見

【富山廿八日發電通】去る十三日富山縣黑部峽谷にて行方不明となつた京都帝大生加藤巖一（二三）の行方については學友七名が二十五日來捜査の結果廿六日朝小黑部北方の小屋附近に加藤の登山杖を發見二十七日午後零時半遂に黑部川本流に添ふた折尾谷の百五十米突の谷底に死體を發見直ちに之れを引き揚げた附近の樣子から見て墜落後も生存してゐたが攀ぢ上る事が出來ず寒さと飢のため遂に絶命したものと見られてゐる

## 夏の巷に事故頻々
### 自動車、馬車、自轉車の衝突 交通巡査が汗だく

土曜から日曜にかけて街頭の苦熱から逃れて海へ〳〵と人出は大へんなものであつたがこれに伴つて交通事故も續發し係警官も取締りに大汗の態であつた事故一束左の如し

◇二十六日午後十一時十分、若狹町と壹岐町十字路において滿鐵庶務課河田黨（二四）のオートバイと浪速町二丁目第一タクシー竹田直行（二五）の自動車と衝突しオートバイは前輪に損害十二圓、自動車はフェンダー二圓夫々損害を蒙つた

◇二十七日午後四時五十分、市内常盤町二二大連營氷會社前において採興貴（二二）の人力車大九八六號と市内佐渡町三四島喜商店員正司榮重郎（二七）の自動自轉車と衝突し正司は左腕に擦過傷、採は左腰外に治療一週間の負傷した

◇廿七日午前六時頃、春日町六〇夜明カフェー前において逢坂町五〇三輪タクシーの運轉手佐々木同太郎（二七）の自動車と小崗子趙庚中（二七）の自轉車と衝突し趙は自動車の後部フェンダーに突き當り轉倒右膝關節に擦過傷を負つたが佐々木は其儘進行せんとせるを逢坂町派出所員に取押へられた

◇二十七日午前十時五十分西公園町四十三番地先道路角において市內若狹町櫻タクシー運轉手徳永魚藏（二三）の自動車は市内若狹町人力車夫張殿有（二三）の車に追突し人力車は四圓五十錢の損害を蒙つた

◇二十六日午後一時五十分、西廣場に於いて市內沙河口霞町元義明（二三）のオートバイと市內浪速町浪速洋行員畝正達輝（二五）の自轉車と衝突し自轉車は約三圓の損害を蒙つた

◇市内沙河口元町牛肉販賣店崔孝先方店員馬長興（二〇）は廿七日午後八時半ごろ自轉車にて沙河口大正通り廿六番地十字路を横切らんとした際水源地方面に向け進行して來た市內逢坂町四六三ツ輪タクシー佐々木同太郎（二七）の操縱する自動車に衝突し全治二週間を要する打撲傷を負つた

◇沙河口管內企業會社櫻樹薇苦力要關緒長男美千先（二〇）は廿七日午前七時ごろ自轉車にて市內日吉町電車停留所附近を進行中、西方より進行して來つゝあつた電車に氣を取られながら電車軌道を横切らんとして電柱に衝突し頭部を强打して人事不省に陷り全治三週間を要する打撲傷を負つた

◇市內西崗街一一五番地鶏卵文泉方耿有鳳（二〇）は廿七日午後零時半ごろ自轉車のハンドルに鶏卵百個入り籠二百個入りの籠を兩端にさげて西崗街一一七番地の坂を登る途中、高所より急速度で降りて來た市內久壽街四〇王鳳堂方王錫榮（二〇）の自轉車と正面衝突し鶏卵百八十個を目茶々々とし王錫榮は足部に治療二週間を要する擦傷を負つたが結局王が玉子代を辨償して示談解決した



父梅太郎儀急病にて二十八日午前一時五十分永眠致し候に付生前辱知諸彥へ御通知に代へ謹告仕候
追て葬儀の儀は三十日午後一時自宅出棺於西本願寺に執行可仕候
大黑町 吉野そば
男 神田稔
妻 ツル
兄 神田嘉次郎
親族友人一同

御會葬御禮 瀧北重吉

# 侠艶一代男(8)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

神田祭の夜(八)

「士農工商と、上に立つお武家と思へばこそ、今まで出來ねえ勘忍袋の口を締め、じつと耐らへて聞いてゐた。それに何でえ!手前には慈悲も、情も持ち合せがねえのか?これ程に嫌ふ奴のどこがよくて意地づくだ?男の意地も聞いて呆れらア。幡隨院や花川戸、助六と云つてみた所で、手前たち淺黄裏には用のねえ言葉かも知らねえが、男の意地の使ひ道を知りたければ、江戸ッ子の臺の破片でも煎じて飲め!くどく云ふにや當るめえが、それから出直しても遲くあるめえよ」

清吉は、すつきりと齒切れのいゝ調子で、ずばずばと叩きつけた。

「哥貴!そこだッ!確固やつてくれ!」と、キチンと兩膝を揃へて後にかしこまつてゐる金次が、瀕りと拳骨で鼻頭を横撫にしながら嬉しさうだ。

「やいッ!三ぴん!江戸一番の神田祭り、堀で名うての叶家の一葉と、盃の囃子を肴にして、さしつ押へつ離れ座敷の差向ひは、手前にしては出來過ぎた趣向だ。それを冥加とも思はねえで、悪戯けた眞似をしやアがると承知しねえぞ。第一、手前も侍なら、窮鳥、懐中に入らば獵師も何とやらと云ふ文句は知つてゐやう。手前も男の意地づくなら、俺も男の意地づくだ。一葉をこの座敷から一歩も連れ出すことはならねえぞ。他さまの座敷へのつそりと、挨拶一つ知らねえ面を見ると、手前、人間面はしてゐるが、毛獸に親類筋でもあるんぢやねえか?」

源十郎は、兩の拳頭を握りしめぶるぶると顫えてゐたが、激怒に逆上して、前後の見境なく

「無禮者奴ッ!」

ハッと無腰に氣がつくと、矢庭に側にあつた火取を掴み

「えいッ!」と許り、清吉を眼がけて、投げつけた。

パッと灰神樂とも跳ふ踊りの合間に、ヒラリと清吉は體を捻る。後の壁に激しい音を立てゝ、盥へ灰が濛々と四散した。

「洒落臭え眞似をしやアがるな」

すつくりと、清吉は立上つた。

鐵太郎は依然、端座したまゝ、襲ひかゝる灰煙りを、靜かに袖で拂つてゐる。

「おのれ!日傭ひの分際で、重ね〳〵武士に恥辱を與へ居つたな。もう容赦はならぬ。これッ!誰ぞ大小を持てッ!」

後を振返つて、大聲に叫び立てた。

その時、加賀鳶と云はれる八町火消の妻木鐵太郎が靜かに口を切つた。

「大塚さん!源十郎どの!」

「何ッ?」

源十郎は、意外にもおのれの苗字を呼ばれたので、キッとしてその方を見据えた。

どろんと濁つた醉眼を見開き、不審の晴れぬ面持である。

「お久し振りでございましたね」

莞爾と笑つて見せ

「お見忘れでございますかね?御近習役を棒に振つた妻木鐵太郎でございますよ」

「おう!妻木どの?」と、咽喉元まで出かゝつた言葉を、ペッと唾を吐きすて「鐵太郎か?珍しい所で逢ふものぢや」

「左樣でございますな。今は貴方さまとは身分が違ふ拙者のこと、幾ら一つ邸に仕へてゐても、言葉をかけるのが差控へて居りました。この上、何も申し上げませぬ。今夜の所は、何事も胸に收め、御勘辨はなりますまいが、どうかそこの所を鷹揚にお戻りの程を願はしう存じあげます」

「默れッ!默れッ!默れッ!」

威猛高に呶鳴りつけた。

「おのれ!殿のお情で一命助かつたをよいことにし、本來ならばきつく謹慎致して居る可き奴ぢや。それをこの態は何ぢや?」

「おっ仰る通りでございますよ」

鐵太郎は一向に取り合はぬのか薄笑ひを浴びせてゐた。

## キネマと演藝

白藤愛が近頃會ふ人毎に「近々に二百圓程御馳走するから」を振り廻してゐるが、其の原因は或懸賞募集に應募したからいづれ一等五百圓に當選するだろうからと云ふ皮算用此の男ヤマ氣が缺點の一つだと云ふ噂

### 寶館の開館 來る二日に延期

二十九日より華々しく開館する豫定で着々準備を急いでゐた吉田氏に依る寶館は水銀整流機は既に到着したが、ローヤル映寫機が延着して本日漸く着荷する事になつたので、明日より開館する事は不可能となり、來る二日開館に變更された

### スズラン座 二の替り番組

目下歌舞伎座に於て開演中のスズラン座は廿九日より二の替りとなるがプログラムは左の如くである

一、歌舞劇　晋平羽子板　一幕
二、メトロドラマ　海の唄　二幕
三、新流行　ポートピル　數種
四、レヴュー　モヂにするまで　八景

### 常磐津正惠師

—温習會の爲に滯在豫定を變更—

先般大連檢番女紅場の常磐津師匠として迎へられた常磐津正惠師は七、八兩月を大連に過ごして歸國し、十一月初旬に又來連する豫定であつたが、檢番温習會が十月末に行はれるので豫定を變更し、八月を少し早目に歸國し、九月二十日迄に歸連して温習會稽古の間に合せる事になつた

今日からいよいよ大相撲が始まるので早朝から勇ましく太鼓の音が響いてゐるだが、それにしても野球が終つた後なので相當な成績を擧げるだらうと噂されてゐる▲それにしても助からないのが映畫界で野球が濟んでやれやれと思へば今度は相撲、活動や殺すに刃はゐらぬ……と某館主が悲鳴を上げてゐた▲突然歸連した常盤座の喜多流一郎今週から「歸鄕」を解説してゐるが斷然好評▲大日活の

## ラヂオ

大連 JQAK　七月二十九日

自午後五時　日本大相撲連絡放送
自午後七時三十分
▲支那語講座　初等科第八課　滿鐵學務課秩父固太郎
▲オーケストラ　一、第五ハンガリアン舞(ブラームス作)二、ソルヴジの唄(グリーブ作)ヤマトホテル管絃樂團
▲長唄「玉川」唄中村里子、三味線仙波夫人
▲三曲「つゝじ」尺八林泰鄕、三味線富森大檢校、琴副島光江
▲支那劇「賣黃驢」連東倶樂部々員
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

廿九日午後六時廿五分
▲講演「現代の世相と教育」川口虎雄
▲琵琶「いばらぎ」谷喜水
▲哥澤(一、一聲二、戀の佐渡)唄哥澤寅雪、三味線同寅喜代
▲放送舞臺劇「曾我物語」岡本鬼堂作
(場景)箱根のほとりさいの河原(配役)京野小治郎親家(市川壽美藏)十郎(澤村訥子)箱根の子(とみや)越後の善信坊(市川國治郎)大磯の虎(同澄右)五郎(市村龜藏)

## 大連棋院臨時稽古碁戰

三段 伊藤甲子女史　六子 大淵貞吉氏

●一二四(ニの十の處)劫とる
○百六一ソ十四　●百六二カ十五
○百六五ル六　●百六六ソ五
○百六九ヲ七　●百七〇ル八
○百七三ヲ二　●百七四ワ二
○百七七ヲ一　●百七八カ二
○百六三ル五　●百六四ル七
○百六七ヨ八　●百六八ヨ九
○百七一ホ十九　●百七二リ十九
○百七五ワ一　●百七六カ一
○百七九ヘ二　●百八〇ホ二

【9】



## 高級驅虫劑カトール滿洲發賣記念 金壹千圓の大懸賞付募集

◎やさしくてどなたにも出來る課題

一、高級驅虫劑カトール平罐(大罐小罐何れにても)の包紙に人が何人居ますか(但し包紙上部の手は一人と數へず)
二、高級驅虫劑カトール平罐(大罐小罐何れにても)の表裏面に虫が何疋居ますか

◎答案用紙と書方

イ、官製郵便はがき(又は民國政府製明信片)に左の通り楷書で明瞭に書いて下さい
ロ、課題の答案　一、何人　二、何疋
ハ、此廣告を御覽の新聞名
ニ、高級驅虫劑カトールをお買求めになつた販賣店の所と名
ホ、答案者の明細な御住所と御氏名
ヘ、答案の送り先　大連市浪速町一四七　日本賣藥會社懸賞係

到る所の著名藥店雜貨店にて販賣す

◎應募期間

昭和五年八月十日締切
但し八月十日の消印あり八月十四日迄に到着のものは有効とす

◎當選發表

正解者には正解答案總數を抽籤で入賞者と等級を定む
抽籤は八月十五日弊社にて警察官及び新聞社員御立會の上嚴正公平に行ふ
抽籤執行後間もなく滿洲日報、大連新聞、泰東日報、滿洲報、中華藥報の五新聞に發表す

◎賞品發送

入賞者には送料弊社負擔で當選決定後直ちに發送します

◎賞品

| 等級 | 金額 | 賞品 | | 人數 |
|---|---|---|---|---|
| 一等 | 金參百圓 | 商品券金三十圓 | 一枚宛 | 十名 |
| 二等 | 金二百圓 | 商品券金二十圓 | 一枚宛 | 十名 |
| 三等 | 金一百圓 | 商品券金十圓 | 一枚宛 | 十名 |
| 四等 | 金一百圓 | カトール中罐入 定價金一圓 | 一罐宛 | 百名 |
| 五等 | 金三百圓 | カトール大平罐 定價金廿五錢 | 一罐宛 | 千二百名 |
| 合計 | 金一千圓 | | | 千三百三十名 |

後援　製造元 株式會社 安住大藥房　大阪市西淀川區大仁西

主催　滿洲總代理店 日本賣藥株式會社大連支店　大連市浪速町一四七　電話六一三九・振替口座大連二一番

## 埠頭料金は二割引下が妥當
### 大連商議の答申
#### 更に倉敷料引下げも要望か

大連商工會議所では過般滿鐵より内示された埠頭料金改正の諮問に對し前後二回に亘り交通、工業、貿易の三部聯合委員會を開き之れを審議したが

滿鐵の埠頭料金は大正四年、九年、十四年の三回に亘つて改正され、その都度三割乃至十割方の增加となつたものである、しかるに今回の改正案は埠頭收入年額九百萬圓から約二十萬圓を引下げると共に料金の整理を行はんとする滿鐵の意向であるが現在物價下落の趨勢から言へば九百萬圓から二十萬圓位を減少せしむるは餘りに尠な過ぎる、二割五分程度の引下げが順當と思ふが、人件費其他を考慮し、二割引下げを妥當と認めるとの意見を二十八日滿鐵に答申することゝなつたが、尚會議所としては埠頭倉敷料金についても現行料金表には製品より原料品が高率なるものあり一般的に引下げる必要を認め更に倉敷料中長期のものは上海、大阪等に比し高過ぎる嫌ひあり之れは中繼港としての使命を發揮する上において改正する必要ありとし右に關しては後日審議の上滿鐵に改正及整理方を要望する筈であると

## 錢信手數料引下 會社側は拒絶す
### 三理由を擧げて
#### 組合側では更に對策講究か

大連錢鈔信託會社では手數料問題に關し二十六日午後三時から同社において取引人側委員赤塚組合長、澁谷、中村、三井、三菱の代表四氏の參集を求め嵩崎專務、伊藤取締役、神成監査役と共に協議會を開いたが會社側は取引人の手數料引下げ要求に對し

一、同社は現在尚約三十萬圓の整理勘定を有すること

一、會社は過般整理の際株主に對し將來一割五分配當可能の見込みを聲明し株主の犧牲を求めたが未だ一割配當しか出來ぬ現狀にあること

一、沿線各地の市場に比し當市の手數料は低率なること

を理由として將來は兎も角當分引下げ要求を撤回されたしと拒絶の態度に出たので取引人は之に對し飽くまで引下げの希望を開陳し會社の再考を促したが、會社側の容れるところとならず散會したが、取引人委員は近日中右會社側の意嚮を取引人に報告すると共に更に對策を講ずる模樣である

## 列車見本市 成績良好
### 大連の賣上げ約三萬圓

大阪貿易振興聯盟會主催の滿鮮見本市は大連における二十七日の開市を最終日として解散したが參加の十二商店は何れも大阪における著名の服裝雜貨類商揃ひにして滿鮮に鞏固な販路を有してゐるため不景氣の折柄にも拘らず豫期以上の成績をおさめた模樣である、即ち主催者側發表の賣上高は左の如く、外に奉天、大連の分はまだ精算されないが大連では三越の大口仕入あり、總額において三萬圓程度ではないかと謂はれてゐる、因に振興會では明年も開催する意向

## 日滿貿易の振興と輸出補償制度
### 過般來連の小坂拓務次官への 大連商議の陳情 （3）

補償制度の實施が既に對滿貿易振興の唯一根本の道とすれば先づ我國對滿貿易の實際を照觀して其の力點を考察しなくてはならぬ、此の考察に役立たしめるために我等は下に現在優勢にあるもの及び將來有望なるもの劣勢にあるもの及び將來有望なるものに就き品種別に點檢を試みやう

一、優勢なるもの（二十六種數字は輸入高の割合）

綿織物六、二 棉花四、九 繭蠶絲及絹製品四、三 衣服及附屬品六、六 野菜三、八 果物六、四 砂糖四、七 水產物六、二 酒類及其他飲料七、二 卷煙草材料五、二 家具四、八 藥品及材料四、一 石鹼七、五 燐寸六、九 燐寸材料八、七 金物四、〇 鐵及鋼以外の金屬七、三 機械器具四、八 車輛類五、四 セメント八、一 木材及竹六、五 建築材料五、八 電氣材料七、二 美術及化粧用品四、五 紙類四、三 其他雜品四、五

二、劣勢なるもの（二十四種）

綿織糸二、三 絹及絹綿交織物〇、三 毛及毛綿交織物一、七 其他雜織物一、九 綿縫糸一、二 絲褸及材料三、三 米二、〇 穀類及種子一、一 茶〇、三 鐵道材料一、七 紙卷及葉卷煙草〇、一 其他煙草〇、九 蠟燭〇、三 麥粉三、〇 染料及塗料一、七 石油〇、六 機械油二、五 油脂類一、〇 蠟燭製造材料〇、八 麻袋三、二 石炭コークス〇、二 鐵及鋼三、五 皮及毛骨角類二、三 小包郵便一、六

尤も以上の中には原料關係に依り我國產品の到底優勢を期し難きものあり又雖も毛織物及雜物等に於ては我國綿織と等しく國內材料の有無に拘らず科學の進步と經濟組織の完備により外國品と角逐するに到り得るものあり、其他現在優勢にあるものにも現在輸入高少なきも將來一層の伸張を期し得るものあり即ち

三、將來有望なるもの（二十一種）

毛織物、人絹織物、藥品、賣藥、染料塗料、文房具、時計、玩具、運動具、刷子、印刷材料、家具及建築材料、瓦斯器具、硝子器、羅紗類、鈕釦、綿縫糸、アルミニューム器具、琺瑯鐵器、革製品、ゴム製品等である

將來有望なる品種として毛織物人絹織物、外二十餘種の化學製品及工藝品が擧げられたが就中最も注目を要するものは毛織物及人絹織物である

今人絹織物に就て見るに數年前までは滿洲に於ける輸入價々數萬圓に過ぎなかつたものが昭和三年以降は殆ど奇蹟的の激增を見せ、四年には大連のみにても二百萬圓に垂んとする勢ひを示し來つて居る

毛織物は滿洲が氣候風土の關係上最も適當なる被服材料とする事情にある事と併せて近時支那青年間に甚しい勢ひを以て流行しつゝある洋服着用熱とに依り近時漸く其の需要を高めんとする情勢にある一方我國の毛織物工業は近年其の發達頗る見るべきものありて多年絹織物の經驗に依り其の技工上に獨自の妙味を有するが如く特に其の手當りの如きは絹物取扱ひに馴れたる支那人の嗜好に適するものと稱され今さら今其の色合、柄模樣等に今一段の工夫を施すに於ては支那服地として又洋服地として支那中流階級以上の最大なる歡迎を受くべきや疑ないのである、尤も其數に於ては現在尚ほ僅々たるものである、即ち昭和三年度に於ける滿洲の毛織物輸入の割合は

| | 價格 | 海關% |
|---|---|---|
| 日本 | 二、〇八六、〇〇〇 | 二四 |
| 英國 | 一、七八五、〇〇〇 | 二一 |
| 獨逸 | 一、四一九、〇〇〇 | 一六 |
| 其他 | 五四八、〇〇〇 | 六 |
| 上海經由 | 二、八七八、〇〇〇 | 三三 |

の如く中三割三分を占むる上海經由ものゝ大部分が英獨品なるに見る時我國產品の彼に及ばざる尚ほ遠しと云ふを得べきも若し夫れ適當の施設に依つて之れが販路の伸張を計るに於ては向後幾何年を出でずして英獨品を壓倒するの日の必ずや到來すべきを信じて疑はないのである

素と毛織物の原料なる羊毛は全然之を他國に仰がねばならぬけれども同じ原料を國內に有せざる綿織物が今日支那に於て外國品を驅逐し壓倒的勢力を以て市場に君臨しつゝある目前の例は深甚の意義を我等に暗示するものでなくてはならぬ、思ふに我國綿織物が今日の地位を占むるに至つた最大の原因は一に政府の保護政策其の宜しきを得たるに歸するものであつて即ち明治三十九年より大正八年に至るの間滿洲向輸出に對し正金銀行を通じ四分五厘の低利爲替資金を提供せるに依るものであるを以て此種施設が貿易振興上如何に有効なるかを立證するものである今輸出補償制度を我が毛織物に施すに於ては以に綿織が支那市場に演じつゝあると同じき役目を擔て之に代つて此の毛織物が我が對滿貿易史の上に展開し來るであらう事を物語るものである、聞くならく英國の如き早くも這間の消息を察し多年獨步の壇上を日本品に依て奪取せらるゝなきやを懸念し密に對策を考慮しつゝありと云ふ事實は誠に故ありとなすべきである

熟々觀ずるに現在我國の輸出品代生糸を除き綿織物を以て其の大宗となすけれども支那及び印度に於ける斯業の發達は將來之れが輸出の著增を困難ならしむべく從つて我國工業の根幹を成せる織物業は茲に一大轉向を試みるの餘儀なきに立到らねばなるまい、即ち此際滿洲に於て多望の將來を約束せられて居る毛織物及び人絹織物の輸出を增進せしむる事は最も策の得たるものと信ずる同時に之等商品に對し恰も嘗て綿織業になしたるが如き保護政策を講ずる事は如上の見地よりしても刻下の急務である

加之、之等工業の發達は日本の基礎工業を培養する絶大の副利を伴ひ其他前揭將來有望と目せらるる二十餘種の工藝品に對しても同樣の援助を與へ其の振興を計る事は一面中小商工業者の振興を招來する事ともなり以て我國刻下の急務たる國際貸借し改善を圖ると共に滿洲に於ては邦人の發展國勢の伸張に資する所多大なるものあるを信じて疑はないのである

## 繫船時代來る！
### 郵船又復サイベリヤ丸とコレア丸とを繫船に決定
#### 年内に百萬噸突破か

【東京二十八日發電通】古今未曾有の海運界不況のため社外船は繫船續出の狀態で郵船では既に阿波、天洋、長野、伊豫、セイロン各船を繫留したが更に近く橫濱入港のシヤトル航路サイベリア丸（一萬千七百九十噸）並びにコレア丸（一萬千八百〇九噸）の二隻を八月始め入港と同時に繫留するに決定した、此の分で行くと年内には繫船百萬噸に達するであらうと觀られてゐる

## 繫船二十四隻
### 當地海務局調査

不景氣不景氣と慘々たゝき延ばされた揚句船を動かせば損をする繫いでおいた方が利益だといふ船乘りにとり一番つらい日にあはされてゐる現在の海運界の潮流の緩漫がまづ大連に汽船北平丸を空しく繫がしめたが同じくこの不景氣に祟られ加ふるに銀安で輝發代すら償へないといふ小漁船が當地海務局員の調査するところによると廿四隻に達してゐるといふこれ等は何れもロシヤ町海岸一帶に繫がれてゐるのであるがこれ等小船の持主の悲況は察するに餘りあるといはれてゐる

## 中小商工業の振興策
### 經調第二分科會の答申書 （二）

如斯日本及日本人は過去三千年の昔より氣候、風土、生活が複雜であります。此日本及日本人の弱點をつく所に於て、初めて中小商工業の發展の餘地があるのではなからうかと思ふ次第であります。而して又一方資本主義經濟組織に對抗するには、一種の產業組合制度の採用に據り、共同的戰線を張る事に據つて、中小商工業者は發展する事が出來ると思ひます。

猶中小商工業者の無統制が產業組合制度の採用に重大なる阻害を爲す事は忘るゝことの出來ない重大なる問題であります。由來日本人の缺陷として、兎角共同動作を取り得ざる事は常に中小商工業者の大規模企業に押さるゝ重大な原因でもあります。斯る共同的動作を取り得ざる者に對して是は落伍者と見るより外はないのであります。

第一項 經營合理化指導機關の設置に就て

中小商工業が今後も現在の經營狀態を踏襲するに於ては、益々大規模企業に壓迫さるゝは當然であります。大規模企業が商戰上の其最有力なる武器とするは所謂資本主義經濟に於て當然おこる可き經營の合理化であります。反之中小商工業者は不相變の經營狀態を續けてゐるのでは、遂に中小商工業者は倒れるに至りませう。

如斯狀態でありますから社會問題として經營合理化指導機關の設置を必要とするのであります。特に中小小賣業者の經營指導機關を希望する次第であります。

經營合理化指導機關の設立に就ては關東廳、滿鐵、滿洲輸入組合の援助を要する事と思ひます。經營合理化指導機關は左の職分を行ひます。

中小商工業會計の標準的制度の確立と普及

（說明）

イ、先づ複式簿記に據る會計制度を定め、貸借對照表の作成を容易且つ簡單に、然も其貸借對照表に據て直ちに假損益を見得るものたる事

ロ、記帳を可及的簡單にして、明確なる事

ハ、營業經費と家計費を劃然と區別する事

ニ、年一回以上の棚卸し勘定を必ず行ふ事

二、商品の仕入に關する指導

イ、仕入原價の低減

一、共同仕入の出來得る商品に限り、共同仕入機關を設立する事

二、現金仕入の獎勵と其金融機關の設立

ロ、商品回轉數の增加

一、共同仕入及商品の單純化に據り回轉數の增加

ハ、優良商品仕入先の紹介

（說明）確實なる大問屋又は製造家との取引を直接行ふは中々困難なるが故に共同的公設機關に於て紹介し不利なる仕入を除く事

ニ、流行の紹介と流行品の仕入補導

ホ、仕入に從事する店員の養成即ち人格手腕經驗を要す

販賣方法の指導

一、現金販賣の獎勵

二、サービス方法の指導

三、店內設備、商品陳列法の指導

## 五品の振興策 （二）

盛昌洋行 辻井条太郎

五品取引所の減資整理は愈々總會で決定されたが眞の整理は之れからが本筋であつて取引所の興廢は今後の措置如何によつて決せられると云つても敢て過言ではない取引所理事者もこの點に留意して最近來市場振興策に就いて市場關係者と種々協議中であるが未だ具體案の確立を見るに至らない。隨つて具體的振興策は今遽に擧げ難いが、吾々市場關係者としては場當り的な姑息なものでなく堅實な合理的振興策を希望するものであつて特に左の三點を骨子としたものでなければ到底成就覺束ないものと思考する

一、取引制度及組織の合理的改善

二、金融助成機關の整備

三、仲買人の地位の確立

以上の內取引制度の改善に就いては既に特別委員會を設けて審議中であるから何れ具體化するであらうが、現在行詰りの觀ある麻袋取引の如きも定期清算取引に移して局面打開を圖るのも一策であらう、第二の金融助成機關の整備は商品信託會社が機能を失ひ、而も麻袋・綿絲布共點與季節の接近せる今日に於ては焦眉の急務と云ふべく、假令どんな立派な取引方法を建てても之が整備せねば所謂「佛造つて魂入れず」と云ふ結果に終るであらう。更に仲買人の地位の確立は從來兎角閑却され勝ちになつたことであるが市場と仲買人が特に地場の關係に在る點から見て屑鐵輔車の仲買人の助成に就いて深甚の考慮を望んで止まないのである。要するにこれ等の諸點を考慮に置いて合理的な振興策を講じたならば市場の更生繁榮期して待つべきものがあるであらう

## 電話市價は漸落步調
### 不況に祟られ

關東廳遞信局に於て本年四月より六月まで三ケ月間の電話市價を調査した處、昨年末以來の一般財界の深刻な不況に祟られ製鋼所問題に關係を有する安東縣、本溪湖その他二、三都市を除き一般に漸落の步調をたどつて居る、いま管內主要都市に於ける市價を前期分と比較對照して見れば次の通りである

| 地別 | 本期最高 | 本期平均 | 前期平均 |
|---|---|---|---|
| 大連 | 五四〇 | 五〇八 | 五九〇 |
| 旅順 | 二四〇 | 二〇五 | 二一五 |
| 金州 | 一五〇 | 一三一 | 一四八 |
| 普蘭店 | 八〇 | 七一 | 八〇 |
| 瓦房店 | 六〇 | 四六 | 四〇 |
| 鞍山 | 二五〇 | 二三〇 | 二三七 |
| 撫順 | 二〇〇 | 一七二 | 二二三 |
| 奉天 | 二四五 | 二〇二 | 二六七 |
| 四平街 | 九五 | 六七 | 九一 |
| 公主嶺 | 四三 | 三一 | 二九 |
| 長春 | 二〇〇 | 一五〇 | 一七七 |
| 本溪湖 | 八〇 | 六〇 | 四〇 |
| 安東縣 | 二八〇 | 二一五 | 一八六 |

## 黃塵

◇…けふこの頃の暑さに陸の河童どもは海上を我物顏に賴りに跳躍を擅にしてゐる、不景氣で財布が輕くなつた御蔭で浮び工合も大變よからう。

◇…が、こう不景氣になつては浮ばうにも浮べぬのが船主連だ、積荷が輕けりや浮びもよからうが之れぢや問屋が卸さないと青息吐息と云ふところ。

◇…こゝもと合理化時代についで繫船時代が出現しそうだと云ふから堪らない、金はなくとも自由に浮べる陸の河童がサゾ羨ましいことだらう。

◇…一將功成つて萬骨枯るゝは敢て戰時ばかりぢやない、繫船（戰）時代に百萬噸も繫船すると云ふから功を狙ふ者は暫く隱忍自重飄々時々待つがよい。

◇…尤も阪神地方では澤山の船を失業させておくのも勿體ないと言ふので川口に繫いで船內でレビューや活動寫眞をやり納凉船としたら儲かるだらうと計畫してゐる船主もあるそうだ、大連でも一つ住宅拂底の折柄繫船を利用して水上住宅貸家ありとでもやつてはどうです。

## 市況

### 特產 銀八圓臺乘せに一齊に崩落

休日明け今朝の定期は銀價の八圓臺乘せを眺めて大豆は一氣に暴落商狀を示し豆粕、豆油又之に隨伴して下押し高粱は作柄よきと且つは不需要期の折柄とて現物安より先物氣崩れとなり際落を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴落）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 四百六十七車

▲豆粕（低落）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 一萬六千枚

▲豆油（低落）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 [illegible]

▲高粱（暴落）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 六千箱

▲包米（出來不申）

出來高 一〇二車

◇現物前場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋込）大豆（裸物） | 八〇一〇 | 七九七〇 |
| 出來高 | 二十車 | |
| 普通大豆 | 出來不申 | |
| 豆粕 | 二五八〇 | 二五六〇 |
| 出來高 | 一萬七千枚 | |
| 豆油 | 二一七〇 | 二一四〇 |
| 出來高 | 一千七百箱 | |
| 高粱 | 四七〇〇 | 四六八〇 |
| 出來高 | 三車 | |
| 包米 | 四三〇〇 | 四三〇〇 |
| 出來高（下モノ） | 二車 | |

定期喰合高（廿六日現在）（前日對比 △印減）

| | 喰合高 | 前日對比 |
|---|---|---|
| 大豆 | 二七七六車 | 八四車 |
| 高粱 | 一三八車 | 五車△ |
| 豆粕 | 二六六千枚 | 八千枚△ |
| 豆油 | 八七五百箱 | 四五百箱 |

### 錢鈔 標金高を眺め鈔票低落

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は十六片十六分の七と（四分の一高）先物十六片十六分の五と（四分の一高）紐育は三十五仙八分の三と（八分の三高）孟買銀塊は四十七留比十六分の三と（十六分の三高）滙兌は七十一兩四〇滙申は七十四兩〇五、大洋は九十七圓九十錢、日米は四十九弗十六分の一と（同事）英米クロスは八十六仙十六分の十三と（八分の一と（十六分の三高）米支は三十八弗四分の一と（十六分の一高）上海標金は五百六十兩九と寄り五百六十二兩五と止め當市の銀價は低落を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

| 期 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 七百五萬圓

◇現物取引（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高（銀對金）卌二萬一千圓（金對洋）一萬七千圓

### 商品 前場

麻袋（軟化）產地鐵四分の一高青島爲替同事と保合ながら銀塊四分の一高と機嫌を示し銀票八圓臺乘せをみせたので當市華商側も幾分氣を良くし無商內乍ら氣配は軟りを示した

綿糸（反撥）米棉六十錢高と銀塊高に大阪三品寄付は各限共三圓五六十錢方反撥を示し當市も支那側の新規買物相當ありて四圓方の反撥を示した

### 市場電報（廿八日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]、同先物 [illegible]、紐育銀塊 [illegible]、孟買銀塊 [illegible]、英米爲替 [illegible]、米日爲替 [illegible]、米支爲替 [illegible]

棉花

現物 米棉（換算六〇錢高） [illegible]

七月 [illegible]、十月 [illegible]、十二月 [illegible]、一月 [illegible]、三月 [illegible]

●印棉 ベンゴール [illegible]、ヴローチル [illegible]、オームラ [illegible]

大阪株式（前場寄・前場引）

鐘紡新、大株新、大紡新、日糖新、郵船新、東新 [illegible]

東京株式（前場寄・前場引）

東株新、五品（當・中・先）、豆新（當・中・先）、同（短期）、寄値、引値、高値、安値 [illegible]

大阪期米（前場寄・前場引）當限・中限・先限 [illegible]

東京期米（前場寄・前場引）當限・中限・先限 [illegible]

大阪綿糸（前場寄・前場引）七月・八月・九月・十月・十一月・十二月・一月 [illegible]

大阪棉花 寄付・大引 [illegible]

神戶豆粕 當限・先限 [illegible]

橫濱生糸（前一節・前二節）七月・八月・九月・十月・十一月・十二月 [illegible]

印度麻袋 實筋直積 [illegible]、錢筋直積 [illegible]、爲替相場 [illegible]

### 株

休日明けの北濱寄は鐘紡一圓六十錢高を初め大株大新も小緩りを呈し新東短期の寄も五十錢高を入れたので當市諸株も寄鼻强保合であつたが引際內地安を入れて氣迷ひ商狀となつた▲今朝の內地高は米棉高による綿糸の反撥に氣を良くしたためであるが早くも高値は警戒され引際ダレ氣味となつた▲一般商品界もやゝ安定の模樣あり銀も底を入れた觀があるので株式も押目買の人氣と轉換して來たが未だ安値覺えのため積極的な出動は手控へられ勝であるが▲一氣に上げて來ないところに堅實さがあり若い相場として樂しみが殘されてゐるのではないかと考へられる▲（綿糸）今朝米棉高で大阪三品は各限三圓五六十錢方反撥したので當市も四圓高を示した大手筋は自重して見送りの態であつたが銀の騰りに氣を良くした華商筋は相當買つた模樣であつた

### 豆

今朝の市場は銀價の八圓臺乘に刺戟せられ各品一齊に崩落の一途を辿つた▲大豆の近物は十九錢方の暴落だしその他も之に類してゐる▲殊に高粱は作物の良好に加へて目下の不需要季に一氣に崩れ近ものゝ又二十三錢方の慘落振りは物凄い▲之がため出來高も合計七百四十五車に達し夏枯の言葉を裏切る▲耳付粕の取引並に需要狀況視察のため上海に出張中であつた大連油房聯合會中西理事の話によると南支方面では大連の混合保管制度が徹底してゐないらしい▲之がため取扱業者の中には混合保管に使用した古麻袋に良好ならざるものを積込んで誤魔化してゐるものも相當ある模樣だ▲現在上海で特產取引に從事するもの三十五軒に及ぶも大連とい關係は密接ならざるもの如く▲滿鐵の上海事務所なども特產取引業者がどれ位あるかは皆目判らぬらしい▲混保の宣傳など滿鐵で試みてもよさゝうなものとは關係者の希望だ

### 銀

爲替は日米、米日共に不變なる所へ海外材料の銀塊は倫敦四分の一高、紐育八分の三高、孟買十六分の三高と一齊高材料を報じたが▲一方の上海標金は投物の崩れで五百六十兩九と高寄りの後更に上伸し六十二兩五と昂騰したるため高値八圓四十錢を示した地場鈔票は一氣に崩れ七圓四十錢とめ七十錢安の低落を呈した▲チリ高氣配に推移した鈔票は一昨後場六十八圓十錢と止めて昂騰したものだが大豆日先高見込みの折柄支那印度の買ひ等あり銀塊相場は尙强氣配にあるものと觀られる▲錢鈔信託會社の手數料引下げ問題は未だ双方共に釋然とした氣持ちにはなれぬやうだがお互に自說ばかり固持してゐては埒の明かぬも道理▲成るにせよ成らざるにせよ市場振興のためには飽く迄兩者の協力が必要である以上氣持ちだけは釋然たるを要する

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 梱數 |
|---|---|---|---|
| 福助 | 十二月限 | 三三、〇〇 | 二〇 |
| 同 | 同 | 三三、三 | 五〇 |

### 株式 內地株小緩り 當市强保合

今朝北濱寄は大株四十錢高、大新六十錢高、鐘紡一圓六十錢高、東京短期東新も五十錢高と小緩りを報じたので當市も定期、新豆、錢鈔、東新いづれも十錢高、五品同事、現物五品二十錢安、新豆同事、大新二十錢尚、新東一二十錢高、出來高定期五十枚、現物百枚

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 梱數 |
|---|---|---|---|
| 同 | 出來高 | 九十梱 | |
| 扇面 | 九月限 | 二九、八〇 | 一五 |
| 出來高 | 十五梱 | | |

前場

◇定期（寄・當限・中限・先限）

五品、新豆、錢鈔、新東、五品 [illegible]

◇現物（甲部）

五品、商信、新豆、錢鈔、氷新 寄付・高値・安値・大引 [illegible]

◇現物（乙部）

大新、鐘新、新東 [illegible]

◇爲替及受渡日步

五品、商信、新豆、錢鈔、氷新、新東、滿鐵新 [illegible]

後場（保合）

◇定期（寄・當限・中限・先限）

五品、新豆、錢鈔、新東、五品 [illegible]

◇現物（甲部）

五品、商信、新豆、錢鈔、氷新 [illegible]

◇現物（乙部）

大新、鐘新 [illegible]

株式出來高（廿八日）定期 八〇枚、現物 三四〇枚、合計 四二〇枚

### 滿鐵株（軟り）

▲東短前場 滿鐵新株 三十圓

▲大阪現物 滿鐵親株 六十圓七十錢

### 上海爲替情報

【上海廿八日發電通】銀塊高と大連筋買現物一二八兩四分の一から一二八兩まで賣り三井正金買つたボンドは七月物六ペンス八分の七で銀行間の商內相當出來た、アト正金建値引下げを入れ支那人日米買氣旺盛、この地日米四九弗八分の一まで賣り三井銀行、臺灣銀行三菱銀行買向つたが爲替氣配惡し

上海標金

| 寄付 | 高値 | 安値 | 止 |
|---|---|---|---|
| 五六〇兩 | 五六三兩五 | 五五四兩五 | 五五八兩八 |

### 爲替相場（廿八日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀百）[illegible]、同十五日賣（同）[illegible]、上海向參着賣（銀百）[illegible]

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）[illegible]、信用付二月買（同）[illegible]、米國向電信賣（百圓）[illegible]、同九十日拂買（同）[illegible]

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）[illegible]、同二ケ月買（同）[illegible]、紐育向電信賣（金百）[illegible]、上海向電信賣（金百）[illegible]、同 賣（銀百）[illegible]、日本向電信賣（銀百）[illegible]、同十五日拂買（同）[illegible]

手形交換（廿八日）

金 [illegible]、銀 [illegible]

### 奧地市況（廿八日前場）

錢鈔

奉天（現物）、（奉票）（先限）、大洋票（定期）、開原（現物）、（奉票）（先限）、同（鈔票）（先限）、安東（近期）（遠期）、鎮平銀（現物）、哈爾賓（大洋）[illegible]

特產

▲大豆 寄付・大引

開原 八月限・九月限・十月限、長春 八月限・九月限・十月限、公主嶺 八月限・九月限・十月限、哈爾賓 八月限・九月限・十月限 [illegible]

▲高粱 ▲小麥

開原、長春、公主嶺、哈爾賓 八月限・九月限・十月限 [illegible]

滿洲日報

## 社説　四庫全書の保管　出版を慫慂す

支那の文化は周期的であつた。堯舜禹湯文武周公孔子といふ風にその理想を過去に置き、やゝ進歩を阻碍したかの傾きもあつたが、五千年の歴史中、唐の時代を以て支那文化の最高潮とすべく、而して前清康熙、乾隆時代、文物制度において唐代を凌駕するの盛況されてゐる。四百餘州の統一の如きも清朝時代を以て空前絶後（今日までのところ）とすべく、この點現在の中華民國としても大に滿洲朝廷に感謝すべきであらうと思ふ。そは兎もかく、支那文化の結晶完成は清朝において終了したるものともいふべく、支那文化の內容を以てしては今日以上に發展の可能性がないとも觀察する向があるが、過去文化の記録において支那の文獻としては四庫全書に集大成せられたりといふを得べくこの集大成だけにても清朝存在の意義充分なりといふべきである。

◇

四庫全書は民國革命以來、殆んど散逸し盡さんとし、わづかに熱河、北平、奉天等に散在してゐたものを奉天に集中し、これを永久に保存せんとするのであるが、孔子亡國論などの現出する今日であるから過去文化の集積に對し敢て顧みぬやうなことになり、一部好事者の閑事業として放任せられるやうなことにならぬとも限らぬ。併しながら、四庫全書は世界唯一の貴重なる文獻であつて、五千年の支那を語る集大成であるとすれば、これを永遠に保存することの事業を確立すべきである。而して幸ひ四庫全書が奉天側に保管されてゐるといふことは最も適任者を得たものといふべく唯一の四庫全書も爰において安定の地を得たものといふべきであらう。若しこれが南京とか北京とかの地にあつたとしたら、時局の動きによりまた思想の動きによつて如何なる危難に遭遇せぬものでもない。奉天にありては政局的に、思想的に、まづ安全なりといふことが出來やう。殊に袁金鎧氏らの如き篤學の士あり、四庫全書の保存には頗る所を得たものといふべきであらう。

◇

わが對支文化事業の如きも要するに四庫全書を保存すると同一の精神に立脚するものといはねばならぬ。過去における支那の文化を顯揚し、これを基礎として東洋文化の眞の精神を發揮せしめんとするに外ならぬのである。由來、日支の文化關係は支那により出でて日本に傳來したものといふべく、今日、主客顚倒の氣味となり、日本より對支文化事業を顯揚せんと努力するに至つたので、支那側としては少しく勝手が違ふやうな感じをなすかも知れぬが、わが日本の對支文化事業なるものゝ根本精神は同根なる東洋文化の源泉を認め西洋文化の物質的なるに對抗し精神的文化の發揚に東洋の特殊性を發揮せんとするに外ならぬのである。然るに支那側において、文化侵略など〻大聲疾呼するなど言語道斷といはねばならぬ。吾人は今次、奉天側において四庫全書の保存に努力すると聽き、その事業に對し對支文化事業が應分の助力をなすもまた面白いことではあるまいかと思ふぐらゐである。

◇

そは兎もかくとして吾人は四庫全書の保存に關し奉天側が保存委員の補充を行ひ、文溯閣內に秘藏せる圖書の保管に努力せんとしつゝあることは支那のため、東洋のため大に慶賀すべきところである。併しながら四庫全書を保存するのみにては支那文化を發揚する所以とならぬのである。年々歳々內亂抗爭に忙殺されつゝある支那にありては、あるひは不可能であるかも知れぬが、吾人の望むところのものは內亂抗爭のために巨額の軍費を支出する片手間に、この平和事業たる四庫全書の普及版の出版を敢てせんことを希望するのである。この事業は嘗て上海の商務印書館にて計畫したるが如きであつたが、その後沙汰やみとなつたのではあるまいか。そは兎もかく、この事業を、普及版といふても五百部か一千部にて可なり、これを翻刻出版するの事業を完成するにおいては、張學良氏の名を永久に留むることであり、それだけ充分の意義のあることたるは疑ふの餘地がないのである。

## 無產黨の强力なる戰線統一行はれん　社會問題激化を機に

【東京特電二十八日發】前議會において勞農黨が借金棒引案を提案して以來農民間における借金棒引或は支拂延期の運動は次第に昂まりつゝあつたが殊に最近繭價の慘落により窮乏のドン底に叩き落された農民は租稅の不納、或は納稅延期運動を起すに至り町村役場農會の高級吏員、學校教員等は農民の呪ひの的となりつゝあるので各無產黨ではこの機を逸せず必死的に自黨の擴大強化に努めつゝあるが、殊に全國大衆黨では新黨結成の熱意を以てこの中堅合同を更に全合同に結びつけるべく勞農黨並に社會民衆黨に對しそれぐ切り崩しの秘策を練りこれを農村窮乏打破運動或は失業救濟運動に結び付けて居るので社民黨內における安部イズム並びに鈴木イズムの運動、勞農黨內の大山、河上兩派の對立傾向など〻相俟つて同黨今後の動きは頗る注目さるゝ事となつたが、この未曾有の產業經濟界の萎微不振とソレに伴ふ社會的諸問題の激化の時期を一轉機として我國無產政治運動の全分野に亘つて從來の空虛な理論を離れて深刻な分裂、合同の强力な戰線統一作用が行はれるものと觀られ、社民勞農兩黨の運命は就中注目さるゝ事となつた

## 失業防止のため起債緩和を進言　民政社會政策委員會で協議

【東京廿八日發電通】民政黨は二十八日午後二時社會政策委員會を開き失業對策につき協議の結果
政府が目下實行しつゝある失業救濟の程度ではまだ範圍が狹いから更に失業防止に向つて手を伸ばし之が爲め全國的に事業を起すことが肝要である、之が爲めには從來より一層起債を緩和し且つ補助金を出すやうにせねばならぬ
と云ふに大體意見一致し更に委員會の議を纏めた上政府に進言することゝし同五時散會した

## 政策轉換か倒潰か　政友不景氣對策委員會の意見

【東京二十八日發電通】政友會の不景氣當面對策委員會は二十八日午後二時より本部に開會、三土委員長より
現在の歳入狀態より見れば明年度は二億圓以上の歳入減を見ねばならぬ狀態に陷つてゐるから今や政府は非募債主義を放棄せねば豫算編成は至難なる危機に逢着した
と述べ之に對し各委員より質問並に意見の開陳あり、不景氣對策につき意見交換の結果
政府が倒潰するか政策の轉換をなすの外不景氣挽回は不可能なり
と云ふに一致し尚之等の意見を根據として研究を重ねる事を申合せ四時散會

## 十四億圓見當で明年豫算を編成　首相節約嚴守を慫慂

【東京特電二十八日發】昭和六年度豫算は去る十八日の閣議においてその編成大綱を決定し、各省では八月十五日迄に主計局に概算書を提出することになつて居るが、來年度豫算の**編成難は**想像以上であつて元來來年度に繰越すべき剩餘金財源二千萬見當を捻出すべく計畫された本年度豫算の節約が豫想の八千百萬圓に達せず、六千五十萬圓（外に捻出財源七百萬圓）を節約し得たに過ぎないから來年度に繰越すべき剩餘財源は全然絶望になつただけでなく、一方歳入においては租稅、官業兩收入にて約八千萬圓の減收を免れず、歳入減を補ふ唯一の方法たる公債は非募債主義で手が出せず、政府としては節約を重ね大體總額十四億圓見當で豫算を編成すべく餘儀なくされて來たのであるが、井上藏相の各閣僚に對する慫慂にも拘はらず、各省內にはこの極度の節約には最早耐へられぬとの聲が起り二三閣僚は遂にその要求に動かされ**新規事業**に伴ふ新規要求をなさむとする形勢あり濱口首相は此點を大いに憂慮し最近各閣僚を招いて政治的見地から今回の編成方針嚴守を希望して當面の危機を脫すべく努める筈であるが與黨閣內の一部でも「若し現內閣に危機といふが如きものがありとすればソレは條約問題に非ずして寧ろ來年度豫算の編成難である」と觀て居る位であるから軍備改革その他と共にその成行は頗る注目されて居る

## 五工學博士が多獅島踏查　各專門的立場から　來月廿三日頃安東に落合ふ

【東京特電二十八日發】先般開かれた港灣土木專門家協議會の結果滿鐵の委囑を受けて新義州多獅島の實地踏查を行ふことになり丹羽氏等五工學博士は來る八月廿三日頃安東縣に落合ふ豫定で朝鮮經由若しくは大連經由出發する筈であるが多獅島における視察日程は約四日間である、なほ同一行は全く專門的立場からこれを嚴正調查檢討するのであるから地方民の一行諸氏に對する各種の運動歡迎などには一切應ぜざる申合せとなつてゐると

## 汪氏作成の最右翼的な政府の七原則決定　これで改組、山西兩派完全に妥協　正式會議は來月七日

【北平特電二十八日發】本日午前九時懷仁堂で擴大會議開會され汪精衛氏議長となり汪精衛氏作成の政府の原則たる七項目を可決し之を各方面に宣布する事に決定、正式會議は八月七日と決定した、尚政府の原則は最右翼的なので改組派は贊成し、西山兩派と完全に妥協した證左である

## 發砲と放火で長沙混亂に陷る　共產土匪の仕業

【長沙二十八日發電通】二十七日午後八時頃突如城內に銃聲起り爲めに警備兵の撤退に大混亂を惹起した、共產軍は既に城門に迫つたもの〻如く、一方其の便衣隊は城內を橫行し銃聲諸所に起り市民は極度の恐怖に襲はれてゐる、銃聲は夜半迄絶えず、今曉零時頃省政府附近、一時頃公安局附近に火災が起つたが何れも共產土匪の放火で不安益々加はつてゐる

## 邦人男子も遂に避難

【上海二十八日發電通】長沙來電によればその後の形勢更に惡化し邦人男子も全部二十七日夜中の島に避難した、中の島にはわが陸戰隊十四名が警備に當つてゐるが城內外より銃聲が屢々聞えてゐる

## 共產軍全く占領　何健軍悉く逃走す

【漢口二十八日發電通】共產軍の先鋒部隊一千餘名は廿七日午後九時數旒の赤旗を押立て長沙に入城し完全に同市を占領した、共產軍の大部隊は今未明より引續き入城し市內は到る處赤旗で充滿してゐる、これより先き市內に駐屯の何健麾下の正規軍も悉く逃走し一兵をも留めず、市民は恐怖と混亂に陷つてゐるが、目下の處居留邦人は無事である共產軍は規律も正しく省政府貯藏の彈藥を城外の某地點に運搬し始めて居るなほ長沙を脫出した何健は醴陵方面にて共產軍の一隊と交戰中である

木村公使夫妻　昨夜着連【左が公使右が夫人】

## 佛伊の軍縮交涉　仲々纏まりそうもないが　兎に角本年中は建艦中止

ロンドン海軍條約批准問題でアメリカの上院は久しくもめてゐたが、結局二十一日九票對五十八票の大多數で批准案を可決した、アメリカの樣子如何にと見守つてゐたイギリスも、早速批准の手續をするらしい、イギリスでは勞働自由兩黨が條約に贊成なのだから面倒は起るまい

◇

ロンドン海軍條約はワシントン條約と同じく日英米佛伊五ヶ國の間に締結されたものである、然し條約中の第三篇即ち補助艦制限に關する協定は日英米三國間だけのものである、佛伊兩國は之れに加はつてゐない、ロンドン會議では交涉の都合上參加國を二組に分けた、日英米三國を「海洋組」とし英佛伊三國を「歐洲組」とした、イギリスは兩組に跨つてゐるわけである、海洋組の方の話は纏まつたが、歐洲組の方は補助艦制限に關する交涉が遂に纏まらず、後日改めて交涉を繰返す事となつたのである、斯樣な次第で、ロンドン會議は一應の幕はおろされたけれども會議は未だ閉會したのではない、休會となつてゐるのである

◇

歐洲組、就中佛伊兩國其後の交涉は何うなつたか、去る五月十二日からジュネーヴで開かれた國際聯盟理事會の際、佛伊兩國外相の間に右に關する會談があり、イギリスの外相も其間に立つて肝煎りをした、兩氏双方の間に話合ひがつけられてゐる模樣である、然し佛伊兩國間には軍縮以外各種の政治的懸案があり、これ等を先づ解決する必要がある、軍縮の方は中々急には纏まりさうにもない、ところが先月イタリー海相シリアニ提督は下院に一九三〇年度の軍豫算（十四億七千五百九十六萬六千リラ）を提出した、昨年度に比し二億四千三百五十萬リラの增加である、イタリーは一九三〇ー三一年度に於て巡洋艦一萬トン級一隻、五千トン級二隻、驅逐艦四隻、潜水艦二十二隻を作らんと計畫してゐるのである、一方上院に於いて外相グランデイ氏は「ロンドン會議で殘された問題につき佛伊兩國が商議する期間、フランスが同樣建艦を中止するならばイタリーも右の建造計畫を中止する」と言明した、今月十日フランスの外相ブリアン氏はイタリー政府に對し、フランスの一九三〇度計畫による軍艦建造を來る十二月迄停止する意向である旨を通告した、これに對しイタリーも同じく建艦計畫實行を本年末まで見合はす意向である旨を回答した、これで兎に角本年中は佛伊兩國の海軍休日となり、一方佛伊交涉の進行も一層滑らかになつたわけである

◇

佛伊兩國の交涉は今後如何なる所に到達するであらうか、ロンドン會議當時のやうにフランスがその補助艦所要量をイギリスの五十四萬トンに對し七十二萬トンだと言つたり、イタリーがフランスと均等を要求したりしてゐたのではとても纏まるものではない、フランスが餘りに多きを求むればイギリスも現狀では滿足しないだらうし、アメリカも日本も之れに影響され、遂には軍縮の實を擧げ得られない事になるであらう、こんな場合、比例的に增艦し得る權利はロンドン條約でも認められてゐるのである

◇

ブリアン氏提案にかゝる歐洲聯邦組織の計畫もドイツ、イギリス其他各國の原則的贊成を得た、而して來る九月初旬開會の國際聯盟總會の前後に右聯邦案に關する歐洲列國間の會議が召集されるこの會議と佛伊兩國の軍縮交涉とが相々相助けて平和的成果を齎せば誠に結構である

## 滿洲は煩い處だ　理事說は知らぬ　歸京の上でなければ解らない　木村公使昨夜着連

滿鐵理事に內定してゐるチェッコスロヴァキヤ公使木村鋭市氏は夫人及び隨行員一名と共に廿八日午後八時半着列車で來連大藏理事外滿鐵側の出迎へを受けてヤマトホテルに入つたが廿九日朝出帆の定期船で歸京の筈である、氏は車中にて語る

三年間外國にゐたので日本內地も隨分變つてゐることだらう、滿鐵理事になるなどと云ふことも未だ何等の通知に接してゐない、若し事實ならいづれ外務省と總裁とで決めたことだらう、歸京して見ねば何も解らない、理事としての抱負など今云へと云つても無理だ、就任したら考へやう、今の處はこれだ（と兩手を擧げて哄笑する）然し僕も支那のことにたずさはつてから既に七年だが滿洲と云ふ處は實に煩い處さ、齋藤理事の後釜ならば何れ對外交涉の任に當ることだらうが所謂「交涉」も恐らく滿鐵創業以來絶えたことがあるまい、だが支那の現狀では容易にラチが明くまい

と、更に話頭を轉じ哈爾賓までつれ戾つた高島愛子さんについて

哈爾賓についたら貴紙が大々的に報道してゐたので驚ろいた、同地まで同伴してくれと云ふ約束であつたから同地で前田氏に引渡したが愛子さんも強烈な神經衰弱にかゝつてゐるから氣の毒だ

と語つた

## 仙石總裁今夜離京

【東京廿八日發電通】仙石滿鐵總裁は二十九日午前十一時三十七分品川驛發途中御殿場に西園寺公を見舞ひ三十日神戶出帆のうらる丸で歸連する

## 神鞭、伍堂兩理事　來月上旬歸任

【東京特電二十八日發】神鞭、伍堂兩滿鐵理事は仙石總裁出發後各種の用務を片付け八月上旬に相前後して東京出發歸任の筈

## 歸朝中の安保大將長春着

【長春特電二十八日發】海軍々縮會議より歸朝の途にある安保海軍大將は廿八日午後三時十七分着東支鐵道にてハルビンより來長、田代領事、海友會員等の出迎へを受けヤマトホテルに小憩の後十六時廿分發にて南行した

## 朝鮮國籍法施行中止に決定　誤解と批難を慮り

【東京廿八日發電通】拓務省では支那官憲の在滿鮮人迫害對策として朝鮮に國籍法を施行し鮮人に歸化權を與ふる方針を定め之が具體策考究中であつたが今回小坂拓務政務次官が鮮滿を視察し各方面有力者とも意見交換の結果、鮮人に歸化權附與の件は此の際中止するに決した、即ち本問題に就ては鮮內にては國籍法施行は在滿鮮人保護の美名に隱れて朝鮮から鮮人を驅逐せんとする策なりと非難あり、他方支那側にては右は日本の滿蒙侵略の前提なりとして排日に利用されるので、小坂次官から松田拓相に右の旨復命し、對策協議の果結國籍法施行は中止するを得策とするに決したものである

## 滿鐵の重要問題　仙石總裁の歸任後を待ち　重役會議に提案附議

仙石滿鐵總裁も愈々來月二日入港のうらる丸にて歸任の豫定であるが滿鐵臨時業務調查委員會では總裁の歸任を待つて開催されることになつてゐる重役會議提出の給與規程改正案の作製を急いでゐるが既に三四案が纏まつた模樣である
尚總裁は右規程改正案と傍系會社整理綜合案の一段落後滿鐵沿線及び各培養線の視察、對東鐵、鳥鐵との間に懸案となつてゐる運賃輸送、數量その他の諸問題解決等に努めるものと豫想されてゐる

## 露國がまた難題　カムチャツカ西岸の立網沖出制限を縮小

【東京二十八日發電通】ロシヤ漁撈廳ではカムチャツカ西海岸に於ける日魯會社其の他邦人租借漁區に對し立網の沖出制限を一千米以內に縮小する樣命じ、之れに應ぜぬ者は漁網を引上ぐべしと通告して來つた旨二十八日露領水產組合に入電があつた、此種の問題は曩に沿海州に於ても起り、我が當局の嚴重抗議に依り一旦解決を見たかに思はれたが、今回又復難題を持ちかけたので組合では二十八日外務農林兩省に陳情した

## 製鋼所設置　運動經過報告

昭和製鋼所州內設置問題に關し政府要路に陳情運動のため上京中の委員小澤太兵衞氏は三十日入港のはるびん丸で歸連するが、氏は同日午後一時より市役所會議場において直ちに運動經過報告を行ふと、なほ石本委員は仙石總裁と同船八月二日のウラルで歸連の筈

## 奉天に國銀分行　當分獨立經營として　八月一日から開業

【奉天特電二十八日發】中國々貨銀行が奉天に東省分行を設立することに決定したことは既報の如くであるが、その經緯を聞くに同行は國產振興助成を目的として一昨年冬上海に創設、官民合辦の資本金二千萬元（四分の一拂込）重役は官民合計十五人で張學良氏を代表して張作相氏も重役の一人であるが昨年來奉天に分行を設立する議起り張學良氏は官銀號會辦荊有岩氏をして專ら上海本店側との折衝に當らしめてゐた所東省分行の名義とするも本店直營とせず獨立經營とし、その資本金を五十萬元と定め內遼寧省政府より三十萬元を出資、殘額二十萬元は本店より民間所有株を出資し先づ奉天において小規模に營業しその成績に依つては將來吉林、黑龍江、熱河、哈爾賓の四箇所に支店を設置する、而して營業範圍は中小商工業者に對し運轉資金を供給することを限定する等の協定成立して分行設置を決定するに至つたものである
既に支配人には前記官銀號會辦荊有岩氏、副支配人には東北電政管理局長蔣宗林氏が夫々省政府より任命せられ八月一日から營業を開始、同十日に正式の分行開設祝賀會を擧行することに決定した

## 船車懇話會　第一回會議協議事項

滿鐵および市內船會社にて組織されてゐる第一回船車懇話會は廿六日午後三時より滿鐵社員俱樂部第一集會室において開催されたが出席者は
滿鐵側伊藤聯運課長、千葉聯運課第三係主任、竹森・中川同課員、田中鐵道部經理課員、藤津埠頭事務所輸入主任、市內側は商船須賀川支店長代理、秋山輸出係主任、青木輸入係主任、郵船小野出張所長代理に中島（近海郵船）野口（朝鮮郵船）の兩氏岡崎汽船奧村原田汽船加藤、大汽高木營業課長、上田輸出係主任、北野連絡輸出係員、中尾通絡輸入係員、國際岡崎大連支店長代理、三奈木代辦係主任
以上二十氏で懇話事項は二十四案（滿鐵十案、大汽八案、國際六案）何れも熱心に研究されたが主なる懇話案としては大汽提案の轉貨物の事故は滿鐵にて修理するを原則とすることゝし修理に關する機關を完備せられたき件が相當影響するところ多いため愼重に研究されたが滿鐵でも充分考慮すること〻なりまた大連海關に鑑定課の新設以來關係各方面では何れもその主旨を贊してゐるが手續上に兎角遲れ勝ちを見るので關係者はその原因も研究しやうといふことになつた

## 常議員の補選　商議決算可決

大連商工會議所では既報の通り二十八日午後三時から定時總會を開催出席者は正副會頭を除いて僅かに十名といふ不熱心振りであつた　村井會頭より本年三月一日より六月三十日までの事務報告あり、昭和四年度決算に關しては篠崎書記長の報告通り異議なく可決、常議員豆信田中喜介、正金西山勉、國際平田讓一郎三氏辭任による補缺選擧は豆信田村羊三、正金鷲尾磯一、國際千秋寬の三氏が選任された

## 產業審議總會

【東京二十八日發電通】臨時產業審議會は二十八日第四回總會を開き企業統制に關する一部答申として特別委員會決定した諸工業の統制に關する方策を原案通り可決し直に政府に答申の手續きを採つた

## 麵粉特稅近く實施　銷場稅を廢止し

【奉天特電二十八日發】遼寧財政廳長張振鷺氏は從來麥粉に對しては銷場稅を課してゐたが商人中滿鐵附屬地を利用して脫稅する者少からず、これを防止するため瞬寸特稅の方法に倣つて麵粉特稅を新設して脫稅を防ぐ同時に從來の銷場稅を廢止する案を樹て目下これが實行に就き研究中で不日實施を見る筈

## はるびん丸船客

【門司特電二十八日發】三十日入港豫定のはるびん丸乘客中主なる者左の如し
十河信三（滿鐵理事）菱刈隆夫（軍司令官令息）仁戶田誠、小澤太兵衞（新隆洋行主）丘襄二、穗積哲三（滿鐵參事）山崎元幹（同涉外課長）枝松胖（大日本製糸重役）北川利一、金松隆一、駐日露國商務官



世界文化の粹を象徴するパリの都で昨年八月中に盗まれた自動車數は五十一臺、それがパリ以外の地方へ行くとフランス全部を引括めてタッタの廿九臺、尤も八月は自動車ドロボーの書入れ時である、何となればブルジョア連が暑中休暇を利用して二三週間自動車を乘廻しその揚句に街頭に抛り投げて置くからだ▲從つて二月の月などには自動車の動きも尠いため昨年の如きパリで盗まれた數がタッタ九臺、其他の地方は合計十臺といふ成績因に昨年中フランスで盗難に罹つた自動車數は合計約三千臺其內警察の手で發見されたのが四百九十三臺、それらの自動車は大體盗難通知があつてから一月以內に發見されたものだが主として見つかるのは兩三日といふところでそれ以上期間が經つと何うしても發見困難となる、そして盗難の多いのは何といつてもパリとセイヌ河畔一帶の地域ださうだ。

## 上海爲替情報

【上海廿八日發電通】前場引跡爲替買手薄稍々銀強氣配を受け孟買小高に信孚恒興買りに突込みたるも跡孟買四安を入れ金三曩、恒興晋安外利喰買ひ崩みに急騰した、爲替出來値圓九月百二十七兩四分の一磅六分の一%の安値あり日銀買ふ

**上海標金（後場）**

| | |
|---|---|
| 寄値 | 五五七兩五 |
| 高値 | 五六四兩〇 |
| 安値 | 五四五兩五 |
| 止値 | 五六三兩〇 |

本日廳報を添ふ

**錢鈔**

**定期後場（單位錢）**

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 五七六五 | 五七七五 | 五七三〇 | 五七四〇 |

出來高　期近　九十五萬圓

**現物後場（單位錢）**

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | 五七六〇 | 一七四三〇 | 一〇三七〇 |

出來高　銀對金　九千圓　銀對洋　一萬二千圓

**神戶特產（廿八日）**

| 品目 | 値 |
|---|---|
| 大豆現物 | 五五〇 |
| 先物 | 四五〇 |
| 豆粕現物 | 一五一 |
| 先物 | 三二五 |
| 滿洲小麥 | 六〇四 |
| 豆油現物 | 一八九〇 |

**大阪株式**

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 六三〇〇 | 六二八〇 |
| 大新 | 四九〇〇 | 四九三〇 |
| 鐘紡 | 一三〇一〇 | 一三一二〇 |
| 鐘新 | 五七一〇 | 五七五〇 |
| 日糖 | 不申 | 四二四〇 |
| 郵船 | 不申 | 不申 |
| 東新 | 九一六〇 | 九一七〇 |

**東京株式（長期）**

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一〇四八〇 | 一〇四六〇 |
| 東新 | 九二〇〇 | 九一九〇 |
| 五品（當）中 | 不申 | 不申 |
| 豆信（當）中 | 不申 | 不申 |
| 新 | 九九〇 | 不申 |
| 中 | 不申 | 不申 |
| 先 | 不申 | 不申 |

**東京株式（短期）**

| | 五品 | 東新 |
|---|---|---|
| 寄値 | 不申 | 九一四〇 |
| 引値 | 不申 | 九一八〇 |
| 高値 | 不申 | 九一九〇 |
| 安値 | 不申 | 九一四〇 |

**大阪期米**

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 七月 | 二九四三 | 二九六七 |
| 八月 | 二九八九 | 二九一〇 |
| 九月 | 二九八九 | 二九〇六 |

**東京期米**

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 七月 | 二九九〇 | 二九八五 |
| 八月 | 三〇二三 | 三〇二九 |
| 九月 | 二九三五 | 二九五一 |

**神戶期米**

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 七月 | 二九四六 | ｜ |
| 八月 | 二九八五 | ｜ |
| 九月 | 二九八〇 | 二九〇三 |

**大阪綿糸**

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 八月 | 一二四四〇 | 一二五六〇 |
| 九月 | 一二五二〇 | 一二五三〇 |
| 十月 | 一二五〇〇 | 一二五〇〇 |
| 十一月 | 一二五〇〇 | 一二四一〇 |
| 十二月 | 一二五二〇 | 一二三九〇 |
| 一月 | 一二五〇〇 | 一二四一〇 |

**橫濱生糸**

| 限 | 後場一節 | 後場二節 |
|---|---|---|
| 七月 | 七一八〇 | 七一九〇 |
| 八月 | 七三〇〇 | 七二二〇 |
| 九月 | 七二〇〇 | 七一九〇 |
| 十月 | 七一四〇 | 七〇〇六 |
| 十一月 | 七〇四〇 | 六九九〇 |
| 十二月 | 七〇〇〇 | 六九五〇 |

# 滿日地方版

## 奉天

### 外州水上競技大會 奉天三十點で優勝

第五回州外水上競技大會は奉天體育協會主催の下に廿七日午後二時から奉天高女校プールに於て開催された參加選手は奉天、撫順、大石橋の三ケ所で一時降雨あり續開かれたため觀衆は少なかつたが何れも選り出されたる猛者連の覇權を爭ふ奮鬪戰に極めて興味を唆つた結局大石橋の努力も及ばず撫順、奉天の二人舞臺となり奉天卅點撫順十六點大石橋零で奉天優勝し榮ある優勝旗は同チームにその他入賞者には夫々賞品が授與され四時廿分頃閉會したその成績左の如し

▲四百米 一着堀（撫順）六分一秒九、二着郷（奉天）三着高木（奉天）得點奉天三、撫順三、大石橋零
▲百米背泳 一着岩本（奉）一分廿三秒六（新記錄）、二着宮原（奉）三着平林（奉）得點奉六、撫順、大石橋零
▲百米自由型 一着川野（奉）一分十秒八、二着堀（撫）三着平林（奉）得點奉四、撫二、大石橋零
▲二百米平泳 一着岩本（奉）三分十九秒八（新記錄）二着中西（撫）三着三木（同）得點奉三、撫三、大石橋零
▲二百米自由型 一着堤（撫）一分五十秒三、二着高木（奉）三着柴（同）得點奉撫三、大石橋零
▲千五百米 一着堀（撫）廿六分卅七秒九、二着荒木（奉）三着山崎（撫）得點奉二、撫四、大石橋零
▲五十米自由型 一着岩本（奉）三十秒四、二着平林（同）三着柴（同）得點奉六、撫順、大石橋零
▲二百米リレー 一着奉天（柴、川野、岩本、平林）二分五秒得點奉三、撫一、大石橋零 合計得點奉天三十點、撫順十六點、大石橋零

### 劍道試合 奉天、長春を破る

奉天劍道部では廿七日全長春劍道選手を迎へ同日午後四時廿分から奉天道場に於て花々しい劍道試合を行つたが兩軍善戰し遂に奉天側は大將を一人殘して長春軍を破つた、閉戰六時十分尚その成績左の通り（○印勝）

長春 高橋 ○先崎 ○鴫打 ○須藤 收 面高 吉田 杉野 ○藤田
奉天 ○池田 ○宮田 ○進藤 ○福井 ○永吉 前田 ○榎本 ○尾形 ○横尾
○峰 ○牧野 ○吉谷 ○高松 大將○龜山
○久貝顯 岩崎 ○川上 ○瀧谷 大將不戰橋本

### 雨亭公園に一千圓を寄附

歐洲大戰の名將ジョッフル元帥は先年東洋漫遊の際故張作霖氏と交誼を結んだ因緣で今回雨亭公園（張作霖氏記念公園）の基金に一千圓を寄附したと

### 人事

▲三浦關東廳內務局長 二十七日鞍山へ
▲森本同警務課長 廿七日撫順へ
▲入江奉天公所長 廿七日湯崗子へ
▲鶴見京大教授 廿七日來奉
▲松島事務官 廿六日北平へ
▲人見絹枝孃一行十一名 二十七日過奉歐洲へ
▲方本仁氏 廿六日葫蘆島へ
▲劉光氏 同上

## 本溪湖

### 安奉線庭球大會 來る八月三日擧行

本溪湖庭球協會にては來る八月三日大毎カップ爭奪の安奉線庭球大會を行ふ筈なりしも、當日大連滿鐵育成學校よりの挑戰を受けたるを以て一時延期し、この遠來のチームを滿鐵コートに迎へて鋒を交へることゝなつた、新進氣鋭の育成軍と、先日オール鞍山との試合に好成績を見せたわが溪軍との對戰は定めし一大接戰を演ずることであらうと今から好球家に期待されて居る

### 鮫島總辦上京

煤鐵公司總辦鮫島宗平氏は二十七日午後五時發急行にて上京の途についたが、用件は東京本社と單なる事務打合せに過ぎずといはれて居るも、勿論受難期における事業經營上の重要協議あるものと想像される

### 軟式野球戰

二十七日午後二時より本溪湖神社球場において行はれた守備隊對小學校同窓生の軟式野球試合は第二回同窓軍一擧に四點を奪ひ、第三四回守備隊チャンスを得しも得點ならず、他は終始平凡なる投手戰に終り遂に四—〇のスコアーにて勝利は同窓生軍のものとなつた

### 電報受信を改正

本溪湖郵便局にては從來電報受信は舊式なる手記であつたが、これをタイプライター受信に改正すべく其實施方を遞信局へ上申中の處七月二十一日附で認可が下つたので、愈々八月一日から實施することゝなつた、これに依ると印字が明瞭で判讀し易く、一般利用者の蒙る利便は非常に大である

### 人事

▲東亞勸業會社事務花井脩治氏は二十七日七列車にて當驛通過北行
▲京都佐伯病院長佐伯理一郎氏同上北行

## 長春

### 有望なる木材都市 ベニヤ板工場の設置も可

地方事務所長 川合正勝氏談

長春を木材都市にしたいものだ、長春には北滿材も吉林材も集まるのだ最も有力な地位にある、殊に是近安東の勢力が衰微した今日長春がこれに代ることは容易であらう、木材都市として必要なことは吉林、及び北滿材を茲に集中する一方木材加工業を起すことである現狀からいへば北滿材の獨り舞臺で吉林材は驅逐されてゐるが、これは吉林官憲の林場取締りなど一種の的現象によるもので官憲と雖も吉林唯一の產物たる木材の輸出を防げるやうな方針を採る筈がない

◇

木材加工業としては現在ある製材工場（三工場中作業してゐるのは二工場で取扱高各年二百五十貨車位の能力を有す）を盛んにし吉林の勢力を移入することが出來る更に最も有望視されてゐるのはベニヤ工場である、ベニヤ製品は最も需要の多いもので日本內地にも各地に工場が設けられつゝある位であるから長春に同工場を起せば日本內地に輸出するまでには行かずとも支那內地の需要を充たすに充分である

◇

右の如く長春が木材都市として最も有望な地位にあるのであるから資本さへ投ずれば直ちに實現することが出來る幸ひ有力な資本家がやうやく目をつけ出して、ボツボツ視察に來てゐるらしい、元來長春といふ所は工業地として水が無いのが何よりの缺點であるから水を必要としない工業が必要である、動力は吉林よりも安く供給し得るし金融機關は整備してゐるし又支那官憲の不當な壓迫も蒙らないから木材加工業地としては理想的である【寫眞は川合氏】

### 警察の口添で夫婦別れ

眞夏の太陽の光りが何物をも燒きつくやうな暑さの廿六日午前十一時過ぎ長春署司法室で三十歲前後の男と二十歲前後の女とが田畑司法主任を間に挾み陰鬱な空氣を漂はせ醜い爭ひをしてゐた、女は三笠町料亭三浦屋酌婦久丸事通口せい（二二）といひ男は此程大阪から來た小野由之助（三二）といふ者である此二人は數年前大阪で夫婦となつてゐたのであるが商賣の不振から女は男の犧牲となつて男とも了解の上大阪から當地三浦屋へ一千數百圓で抱へられたのであつたが、男は日のたつに從ひ女が戀しくなり、店をたゝんで遙々長春に尋ねて來たのであつた、が其時は既に女の心は男から離れて居り其間種々な事情が起つて男は遂にこの事をあかるみにさらけ出したのである、男は泣いて田畑警部に今迄の事を物語つた、然し女は一向平氣だつた、そして別れ話を持かけた男は態々と田畑警部からさとされ漸く四十圓といふ金を女が與へて男を大阪に返し今後は夫婦關係は切つたと云ひ切り話しが纏まつたのは零時を一寸過ぎた頃であつた

### プール入場心得勵行

西公園のプールは廿七日から開始されるが入場者は左記の心得を嚴守勵行してほしい
一、入場の際は必ず入口にて所定の入場券を係員に示されたし
二、男子は水泳着女子は二重水泳着を着用されたし
三、水泳の場合は必ず着衣及身體を洗ひ後入水すべし
四、プールを汚し又は他人の迷惑となるべき行爲はお互ひに愼まれたし

### 豆腐値下げ

長春署三上保安主任警部は豆腐製造販賣業者と値下問題に就き廿六日懇談の結果各一錢宛値下げする事になり八月一日から實施すると即ち豆腐五錢を四錢に油揚三錢を二錢にコンニヤク五錢を四錢に

## 吉林

### 商埠永租事件で 學生聯合會が活躍

吉林市政籌備處の擬定した商埠永租事件は屢々各法團首領を經て主席に一切を陳情したが、吉林學生聯合會は事重大なるものなれば、傍觀し難しとなし昨日聯合會を仁南公園に開催、吉林省立大學の暑中休暇中の一部のものゝ列席せざる外殘餘の各校は殆ど之れに加入しつゝあり、而して各代表の議決した通り今日朝七時公衆運動場に集つて一齊に省政府に向つて請願し商埠永租に反對することを豫定したが、突如昨晩四時頃教育廳は各校代表者を召集して王廳長より爾來暑中間なるがため決して不穩行動を爲してはならぬと忠告され學生代表は之れを諒として今日僅かに請願に止めたと、此の成行は在留日本人側も相當注視しありと

### 日本商人の看板を破壞

此程吉林省城北山下に日本商人が仁丹の大看板を樹立したるに何者かこれを損壞したので日本總領事館より支那側に抗議した處、駐哈外交特派員は之れに對して遺憾の意を表すると共に省會公安局に命じて今後斯の如き商業上の物件に對しては一層嚴重に保護を加へ以てこれが感情を融和するに努むべしと管下各方面に通達したりと

### 吉林驛の不振

吉林驛は鐵道の夏枯閑散期たる六七月に於ても例年は木材輸送等の關係で相當の收益を見て來たのであるが本年の同季間に於ける狀態、即ち六月中の乘降人員數その他營業狀態を見ると全く近年にない不振さである、即ち

乘車人員 一六、六〇七人
下車人員 一六、六三一人
驛總收入 五六、八二二圓二五錢

と云ふ數字で之れを前年同期に比するときは乘下車人員共約七千人減、收入に於て六萬七千圓の減收である、五月中に比しても相當の減收であるが、これが原因は勿論經濟界の不況の影響でもあるが吉海線の貨物吸收策を宣傳された事は最大原因だと言はれて居る

### 民衆教育館

省立通俗館及び縣立通俗教育講演所は本年下學期に於て一律に民衆教育館と改稱し改稱後實施すべき事項は
一民衆學校、二民衆問字處、三講演所、四運動場、五圖書館、六民衆茶園、七編審民衆刊物、八辨理各種展覽會、九改良民衆娛樂、十檢査電影戲劇、十一巡迴文庫、十二其他民衆教育

### 張作相氏視察

東北邊防軍副司令張作相氏は昨二十日午前九時より吉林北山下の軍官教練所を視察したが、學生は北山上に於て所長指導の下に戰術動作を爲した、右視察後男女兩師範學校及附屬校をも視察したと

### 小學教員增給

吉林省教育廳では從來管下各小學校教員の俸給が甚だ薄給なため父兄と教員との間に教育界に面白からざるを聞くため今回毎月五元づゝ增俸することゝなつたが右は本年度より實施すると

### 暑中稽古納會

當地總領事館警察では七月十一日より劍道暑中稽古を續けて來たが二十四日午後三時半から納會を催したが久保氏の審判にて三本勝負を行ひ岩島氏の審判にて高點試合を行つたが一等松尾二等市川三等木山であつたが市中からも參加あつて石射總領事より賞品授與あり頗る盛會であつた

### 吉海線警防視察

吉海鐵路警務總段長李春榮はこの程該路の防務を調査するため自ら沿線に赴き警防を視察して匪賊の出沒を防ぎ該路の安寧を保持せんと視察し廿四日歸吉した

### 人事

▲三橋政明氏（吉長日報社長）出連中の處二十四日午前十一時三十五分着にて歸吉
▲小樽高商生外見學生十五名二十四日午前十一時三十五分來吉市中各方面見學の上午後五時五十五分發にて離吉
▲守田福松氏（奉天居留民會長）三十三日來吉日滿ホテルに投宿中の處二十五日午後五時五十五分發にて離吉

## 鞍山

### 體協對滿鐵庭球 廿七日小學校横コートにて

鞍山體育協會庭球部では廿七日午前九時より大連滿鐵倶樂部を招き小學校横コートに於て庭球試合を擧行したが一般ファンは定刻前多數參集し第一回戰は開始せられたが左の成績を以て盛況裡に閉會した

大連　鞍山
○工藤、高木 四　×大山、溝口 三
×大德、高田 三　○佐藤、庭村 四
○重津、岡島 四　×早田、富永 一
×佐藤、大石 一　○大谷、片山 四
○久保、川下 重 四　×野口、伊孫 一
○杉山、津田 四　×森川、杉村 二
○吉丸、岡谷 四　×室井、伊藤 一

第二回戰
×重岡、津島 〇　○大谷、片山 四
○夏木、工藤 四　×庭村、佐藤 二

第三回戰
×工藤、高木 二　○大谷、片山 四
×久保、下川 重 二　○大谷、片山 四
×杉山、津田 棄權　○大谷、片山 四
×吉丸、關谷 二　○大谷、片山 四

### 馬賊大地主を襲ふ

二十六日の午前零時五十分深夜の夢を破つた銃聲にすわ馬賊來と氣早の連中は戸外に飛出し邦人側の被害ではあるまいかと氣遣つたところ河南支那町西門內貸家業の大地主任樹德方を襲擊した頭目黑虎頭目東山の率ゆる三十餘名の馬賊の一團で同家を包圍一部は外部を見張り其他は屋內に闖入拳銃を亂射家人を威嚇し長銃一挺を强奪し主人及店員一名を人質として拉致南方に向け引揚んとした刹那この急報に同所公安局巡警の一隊は現場に驅つけ賊の退路を絕ち逮捕せんとしたので戰鬪の幕は切つて落され猛射の銃聲もの凄く流彈は市內に飛來し我が警察署では全員出動要所を警備し賊來らば一網打盡と緊張したのである交戰約二時間に亘り人質を帶同身代金五萬圓の提供を告げ逃走したのであるが巡警一名は胸部に盲貫銃創を負ひ目下滿鐵病院にて手術をうけてゐる

### 製鋼所運動經過報告

鞍山實業協會及經濟研究會聯合役員會は二十七日正午より實業會室に於て開催され大連に於ける製鋼所設置全滿大會の經過報告をなし今後の方針に就て協議したが鞍山としては仙石總裁歸滿後の上代表者が挨拶に出連し全滿一致の運動に參加することゝなつた

### 鞍山、撫順に勝つ ゴルフ競技

撫順より來征したB組ゴルフ選手は二十七日午前八時より鞍山ゴルフリンクに於て鞍山B組と試合を擧行したが鞍山九對撫順七にて鞍山の勝利に歸した

### 車馬賃の値下指示

鞍山附屬地の馬車、洋車賃銀は從來の通りであつたが諸物價下落に伴ひ鞍山警察署では二十六日人力車、馬車兩組合に對し賃銀値下方を指示したが八月一日より實施される模樣値下率は二割から四割までの程度らしいと

## 公主嶺

### 小學校同窓會

公主嶺小學校出身の青年百名餘の實業に從事又は會社其他に勤務

## 撫順

### 四平街、鞍山兩軍打揃つて來征す 野球ファンの大喜び

二十七日の日曜はかつてない四平街、鞍山の二チーム相揃ふて來襲撫順現役並びに楊善クラブとの野球戰が演ぜられたので好球家連大喜び押すな押すなの盛況を呈したまづ午後二時二十分より永安臺球場で吉野（球）有川（壘）二氏審判、バッテリー撫順渴野、渡邊、四平街藤原、島田、撫順先攻にて開始されたが撫軍始めから四平街を呑んでかゝり加ふるに隅野投手の出來頗るよく且つ守備も洩れなく入司裏値に一點を許せしのみなるに反し四平街はタムリーエラー續出、一回、七回、九回各一點計三點を奪はれ三對一で撫順勝つ、閉戰四時半、メンバー次の如し

四平街 吉田 原井 原村 高 澤野 屋前
秋島 大田 藤北 森驛 半高 越
撫順 7 2 6 8 1 4 PH 9 PH 5 3
原崎 京田 野邊 川田 野
野尾 荻淘 佐渡 泰隅 出森

4 7 7 8 2 2 3 6 1 9 5

右四平街と現役との戰終了後撫順野球部の老頭兒連を以て組織する楊善倶樂部對全鞍山チームとの戰ひは同球場にて四時四十分より萩原（球）清水（壘）二氏審判裡に行はれたが何れが勝つか全く未知數の對戰の事とて一般ファンは頗る興味を持ち楊善まづ安松、前田、鞍山石井、坂のバッテリーで對戰したが後半安松亂打されたので南プレートに立ち前田一壘へ滿多捕手として陣容を革め鞍山の健棒を封じたに對し鞍山の石井前半は得意のアウトカーブで楊善を惱ましたが後半長打數本を許し結局十一對六にて鞍山慘敗す、閉戰六時五十分、兩軍メンバー

楊善 里野 多田 居松 野部 川本 田
今滿 前今 安南 吉建 市岩 黑
鞍山 上佐 井口 井分 村山 井野 石坂 坂藤 國吉 樋
6 4 1 3 2 8 5 7 9

### 土用稽古納會

撫順道場の土用稽古は炎熱にもめげず去る八日より三週間に亘つて連日柔道部員內數十人火の出るやうな猛練習を續けてゐたがこの三十日午後四時より納會を行ふ、當日は兩部とも高點試合、進級試合を行ひ皆勤者約百二十名に賞狀を授與右終つて柔道部は直ちに懇親會を催すことになつた、部員奮つて出席あり度いと

### 八人組の强盜と交戰 撫順署員の活動

八人組の强盜來襲に從容自若支那槍を以つて兇賊のどてつ腹に風孔をあけ遂に是を擊退した勇敢な男がある、二十六日午前零時十分頃萬達屋華工街三十二號雜貨商劉天鳳（三）方に前記八名組の强盜隣家の表門を乘り越えて劉方の中庭に闖入硝子窓を破壞侵入せんとせしも鐵棒の設備ある爲果さず口徑八尺位の杭を以つて裏口を破壞室內に雪崩込まんとした賊の一人を劉天鳳は支那槍を以つて田樂刺にしたので流石の强盜連もひるむ隙に隣家の于林（三）方に非常合圖で通知した處于林はモーゼル拳銃を六七發賊の背後を目がけて射擊茲に双方大交戰となつたが斯と急報に接した撫順署では寺田署長自ら眞先に杉町警務、倉田司法の各主任以下全員出動現場に駈けつけたので賊は一物も得ず逃走、警察側では同日の八時まで約七時間半に亘り蚊の喰ふなか徹宵搜査を行つたが丈餘の高粱畑を縫ふて賊は何處ともなく消えうせた、署員全部の歸署したのは九時であるが近來の撫順署員の活動は眞に涙ぐましきものがある

### 青年團分團對抗競技 トロフイ寄贈

6 28 32 7 51 15 93 9 4 4 89

目下順次行はれつゝある青年團分團對抗競技庭球中部對東部戰は中部斷然優勢で三組は零敗せしめ一組は三對二で勝、一組の不戰を殘し優勢、中部對西部戰は二十六日朝中央事務所コートで行はれたがこれも十二對六で中部勝ち結局庭球も中部優勝、水泳、野球、庭球の總合點は中部七點東部六點西部五點で全競技を通じて現在の處中部が斷然勝つてゐる、排球は引續き二十八日開催された、因に撫順體育協會は青年團の今回の催しを賞し優勝チームに送るべきトロフィを寄贈した

### 實業協會役員會

撫順實業協會役員會は廿五日午後三時十分より開催、中島協會長その他役員出席過般の評議員會で可決された左記事項に就き熟議の上同六時散會
一、部門規程の字句修正に關する件、一、委員の部屬指名に關する件、一、宗例評議員會開催に關する件、每月六日と決定、一、協會創立二十周年記念會準備委員の指名に關する件は全役員及顧問の外十三名に委囑することに決定、一、青年團後援に關する件は近く聯合町內會役員を開き後援會を組織したる上物質的並びに精神的援助を與ふべく決定す、一、昭和製鋼所滿洲設置要望運動に關する件、二十四日に大連に於ける全滿大會の經過其他の情勢を考慮の上最善と信ずる方策に邁進すべく申合せ散會

### 飯盛氏榮轉

撫順署勤務にてかつて秩父宮殿下御來滿の際關東廳より選ばれ側近警衛の大任を果し令名ありし飯盛三夫氏は今回警部補に昇進大連署勤務を命ぜられ二十六日十八時四十分列車にて官民多數に見送られ赴任の途についた

## 瓦房店

るが生命は異常なからうと、賊は二十五日午後八時臥龍泉驛の南方尚臺子の驛員社宅を襲ひ食事を命じ暫時休憩後夏衣十數を奪ひ同驛附近の狀勢を調べ公主嶺に移動したのであると

### 石油乳劑配布

瓦房店警察署及び地方事務所にては夏期衞生上の取締を期する爲め先般事務員を配置したる事は既報の通りなるが更に塵芥箱の設置修繕に關し此際徹底的に取締り又石油乳劑を驛前、派出所前、大和街浴場前、山手街浴場前、鹿島街浴場前等に西區派出所前、踏切西側に配備し各戸の需用に充たして居るから每朝撒布せられたいと

### 水道配水量試驗

瓦房店に於ける水道配水池水量試驗の爲め二十九日午前八時より午後四時迄井戸より各鐵管に直接上水を送水する爲め幾分混濁又は部分的斷水を免かざるべく各戸にて注意せられたいと

### 衞生委員會開催

地方事務所にては八月上旬を期し夏期衞生施設の爲め附屬地衞生委員會を開くべしと

### 石炭節約で二等賞

瓦房店機關區にては過般繁期に於ける石炭消費節約を勵行したる結果區員の協力一致に依り全區を通じて二等の業績を擧げたので賞金千九百五十三圓を授與された

## 鳳凰城

### 黃煙組合總會

南滿黃煙組合では廿九日午前八時より鳳凰城舊小學校舍に於て昭和四年度決算總會を開催すると

### 葉煙草減收か

豐作を傳へられてゐた鳳凰城名產黃色葉煙草に成熟期を控へた昨今にいたり芯歪、モザイク等の病害が發生した、一部にはかなりひどいのもあるが一般から見れば大したことはないらしい、それでも幾分の減收は免れまいと

## 旅順

### 臨時大掃除施行 傳染病豫防のため

過般の水害と連日のむし暑さに依り傳染病發生の恐れあるを以て旅順警察署では來る三日市內の一部秋津洲町一圓、松島町一圓、磐手町一圓、朝日町の一部に對し臨時清潔檢査を爲すべく通達する處があつた

### 無緣墓保全

過般修養團が盂蘭盆會に際し三里橋に在る日露戰爭以前より來住者の無緣墓を掃除し供養を行つたがその後旅順民政署地方係にては將來玉垣か又は紀念碑を爲さんと欲し水師營會長並に屯長主等に對し土地の讓り渡方に就き折衝中の處快よく提供方を承諾したので民政署にても廿六日吉野課長佐藤地方主任及び支那人側關係者とともに約三百坪の地域に對し標識をなす處があつたので民政署では目下內地旅行中の旅順草分け入宅馬猛雄氏の歸旅を俟ち各方面と協議の上適當の方法を講ずる豫定であると

### 刺繡講習會

東京吉良手藝講習所講師吉良州子氏主催の現代刺繡講習會は廿九日から三日間每日正午より四時まで乃木町語學校に於て開催の筈であるが、現代刺繡の特徵は舊來の刺繡に比し短時間に自然色に繡へ而も其仕上品は高價に見えて最も家庭用、服裝用に適する點にある、因に講習料は三圓外に材料二圓以內を要するが希望者は語學校內宛申込まれたしと

## 黃金臺

◇

關東廳外事課繙譯官中島比多吉氏は二十九日午前十一時より旅順第一小學校において「支那事情に就て」一席の講演を試む由

◇

井町商店では冷藏用氷を得意先にだけ頒てゐるが値段は天然氷一貫五錢位で一般に賣り出してゐる譯ではないと

◇

黃金臺海水浴場には從來から一般の目擊し得る時計が無かつた處今回外山洋行新聞部より大時計一個を寄贈されたので一般の大喜びである

## 遼陽

### 移駐部隊歡迎會 廿六日公會堂で開催

柳樹屯から遼陽に移駐した第十九旅團司令部及步兵第廿聯隊第二大隊准士官以上の招待會は廿六日午後七時から公會堂に於て開催主賓中村旅團長以下廿名主人側百廿餘名出席一同着席するや見坊所長は主人側を代表して歡迎の辭を述べ中村旅團長の挨拶に次で山崎領事は移駐部隊の岩永大隊長は在住官民の萬歲三唱各料理店から紅裙連總出で酒間を斡旋し午後八時四十分散會した

### 簡閱點呼 八月六日執行

遼陽に於ける簡閱點呼は八月六日午前八時から小學校々庭に於て執行のことになつて居るが在鄉軍人分會では昨年度の點呼成績に鑑み之が豫行教育を三日間に亘り實施することに西分會長から點呼令狀を受けた九十五名に此の旨通知したが豫行教習は八月二、三、五日の午前五時から約二時間の豫定であつて每終了後遼陽神社に參拜在鄉軍人歌を合唱すと因みに在遼の在鄉軍人數は四百五十八名である

### 營口庭球團來征

全營口の庭球團は廿七日午前十時着列車で全遼陽軍と試合の爲め來遼午後二時から滿鐵コートで左のメンバーで試合開始したが營口軍の主將臼木、野村組の爲め遼陽軍慘敗した

營口　遼陽
田邊、松井 二—四 森、石橋
平野、山野 二—四 池、江野
海瀨、永井 四—一 八木、永井
岩島、鳥井 一—四 安、永岡
飛井、飛鳥 一—四 金、住吉
加口、西口 三—四 岸、子
大木、龜村 四—一 西、岡村
野村、臼田

平野、山野 四—三 三、森
海永、瀨 一—四 石、森
岩、飛 四—一 安、潼
野、山 三—四 永、安
平、木 四—二 石、森
野、村 四—三 永、安
日、木 四—一 岸、金
野、村

## 安東

### 齋藤總督に謝電 製鋼所問題に關し

昭和製鋼所問題も新義州側に有利に展開を見上京委員も一先づ退京する事となつた爲め安東商議會頭荒川六平氏は上京中の齋藤朝鮮總督宛左記謝電を發する處があつた

昭和製鋼所問題の好轉せるは偏へに閣下の御配慮に依るものと吾等一同感謝に堪へず茲に市民を代表し謹で御禮申上ぐ

### 平北武道大會成績

廿四日擧行された平北武道大會の各署對抗優勝試合は緊張裡に進行し遂に劍道は碧潼署柔道は滿浦署が最後迄奮鬪し優勝の榮位をかち得た、准決勝以後の柔劍道經過左の如し

▲柔道 准決勝
渭原 宮田× 韓吉原×　楚山 金一守× 古川×
江界 飯塚 遠藤× 上杉×　滿浦 笠島○ 松田×○ 寺田×

優勝戰
楚山 金一守× 古川×　滿浦 笠島× 松田× 寺田×

三組とも引分けとなつたが滿浦松田業あつた爲め滿浦署の勝

▲劍道 准優勝
東興 一瀬○ 中島○ 種子田　昌城 神村 中西 藤崎○
碧潼 山根○ 秋山○ 溝邊○　北鎭 谷 赤羽 中野○
東興 一瀬○ 中島 種子田○　碧潼 山根 秋山○ 溝邊○○

右終つて優勝旗授與に移り佐伯警察署長より夫々優勝旗並に賞品を授與し一場の所感を述べ閉會の挨拶をなし斯くて午後五時二十分盛況裡に幕を閉ぢた

### 五龍閣披露宴

五龍閣溫泉直營披露の在安新聞記者招待は二十五日午後五時より同閣大廣間に於て開宴されたが開宴に先だち梅原支配人より直營の挨拶に代へ此後の同閣經營上の抱負として設備の充實大衆的利用の誘致について詳細述ぶる處あり滿日草葉氏の謝辭を以て開宴頗る盛會裡に午後八時撤宴した

### 林間學校 大和校の試み

大和小學校では新しい試みとして鎭江山公園の樹間を利用し夏季林間學校を去る二十二日から開始しつゝあるが勉學時間は朝七時から約二時間宛であると右に關し手島校長は語る林間學校は從來安奉線連山關附近の森林を利用して行はれて居た成績は頗る良かつた安東には鎭江山と言ふ惠まれた場所があるので態々連山關まで行かずとも結構であるから今年から開始したのである明年からは大々的設備を施し完備したものにする考へである

### 貨物輸出入狀況

安東驛昨今の貨物輸出入を見るに昨年七月下旬は每日の貨物收入約六千圓見當であつたのが昨今の收入は二千圓內外で殆ど例年の三分の一の收入でありこれを輸出入別噸數によつて見ると

| | 昨年 | 本年 |
|---|---|---|
| ▲輸出 | | |
| 小口扱 | 三〇噸 | 一〇噸 |
| 貨物扱 | 二、四〇〇噸 | 一、二〇〇噸 |
| ▲輸入 | | |
| 小口扱 | 九〇噸 | 三〇噸 |
| 車扱 | 三二〇噸 | 五〇噸 |

と言ふ比較で昨今の安東驛輸出入貨物は嘗て見ざる閑散狀態を示してゐる

## 開原

### 三田カップ爭奪庭球 申込八月五日迄

三田カップ爭奪全開原組庭球大會は來る八月十日午前九時から滿鐵コートに於て擧行の事に決し左記により多數の出場を歡迎すると
△參加資格 A組選手を除く外誰にても出場差支なし
△會費 金三十錢、但し晝食代に充つ
△申込期日 八月五日限
△申込場所 地方事務所大橋、朝鮮銀行木津、開原驛中村

### 兩警部補交代

開原警察署にては同部警部補は高等主任に岩松警部は保安係主任に事務の分掌を交代した

### 小松氏書記補合格

開原郵便局小松滿氏は過般遞信局にて施行の書記補試驗に合格したと

### 技藝講習會出席

開原小學校竹山教員は八月一日より六日まで大連技藝女學校にて開催の女子技藝講習會に出席すると

## 普蘭店

### 州內北部庭球リーグ戰

昨年本社が寄贈した優勝旗爭奪の本社三支局主催州內北部庭球リーグ戰は來る八月十日普蘭店公園コートに於て擧行に決定

### 實業協會役員會（撫順）

## 貔子窩

### 金福社員の購買會

經濟緊縮の合理化を圖るべく懸案されてゐた金福社員の購買會がこの程實現し本部を大連に置き各驛貔子窩支部を杏樹屯には臨時配給を設けて一般社員の便を圖ることになり廿六日夜之が披露宴を料亭富貴興世において盛大に催された、因みに同購買會は社員以外の一般市民にも廉價にて販賣をなすと

# 南アルプス縱走記（七）

東京　大野恭平

◇夏山の先驅◇

普通に夏山は七月の十日前後から開いて八月の末までがシーズンとなつて居るが、今年は私は南アルプスへ六月の初旬に登り、昨年は六月二十八日北アルプスへ出掛けて「夏山の尖端を切る」云々と言ふやうな二段拔の新聞記事にされた。

何故私が季節に先んじて山を臨るか、それにはいろ／＼の理由がある。

この問に答へるには第一に先づ「何故そんなにまで山に憧れるのか？」と言ふ事から說明してかゝらねばならぬ。

山は決して樂なものぢや無い。六七日の縱走のうちに屹度一度や二度はつく／＼厭になるほどの苦みがある。さうして「よく無事で助かつたなあ」と思ふやうな危難を登山者の多くは二度や三度は經驗して居るだらう。それにも懲りずまた山へ行くのは何の爲か？

◇山の誘惑◇

春が過ぎて夏が始まる頃、木々の新綠が次第に濃綠にかはる季節カラリとした五月晴の日に二階の窓からのぞくと、秩父の山々のあたり積亂雲がむく／＼湧き出しかけて居る。するとたまらなく山の誘惑を感ずる。「遊びに來ないか」と山が呼かけるのだ。プランを幾つも立てゝは消し、立てゝは消し、さうしてそろ／＼登山用具の手入れや整理を始める。山！それはアルピニストにとつては恐ろしい魅力を有する不思議な魔女だ。何處にその魅力が生れるのか。

登高欲、それは人間の誰れしもが持つ本能だ、萬里に涌なる平野に住む支那人にとつては、僅か五層の樓に登り、百尺の丘に上ることにも何んなにか樂しい事か、登高を賦した詩の多い事を見て判る。それは自由に對する憧れからだ。

視野の自由に對する。――それが理由の一つ。

照りつける夏の日光の灼熱の下で、流れる汗は眼に入り、口に入り、咽喉はカラ／＼になつて、これでも聲が出るだらうかと試みて見る事すらある。一息一歩、疲れて棒のやうに重たい兩脚の外には精神が朦朧となつて、何物をも何事にも意識を集中するだけの力が無くなつた頃、倒木を潜つたり跨いだり、這茂木のやうな灌木藪を押しわけたりして急傾斜を上下せねばならぬやうな時は、もうその儘そこに坐りこんで了ひたくなる事も稀では無い。雨、風、寒氣、疲勞、その一つ丈が烈しく來た時でも可なりつらい、まして其等が二日も三日も共同戰線を張つて執念深く挑みかゝつて來る時には生命に對する恐怖すらも湧いて來る。だが吾々にも亦戰鬪本能がある、障害、困難、艱苦は、それを克服することの喜びにおいて一面又吾々を誘惑する。――それが一つの理由。

「騷擾と闘爭の無い世界は、住んで住み甲斐の無い世界だ」と米國の誰れやらが言つたが、山のいろ／＼の危險、それに伴ふ我々の神經の極度の緊張、それも亦近代人にとつてアブサンのやうな、阿片のやうな魅力の源泉となる――それが一つの理由。

足から頭にまで響く固い鋪道、灰色のコンクリートの壁、單調な機械的なオフイスの執務や學校でのノート取り、飽くまで強烈な音響と色彩との無節制な混亂、形式的な浮世の義理、煩瑣な儀禮、空虛にして併も溷濁せる生活、總ての事のスピード化に伴ふ不安と狂燥、それらの故を以て近代都市は都市マニアの一團を惹きつけると同時に、それらの故を以て又都市に叛いて孤獨と寂寥の世界山岳へ溪谷へと走る者も現はれる。――それが一つの理由。

自然が創作した最も大きな藝術の一つ、雄大美、莊嚴美、崇高美の最も端的な象徵、張り切つた力のこもる永遠の沈默の存在、それは無條件に人の魂を捉え、ゆさぶる。――それが勿論最大の理由である（寫眞は四月アルプスの乘鞍頂上から）

# 國際 交通事故番附

## これも米國が第一位

超スピード時代に交通事故は附きものである、ところで最近ロンドンのモーニング・ポスト紙が全世界の主要文明國に於ける交通事故番附を發表して評判になつたが何といつても世界中で一番事故の多いのは米國で一九二九年内に交通事故で死亡したもの三萬三千六十人負傷者百二十萬人何でも世界一好きの米國もこればかりは餘り有難くなからうて、その他の諸國を表にして示せば左の通り。

▲一九二九年交通事故表

| 國別 | 死者 | 負傷者 |
|---|---|---|
| 英本國 | 六、六九六人 | 一七〇、九一六人 |
| フランス（但しパリを除く） | 三、三〇七人 | 六〇、一九九人 |
| ベルリン | 四〇八人 | 一一、八八八人 |
| イタリー | 二〇八人 | 一、一三八人 |
| カナダ | | 一、一七〇人 |

# 死もの狂ひで國境を突破して

## アムール脱出の露人の哀話

アムール方面から逃亡して來た露人の一行醫師ネリスキー外六名は此程支那汽船で傳家甸に到着したが彼等はいづれもウクライナ地方で市民權を有さない商人として小賣商を經營してゐたマルコフと稱する勞働者等でコルホーズのためにハバロフスクに押送されたのであるが、身邊の危險を感じ逃亡して來たので

「其順路は哈府からウスリー驛に間近い小驛で下車しそれから十數露里を徒歩で河流に達し露領國境を突破したが幸ひ監視兵に發見されなかつた、殆ど五日間といふものは河流に沿ふて足に任せて歩いた、途中赤衛軍の國境兵には逢はなかつたが、蚊軍に襲擊され漸く辿りついたのは支那領の虎林市街であつた、其所で支那側の保護を受け旅行を續けることができた」と商人連の談

## 十三年目に自由の天地

百姓の九割九分、勞働者の七割五分までは現在の政策に反對である自分は支那領の狀況を豫じめ研究してから先づ妻と子供をホール街に[illegible]に向はし其所から一緒にならうとウスリー河岸に辿りついたが藁雨に惱まされた、そして[illegible]つて國夜中川を渡り支那領に入つたが十三年間始めて自由な天地に解放された

## 悲慘な獄舎

ネリスキー醫師も同樣ウスリー河を越えて逃亡して來たが、彼はセミパラチンスクから哈府に押送されて來たものであつたが語る

露支紛爭の際滿洲里、札來諾爾で赤軍のため拉致された白系二重國籍者はいづれも哈府の集合刑務所に收容されてゐる、そのラゲルは極東にても最大なもので約二萬五千名を收容してゐるがゲ・ペ・ウの監視は嚴重である、刑務所は昔の兵營を使用してゐる、一棟に七百名が入れられ六室に仕切られてある滿洲里から拘引されたゴルブーノフ・イズオリンスキー技師、イコニコフ等は十ケ年間の苦役に服さねばならぬが、ゴルブーノフ醫師の外大部分はウスリ鐵道の支線オボルスキー（哈府から四十五露）の森林地帶に押送され勞働してゐる、いづれも傳染病に惱まされ死亡するものも多い、幸福であることはソロフカ孤島に送られなかつたことは仕合せだ

と決死的の覺悟をもつて露領沿黑龍州から逃亡して來るロシヤ人は未だに後を絶たず、死にもの狂ひになつて國境を突破して來るが、支那側當局は身分調査の上大部分は支那領に居住すること許可してゐる（ハルビン特信）

# 長いスカート眞平御免

## パリの珍傾向

◇…【オーテイーユ（フランス）特電】短いスカートが廢つてまたぞろ長いスカートが世界を風靡するかと思つて居ると之は又どうしたことか流行の魁、花の都パリでは長いスカートなどは藥にしたくもないといふ珍現象が現はれた

◇…パリの社交シーズンにおける年中行事の一たるオーテイーのプリ・デドラッグ大競馬、この日は歐洲大陸は勿論世界流行の尖端を行く凡ゆる社交界の貴婦人連や衣裳屋のマネキンが時の流行を代表する衣裳を着飾つて之見よがしに横行闊歩する日であるが最近流行といはれる長いスカートの裾を孔雀の如く引ずつて歩くとは思ひの外大部分の婦人は中位の長さのスカートで瀟洒たる身なりをして居たので異常なセンセーションをまき起した、之等社交婦人連の服裝は皆揃ひも揃つて白と黑のさつぱりした服裝でスカートは長からず短からず而も裾廻りには何等の飾りもないといふ極めてあつさりしたものであつた、之でパリの御婦人は決して世界の潮流にまき込まれず獨自のスタイルで勇敢に邁進することが證明された

◇…又此の日を期してパリの衣裳屋はマネキンを仕立て、四頭立ての馬車に乘り流行の中心街たるルー・ド・ラ・ペーより出發してオーテイーユ競馬場に繰込んだが就中パリの盛り場モンマルトルより繰出した二臺の四頭立馬車には薄い花色モスリンの上着を着た可憐な少女が多數乘り込み其の美しさを花は恥くばかりであつた、又世界的に有名な衣裳屋からは廿世紀の初めをしのばせるやうな帽子や着物を着たマネキン孃を競馬場に送つたが鍔の廣い帽子や薄手のモスリンで髮を深く取つたスカートが之から流行るらしく之をつけたマネキン孃もその中に且受けられた。

# 八面相

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと

## 放送局の方へ

一ファン

初めて渡滿した人々の最初に感ずる事は我が大連のラヂオ放送が餘りにも貧弱な事です、内地では何時スウヰッチを開いても殆んど常に演藝放送をやつて居ります、いくら經費の關係上已むを得ないと言つても、曲の放送時間を僅か十分や五分で止めないでレコードの五枚なり十枚位はかけて欲しいものだと思ひます、又時としては内地の中繼放送もいゝでしよう、此の間（七月二日）音樂學校の生徒が東京で放送したときにこちらは中繼しないなんて實に遺憾此の上もありません、最後にも一つ、いま内地で中繼放送をする都市野球大會は是非大連もやつて下さい、大連代表の滿倶チームが出場する事ですから。

## 家賃を下げよ

公憤生

借家人側では家賃が高い値下げせよと云ふ際に對して銀行家なり他の家主はこれ以上値下げしては採算が取れぬ利息にもならぬと云ふ、好況時代に投資したまゝの採算を以て此の以上下げるとは出來ぬとは餘り虫のよい話だ、勿論多少の切り下げはして居るであらうが目下の大勢に副ふて居ないとは御自分も自覺して居るであらうし又誰れが見ても不自然だと思はれる、好況時代より不況のドン底に落ちて總てのものが悲慘な目に會つて居るのに銀行家と家主のみが不況を爲て借家人に轉嫁して涼しい顔をして居てよいであらうか家主のうちには値下げしようと思つて居る人があつても大勢に押されて實行せずに居る人も少くはあるまい、總ての物價が下落しつゝある際家主のみが頑張つて居ると云ふことは橫暴も甚しいと思ふ、之に就ては當局者も眞面目に考究して貰ひたい、でなければ何時迄經つても此の不自然な問題を解決することは出來ないと思ふ

---

# 家庭欄

## キャンプの仕方
### キャンプの愉悅（完）

大連少年團主事　阿左見福馬

ぶ事になるのである。實に兄弟の交りを結ぶ事であらう、然もこの赤裸々な生活に「統制」を缺くならば、それこそ野人の生活であつて、キャンプ生活の樂しき集ひとはならぬのである。私は英國の常設實習所のキャムプファイヤーに、國際大會の篝火に、米國野營場のニグロのキャムプファイヤーに實に多種多樣な催しを見て、熟々我等の生活にユーモアの缺けてゐる事を感じたのである。今こそ學生や、少年團のキャムプ、家族的の避暑キャムプである各種の野營を、總て民衆が一集團となつて、ほんとに我等の生活を味はうファイヤーを實現したいと思つてゐる（寫眞は米國少年團のキャムプファイヤー）

#### 篝火のつどひ

夜のとばりも靜かに下りて、萬象靜寂の夜、電車の音も、工場の汽笛も、電燈のきらめきもない山奥で、ほだ火を圍んでの語草は、樂しき合唱は、感激に滿ち〳〵た少年時代に如何に強い印象を殘す事であらう。之こそこゝに集ひ、この體驗を經た者のみの愉悅であると思ふ。

我等のファイヤーは素樸な、原始的な處を尊ぶ、と云つて粗野に流れる事を忌む。催し物の進むにつれ、無言劇もあらう、ローカルな歌も出やう、野趣たつぷりの踊もあちら、それは全く蠻人の生活であり、原始の生活を夢見るのである。そこに青少年時代のはち切れる精力を思ふ存分發揮さするのである。眞の自己を披瀝して、あらゆる袢を脫ぎ捨て、大膽ぎする事は、どの位ゐ親みを增す

## 日本の婦人は讀書が足りぬ
### 時事問題、思想問題にも母親は眼を開け

吉岡彌生女史談

今日は書籍文化、印刷文化の時代で從つて婦人の讀書傾向も著るしいものがあると思ひますが、しかしまだ〳〵日本の婦人の智的程度常識の程度は甚だ高くはないと思はれます、一例を申上げますと、曾て私が既に立派な經驗を持ち才能を有して居られる方から家庭科學といふ本を發行したいといふ相談を受けました時若し財力がゆるし、飽くまで婦人への

#### 科學智識普及

を計るおつもりなら結構でせう、けれども、財力が續かず收支のバランスをとらうといふお考へだつたらば恐らく望みはないでせうと申しましたが、その方は御自分の信ずる所に從つてその雜誌を發表され、しかもそれは實に立派な內容で家庭婦人にとつてどの記事も必要缺ぐべからざる程のものでございましたが、不幸にして私の豫言が的中し、幾何ならずして廢刊の止むなきに到りましたが、この事が以て如何に我が國の婦人が知識程度

#### 讀書程度が

低いかを語るのではないかと思ふのでございます、婦人雜誌の數は極めて多いのですが、それ等の雜誌の內容は果して程度の高いものと云へるでせうか？のみならずその讀者の好んで讀むところは私の想像にして誤りなければ告白物と小說が壬座を占むるものではないでせうか？もとより、小說といふ文藝に親む事も、情操を豐にする上から必要であるのは云ふまでもございませんしかしながら、より緊要な事項として、時事問題、國際問題

#### 思想問題等

に就いてもう少し鋭い批判の眼を高めなければならないと思ひます子供がマルクスを口にする時、そのマルクスが如何なる人で如何なる說を有する人であるかも知らないやうでは到底その子供を權威ある母として教育してゆく事は出來ないでせう國產愛用の聲が高いといつても、それは何故に必要かといふ事が判つてゐたければほんとにこれを實行し得るものではありません、世界の動き經濟界の狀勢

#### 如何なる國柄

思想界の傾向、しかして我が國はあり、かゝる場合に如何に進むべければならないか――といふ事の一通りの識見を持たない事には、妻として、また夫の伴侶としての任務をつくすことは出來ないと思ひます、しかしてそれ等の知識は讀書によつてのみ得られるものであることは云ふまでもないことです今後の婦人には讀書はいよ〳〵必要缺ぐべからざるものとなり、恰も食物が肉體の榮養を司ると同じく精神の糧とし一日も缺くべからざるものであると思ひます

## 創作　神聖なる惡戯（三）

五十嵐稔

「ところで、その名畫つて云ふ奴は、一體全體何たんだ」と、思ひ出したやうに聞き返します。

「何でも、僕の聞く所によると、餘程古いものらしい。世間では王石谷の山水畫だとか、惲南田の花鳥畫だとか言つてるが、家の人にさえ見せたことは無いのだから、無論確なことはわからない。けれども、兎も角代々家寶として傳はつたものだから、親爺は命から二番目に大切にしてるわけさ。それ程だからひよつとすると、今晩これを讀んだら、親爺の奴泡をくつて氣絕するかも知れない」

「それは困るな」

「なに、ちつとも困るものか」

この時、中庭の方で、幹英のお母さんの、幹英をしきりに呼ぶ聲が聞えました。

「ちや失敬」

「失敬」

孫山と別れた幹英は土塀から飛び下りて、中庭へと驅け出しながら「愈々今晩さ」と、呟いたのでした。

さてこそ、このいたづら兒たちは、今度は人のいゝ村長を驚かせる魂膽と見えます。

× ×

二人の計畫を知る爲には、それから三日の間に起つた事柄を知る必要があります。さて、問題の手紙の効果は絕對的でした。老村長は、一つには事件が自分の命より大切な、家寶の危險に關すると云ふこともあつたのでせうが、自分の息子のいたづらを、すつかり眞に受けて了つたのでした。最初は驚き、次には怒り、そして三日目にはそれが恐怖と變つて居たのです。

その夜――村長の家の門は閉ざされ、庭には勿論屋にも、村で腕自慢の若者をめかけて、曲者御參なさと構えて居ました。

「村長、御心配には及びません。その鬼とか云ふ奴も、皆で叩たら最後、袋叩きにされずにはゐないんですからね」と自分に言ふ者もあれば

「いや、話によると、急に氣が附いて、やつて來ないのかも知れませんよ」と高をくゝつてゐる者もあります。

こんな會話をにや〳〵聞きながら、隣の部屋ではさつき幹英が仕事の眞最中でした。せぬ樣に注意して鋼の繩から軸を取り出し、妙なことをと見てゐると、その代りに一心につめ込んで居るのでした。それが濟むと

「燕雀なんぞ鴻鵠の志を知らんだ。お氣の毒だね、その天才云ふ奴は隣りの部屋に居たら」

と、小氣味よさゝうに、たゝきながら、裏口から飛び出して行きました。云ふ迄もなく馬乘りになつて、机の上にのからまつた土塀の上に、が待つて居るのです。

## 聚落場めぐり
### 星ケ浦聚落……（一）
### 溫泉ホテルに陣取つた 沿線の小學生 兒童の健康がめき〳〵よくなる

水源地から黑石礁へ驅る電車は河童の移動陳列場だ、赤、青、黃、綠等色とり〴〵の水泳帽が輕やかに夏を健つた女生の手提鞄からつゝましやかに覗き、夏は彼等の天下だ〳〵フンゾリ返つた男生の赤銅色の

▽▽双腕△△から海の香が漂つて居る、贈上げられた坦々たる旅大道路を挾んで一眼に臨む星ケ浦一帶の海岸は夏の滿洲が有つ唯一の近代的銷夏地だ。

◇……◇

河童の群と共に電車から押された處は、溫泉ホテル前の所青蔦に被はれた星の家の左手に見流して沿線小學童の海濱聚落宿舍たる溫泉ルに入る、沿線小學校を地に三區に區分して日ごろ海に惠まれない子供達に夏の

▽▽豪快△△なプレゼントを暢びやかに享樂させる爲め設された此の海濱聚落宿舍にいま約三百四十名の兒童が假泊所となつて、第二期の聚落の眞盛りである。

◇……◇

ベランダを含めて約四百坪の溫泉ホテルは硝子戸に

## 連續漫畫　彼の職業（一）

次朗作畫

トン吉が下宿生活をしてゐた頃のこと、或る日隣室へ新客が來た。その客は背が低く胸が厚く肩が張りお腹がブルと云ふ風に醜男中の珍形と云つた男であつた。

頓狂なトン吉はこの新來の珍客とすぐ話すやうになつた、彼は名を三公と言つて今此の町で興行中のサーカスに出てゐた。そのうちトン吉は彼とカフエーを飲み歩くまでに親密になつたが話が彼がサーカスに於ける役目の事に及ぶと不思議に三公はいつも口を噤んだ。

## けふの放送
### 支那語初等科　第八課

秩父固太郎

南山麓校同窓會　市內南山麓小學校では八月三日（日曜）午後より同校講室に於て同窓會を開催　會費は五十錢であると

探偵小說 女妖（153）

江戸川亂步作
横溝正史
伊藤幾久造畫

疑問の家（七）

扉を開いて一目中を覗いた牛松は、ぎよつとした様に二三歩後退りをした。

硝子窓を通して、紫色の月光が斜めに流れこんでゐる。色んな家具類が、其の中に奇妙な影を作つてゐた。その中に、一人何者かゞ椅子に腰を下してゐる。ぐつたりと頭を垂れてゐるのは眠つてゞもゐるのだらうか。

牛松はそれを見ると思はず二三歩背後へ身を退いたのである。然し、不思議なことには、その人影は身動きもしないで、うづくまつてゐる、呼吸をしてゐる氣配もない。

「どうしたのだ。おい！」

成瀬子爵は不審さうに尋ねる。

「誰か－誰か何處に居るんです」

牛松の聲は怪しく慄へた。

「何、何處に？」

子爵は牛松の肩越しに中を覗き込んだが、何と思つたのか、ギックリとした調子で、急いで中へ入つて行つた。

そして椅子の中のうづくまつてゐる人物の肩に手をかけたが、直ぐそれを引いて、

「おい、電燈をつけろ」

と叫んだ。

「ど、どうかしたのですか」

「何でもいいから電燈をつけて見ろ」

牛松は手探りにスヰッチを探つたが、直ぐに見つかつた。それを捻るとパッと室内は明るくなる。

「お粂だ、おい、死んでゐるぞ」

と子爵の聲。

その聲に牛松はギョッとした様に二三歩跳上つたが、周章てゝつかつかとその側へ寄つた。

お粂は哀れにも、大きな革椅子に、ぐるぐる縄で縛りつけられ、猶その上に、心臓をぐさりと一突き、まだ突立つてゐる短刀の根本からは眞赤な血がどくどくと吹出してゐる。

「お、お粂！」

牛松はがつくりと垂れてゐる頭を持上げたが、その蒼白な顔には白い眼がくわつと見開かれ、唇は縦にそのまゝの様に吊つてゐる。

「おい、しつかりしろ、俺だよ、牛松だよ」

牛松は早涙聲で、おろおろと掻き口説く。然し、最早魂の遠く飛去つてゐる彼女が口を利く筈もなかつた。

「畜生！畜生！千家篤麿の奴！」

牛松は無念さうに拳を固めて呶鳴りつけた。

何と云ふ残酷な仕業だらう。身動きも出来ぬ様に椅子に縛りつけて置きながら、その上に飽きたらず、心臓を抉つて殺してゐるのだ。どんな悪人でも、抵抗力を失つた人間に對してはもう少し仕様があらうと思はれる。

このか弱い女を、こんな手段で殺すと云ふ法があるだらうか。

「お粂、堪忍してくれ。あの時俺が飛びこんで来てゐたら、こんな事にはならなかつたのだ。それにしてもあの畜生！鬼奴！お粂、きつとこの仇は討つてやるぞ！」

牛松は涙に泣き濡れた顔を、冷いお粂の顔に押しあてゝ、おいおいと泣き出した。

その時である。

部屋の中を綿密に調べてゐた成瀬子爵は、何を思つたのか、

「おい、牛松、お粂の敵は千家篤麿ぢやないよ」

と言つた。

# 上級學校に行く程就職難が激しい
## 昨年の率よりも今年は尚ほ惡い
## 内務省の就職調べ

【東京特電二十八日發】本年六月[illegible]によれば調査口數は大學三十、專門學校百二十九、甲種實業二一、計三百七十六校で、その八人中就職者四一、九パーセ[ント]、專門學校卒業生總數一萬七百十四人中就職者五一パーセント、上級校入學者八、三パーセント、未就職者四〇、六パーセント、甲種實業卒業生は總數一萬二百三十八人中就職者七三、四パーセント、上級學校入學者一〇パーセント、未就職者一六、四パーセント優成績を示して上級學校にすゝむほど就職率は低下してゐる、また昨年度の就職率と比較すると大學卒業生で七、四パーセントで八、實業卒業生で七、五專門卒業生はそれぞれ低下し、殊に職紹介による就職者の率は一般に低下し、經濟界不況と就職難を如實に物語つてゐる

# 御救恤金を御下賜
## 朝鮮暴風水害地へ

【東京二十八日發電通】天皇皇后兩陛下には朝鮮に於ける暴風水害の御救恤金として[illegible]

# 『二番迄には漕ぎつけます』
## 女子國際競技に出場する人見絹枝孃の意氣込

【長春特電二十八日發】プラーグにおいて開催される第三回國際女子オリムピック日本代表選手一行五名は監督谷氏に引率されて二十七日午後九時長春着列車で長春市民多數の出迎を受けて下車、ヤマトホテルに小憩の後廿三時四分發列車にてハルピンに向つた、一行は眠る元氣で人見孃は語る

安東では大變御世話になりました皆頗る元氣です、みんな初めなので見るもの聞くもの珍らしいと大變喜こんで居ます、競技の成績ですッて、さうですネ二番までには漕ぎつけますヨ、歸りは印度洋を通ります云々

# 僞强盜の訴へ

市内寺兒溝六〇三四年より二十七日午前二時三十分頃强盜押入り小[illegible]

◇日本大相撲◇
きのふから電園下で始まる

# 臺灣北部に颱風襲來
## 中心は海上

【臺北廿八日發電通】昨朝八時頃より臺灣北部に颱風襲來し目下風速十五メートルを示してゐる、颱風の中心は基隆の北東百三十キロの海上に在り鐵道線路は不通個所數ヶ所あり電話線は市内線故障三百件市外線も事故續出してゐる雨量多き爲め淡水溪は十九尺、基隆川は二十尺增水し臺北市内は浸水家屋五百戸に達し基隆棧橋は流失し船舶五隻流失した

洋五圓を强奪されたと訴へがあつたが大連署にては本人の申立に不審の點あり取調べたところ借金を拂へぬための虚僞の申立と判明、目下留置取調中である

# 滿鐵運動會開催
## 九月二十一日大連運動場で
## 各部色別けを改正

大連スポーツ界の年中行事たる滿鐵運動會は愈々來る九月二十一日大連運動場に於て擧行されるが人氣の中心たる各部色別の爭覇は今回の職制改正に依り左記の如く改正することになり來る七月三十日午後一時より社員クラブに於て第一回の各組代表者會議を擧行することになつた

黄組　總務部、交渉部、計畫部、經理部（消費組合を含む）

紫組　販賣部、殖產部、用度部

綠組　鐵道部（同部中別記のものを除く）

赤組　地方部

青組　工事部

樺組　埠頭事務所（吾妻驛、大連驛、小崗子驛及び大連にある列車區、機關區、保安區、保線區）

白組　甘井子埠頭を含む

# 生徒の要求を容れて解決
## 神科小學校盟休

【長野二十八日發電通】長野縣小縣郡神科村小學校生徒の同盟休校は去る二十三日より斷行されてゐたが二十七日午後村會を開き協議の結果生徒の要求を容れ不良教員八名退職、學校整理を斷行するといふ條件で生徒側の勝利となり漸く解決を告げた

# 九州朝鮮風水害義捐金を募集す
## 一口五十錢以上を
## 市役所其他が發起

九州並に中國地方、朝鮮地方の風水害義捐金募集の協議會は二十八日午後零時半から大連市役所に於て開催、被害地各縣人會代表者、各新聞社代表出席の上協議の結果、市役所および被害地各縣人會、各區長及大連、滿日兩新聞社發起の許に募集する事になつたが、義捐金は一口五十錢以上とし、三十日から市役所庶務課に於て受付け八月三十一日締切る事になつた、尚義捐金の處分は市役所一任に決定した

# 日本大相撲
## 眞鶴と玉錦とが息詰まる
## 大取組に滿場唸る

二十八日初日の大日本相撲協會横綱宮城山、大關豐國、玉錦一行の大相撲は朝まだき威勢のよい櫓太鼓の音に好角家連中の心をそゝつて居る、電園下の場所はすでに二三日前準備なり午時頃各力士の場所入りあり、木戸口に井筒高砂兩取締役及玉ノ井檢査役以下各檢査役及び各年寄世事の顏がづらりと揃ふ、その間若者棧敷部長が目のまふ樣な忙しさ、どれもこれも三十貫前後の巨體だけに他國に來た樣な氣持がする八時頃稽古見物に來る熱心な人々もあり、正午過ぎ頃より好角家の數も增し稽古も切り上げて愈々取組に入る、三時諸會社の退け時になると自動車で馳せつける熱心家などで木戸口も一方ならぬにぎはひ、棧敷も大連檢番の美しいところがづらりと列んで景氣がよい、協會の幕下個人決勝は太刀若と柳關が殘り柳關上手投げで初日の優勝を得三業組合の御好み相撲綿洋、眞鶴は寄り切りで錦洋が勝つ六時二十五分幕内力士の土俵入り後兩綱宮城山は露拂幡瀨川、太刀持雷の峰、行司木村庄之助の補佐で堂々土俵入りを行ひ大向ふをうならし本社寄贈東西優勝旗爭覇も話題の中心となり初日よりの好取組に好角家連中熱狂す

勝　負

海光山（つり出し）潮ヶ濱

晴ノ海（つり出し）朝光

池田川（上手投げ）沖ツ海

▲中入

高浪（下手投げ）若瀨川

幡瀨川（打ちやり）吉野山

しきり五回立ち上るやつき合ひ幡瀨左から右へとさしたが吉野强引に押し幡瀨土俵を割らんと見えし危機一髮巧みに腰を落してうつちやる

錦洋（上手投げ）大蛇山

つき合ひ後右四つとなり大蛇下手投げをかけんとしたが錦逆に上手投げで勝つ

朝潮（下手投げ）太郎山

寶川（寄り出し）若葉山

眞鶴（寄り切り）玉錦

この取組は昨年夏の本場所の七日目に取組み千五回もしきりなほして後大相撲となり水が入つた後玉が下手投鶴が上手投で同體となつて落ちたので取りなほしをやり、その後大阪場所でも大相撲となつた經歴のある取組で大連の初日はこの組合せなので大人氣を呼ぶ、しきりなほすこと五回突き合つた後右四つとなつたが鶴巧みに腰を落して勝つ

豐國（つり出し）雷ノ峰

しきりなほし二回雷左四つ後相四つとなり土俵中央でしばし後豐國巧みにつり出す

宮城山（つり出し）劍岳

初日の東西勝星

東　二十五　西　二十七

# 二日目取組

（海光山（高浪（朝光（池田川
晴ノ海（沖ツ海（潮ヶ濱（若瀨川

（大蛇山（眞鶴（朝潮（吉野山
幡瀨川（太郎山（雷ノ峰（若葉山

（豐國（劍岳（寶川
錦洋（玉錦（宮城山

# 二日目後援會

▲沖ツ海後援會約四百名

▲實業團選手總見

# 苦熱に心も狂ふ
## 家出や拐帶が頻々

土用に入つたこの連日の苦熱には人の心も狂ひ氣味だが家出人が續々、二十八日は市内三警察署に屆出あつたもの一束左の如し

◇

市内聖德街三丁目三〇八横尾卿一方使用人畠中寅治（二三）は去る廿六日午前十一時頃外出したまゝ歸宅せぬので二十八日主人より沙河口警察宛所在捜査方願出た

◇

市内往政街五四林鉱山方使用人字銘三（二四）は廿六日午後十一時頃主人方の商品雜貨を持出して家出したまゝ歸宅せぬので廿八日小崗子署宛捜査方願出た

◇

市内信濃町一一二運送業小島重衛門方使用人小林洋（二三）は二十七日午後五時頃星ヶ浦花火見物に行くと稱して出掛けたまゝ歸宅せぬので二十八日大連署宛所在捜査方を願出た

# 資產家夫婦鐵道心中
## 惡番頭に使ひ込まれて

【小田原二十八日發電通】二十七日午前五時頃神奈川縣足柄下郡下中村熱海線鶴宮、國府津間踏切で頭部を粉碎された男女の轢死體あるを發見、小田原署で檢視の結果所持せる名刺から東京日本橋區新[illegible]

# 花柳界爭議時代
## 自廢やら駈込み訴へ
## 保安係は仲裁に汗ダクダク

二十八日午後大連署の保安係江藤巡査の前で二人の男女が言爭ひ女は柳眉を逆立てゝ「男のくせに二枚舌使ひなさんな」と勢ひ凄じく詰寄り男は苦虫潰した樣な澁面で何事か呟いてゐたが女は市内逢坂町惠比須樓抱酌婦八千代こと浦瀨シオ（二九）男は同樓の江島樓主で事の内容は

二十七日の日曜に八千代外數名の抱妓が外出せんとしたところ同樓主は理由なく阻め、又同夕抱妓等が食事せんとしたところ既に飯は無く訴へても滿足な食事さへ與へなかつたといふので件の八千代が代表して二十八日大連署に訴へ出たのだが

同樓は平常から樓主と抱妓間に絶えず紛糾があり抱妓待遇上屢々非難の聲を聞くので江藤巡査より說諭され引下つた、なほ同日旅順榮町樓の抱妓二名の自廢訴へあり最近の大連署保安係には毎日樓主、抱妓間の爭ひ持ち込み來り、大連署保安は宛然醜酌婦勞働爭議調停所の觀があり、之は一は廢娼運動の先驅久布白女史の來連及び輿論との關係もあるが一面世相の變化により從來白き奴隸として生活を否定されてゐた彼女等の自覺にも據ることで、婦人ホームの活躍と相まつて漸く社會の視聽をひくに至つた、右に就いて大連署原田保主任は語る

警察としては飽くまでも公平に樓主側に當時の事實があれば規則に從つて容捨なく處罰する、併し最近の自廢問題の如き借金の支拂能力も考へず無茶に自廢々々と騷ぐことは警察としても贊成出來ぬ、樓主も利子のかゝつた金を何千も出して抱へてゐる以上、それに對しては相當保護してやらねばならず、救世軍がそんなに騷ぐなら自廢酌婦の借金を拂つてやれば申分ないのだ、警察としては第三者の立場として兩方の事情によつて處理するのみだ

# 子孫探しが立往生
## 宿泊料不拂で遂に說諭願ひ

二百年前行方不明となつたその子孫を訪ねて朝總より一門を代表してはるぐと支那山東に渡つた朝鮮咸鏡南道端川郡波道面限衛里の金秉權（五〇）は遂にその子孫も發見せず空しく歸鄕の途次大連において九代目の子孫と名乘る金鳳秀、金祥山の兩名にまんまと一杯かけられた事は當時既報の如くであるが、これがため金秉權は數ヶ月間滯在して居つた市內惠比須町廿七番地平壤旅館の宿泊料金八十二圓八十錢の支拂が出來ず遂に平壤旅館主より廿七日小崗子署へ支拂の說諭願が出された

# 苦熱と闘ふ勤勞者に慰問品
## 名流婦人がお中元品を利用

法學博士夫人天野多喜子、醫學博士夫人岡田德子、池田むら子、大崎千重子夫人等の名流婦人より成る麴町婦人會では今年のお盆に買ひ受けた中元の品數十點を財界不況の折柄これらを有意義に利用したいと協議の結果區内であせみどろとなつて苦熱と闘つて居る郵便配達夫、撒水夫、衛生夫、並に警察、區役所の小使さん達約四百餘人の家族に贈る事となり二十五日麴町區役所に持ち寄り配給方を依頼したがビール、サイダー等は會員各自が現金で買求めこの代金で浴衣地四百六十反を買求め一反宛配るといふ大奮發、寫眞は寄贈品の整理に忙しい會員達、後列右より嘉悅孝子女史、間理子、井關ナセ子、江口きん子、前列右より岡田トク子（後姿）池田むら子、天野たき子、大崎ちえ子、池田とし子の諸氏（東京郵信）

乘物町九鐵物問屋資產家西崎德太郎（四〇）同人妻ヘナ（三九）と判明した原因は最近の不景氣の上に番頭某に十餘萬圓を使ひ込まれ金策に窮した結果らしい

# 大久保ハクは起訴さる

【東京廿八日發電通】去る十五日夫なる市外上目黑一四三二番地大久保隆之助（四五）の急を知り相手なる劍道の達人高津清作を刺殺した大久保ハク（三〇）は本人の申立ての如く正當防衛とは認め難いと傷害致死罪にて二十八日起訴された、尚夫は同夕刻釋放された

前東京商工會議所會頭藤田謙一氏は二十八日午前九時東京地方裁判所柴田豫審判事の召喚を受け午前十時半まで最終訊問を受けた、同問題の豫審終結決定も迫つたものであると

# 工夫八名生埋
## 土砂崩潰して

【新潟二十八日發電通】新潟縣中頸城郡大瀧用水取入れ口で作業中の中央電氣會社職工八名は二十七日午後三時頃突然上方より大音響と共に崩潰して來た約九百坪の土砂の下敷となつた急報に依り係官醫師等現場に急行すると共に工夫二十名で發掘を開始したが死體一個を發見したのみで他の七名は尙不明であると

# 合同毛織事件
## 藤田氏最終訊問

【東京二十八日發電通】既に合同毛織の背任事件で取調中であつた

# 一家三人を滅多斬り
## 六十錢を强奪
## 行方を晦ます

【名古屋廿八日發電通】廿八日午前二時半頃市內中區米野町字中田高田鐵次郎（五九）方に出刃庖丁を携へた怪漢押し入り鐵次郎及び妻キヌ（五五）長女コトシ（一九）の三名を滅多斬りにし金六十錢を强奪して逃走した、三人とも生命危篤犯人は未だ逮捕されない

# 鈴鹿野風呂氏歡迎俳句會

ホトトギス派俳人として關西俳壇の一重鎭たる鈴鹿野風呂氏の來連を機とし平原作句會、大連俳句會聯合の下に左記の通り歡迎俳句會を開催する由で同好者多數の來會を希望する由

△日時　七月卅日午後六時

△持寄「夏野」三句

△場所　電氣遊園東亭閣

△會費　二圓（當日持參のこと）

# 島田氏送別會

今回警察界を勇退した水上署長島田一男氏の送別會を廿九日午後七時より埠頭記者俱樂部主催市內吉野町鳴戶において開催、會費二圓五十錢當日持參

# 華語講習會
## 三十日終了式

開催中の關東廳主催支那語講習會はいよいよ本月三十日限り終了するが終了式は同日午後七時より朝日小學校、同八時より沙河口公學堂で擧行する、尙春日、松林、伏見臺の各會員は朝日小學校に集合の筈、當日は神田大連民政署長も臨席すると

# 全滿鐵體育ボール大會

▲日時　八月二十四日午前八時半

▲場所　奉天

▲參加資格　滿鐵社員

▲チームの制限　（一）總務部、計畫部、交涉部、經理部、殘務部、工事部、用度部は各課所單位（二）鐵道部は各課所場、輸送係、驛機車列車、機關、保線、保安は各區埠頭は各係別、大連、甘井子兩埠頭、鐵道工場は係場別單位（三）製鐵販賣部は各課單位（四）殖產部は各課所場、館別單位、地方部は課所、醫院、各學校（學生々徒を除く）圖書館、研究所別單位

▲出場チーム數　制限なし

▲申込方法　出場チーム名及び選手名を明記の上代表者名に依り滿日事業部宛八月十五日迄に申込みのこと

▲旅費滯在費　自辨

▲使用ルール　體育係發表の體育ボール、ルール使用

主管　滿鐵體育係

主催　滿洲日報社

夕刊 滿洲日報 七月廿八日

# 露支正式會議成立には尚二三ケ月を要しやう

## 内爭に牽制さるゝ莫德惠全權 局部的問題のみ折衝

【ハルビン特電二十八日發】露支正式會議はモスクワにおいて專門委員會に關するカラハン、莫德惠兩代表が屢々會見し秘書王煥文氏が齎した報告によると既に兩代表は五日又は十日毎に全體會議について折衝十數回に及び支那側の提案頗る多きため未だ終了の時期には至らず多分兩三ケ月を要するだらうと傳へてゐるが、本交渉は矢張り地方的には東鐵問題のみで局部的のものであると觀してゐるが、ロシヤ側の主張である露支國交の全般的恢復について討議され圓滿に進捗してゐるが、唯問題となつてゐる點は全般的の國交恢復には支那側代表としては今や北平に北方擴大會議が開催され汪兆銘氏の北平入りに因り、改組派と西山會派の合流により北方政府の樹立をみんとし南京政府は蔣介石氏の前途に一抹の暗影を投げてゐるので、南京政府と東北政權を代表する莫全權としては國内の政情變革が如何に展開するか逆睹を許さず、從つて北方と密接の關係ある東北政權としては現下の支那内爭に中立を標榜してはゐるが、時局の進展によつては直に露支國交の全般的問題に影響する處多いために少くとも莫全權としては解決し得られる局部的問題には觸れても通商問題、大使館の設置場所、その他中央政府に屬する問題は早急に解決することは困難なる事情のもとにあり、これがため王煥文秘書をして母の病氣歸省を表面に實は汪氏が北平なるを幸ひ北方政府の樹立とその狀況を視察せしめるため歸還せしめたのであらうと支那側要人間では洩らしてゐる、この點からみるとモスクワの正式會議が尚兩三ケ月を要するとの説も想像し得るであらう、要するに支那における内爭問題の爲に露支正式會議は捗々しく進展を見せないのであらうと

# 勞農政府外相チ氏愈よ臺閣を去る

## レーニン時代の閣僚を一掃しス氏獨裁ぶりを發揮

【ハルビン二十八日發電通】第十六回ロシヤ共產黨大會の結果多年ソウエート聯邦の外交の重責に當つて來た貴族出身のチチエリン氏が遂に罷免されその後任にリトヴイノフが任命され外相代理に前駐獨大使クレスチンスキー氏、次席代理にカラハン氏が任命されたがこれでレーニン在世當時の閣僚はスターリン氏の爲めに悉く一掃された譯でスターリン氏の獨裁振りを徹底的に示すものである(寫眞はチチエリン氏)

# 露支電信權交渉けふ正式に調印

## 大體露の主張を容認

【ハルビン特電二十七日發】五月一日から支那側郵傳部處長李德言代表と東鐵デニソフ技師との間に屢々交渉を續行し時に停頓をしてゐた東鐵電信權會議は大體においてロシヤ側の主張を是認し支那側提案の

一、電報料金(東鐵及支那電報の料金は非常な差額があつた)の統一

二、東鐵は公衆電報を取扱はぬこと

三、東鐵は支那電報局の開設なき沿線では代理公衆電報を取扱ふ

四、收入金の分配

等を解決したに過ぎず、その根本とした(一)電報の檢閲(二)東鐵に支那側電報局の通信(三)主權費の支出の三問題はデニソフ代表としてはその決定權を有してゐないとの理由の下に本問題は正式理事會の討議に附し一時保留とすることになり此程兩代表は假調印を締結し、李代表は東北交通委員會にこれを報告し裁決を得る筈で廿八日には正式調印をみる筈尚之に引續いて長途電話、市内電話の買收に關する委員會を開催すると

近く旅團長に御榮轉の東久邇宮殿下

# 難局打開を叫び長野青年團蹶起

## 全國的に運動を開始

【長野二十八日發電通】注目されてゐた長野縣聯合青年團の現下經濟問題に對する協議會は二十七日午後二時より縣會議事堂に開會協議の結果今後現下の時局に對し中心となり動き出すこととなり第一電燈料值下、租稅輕減、青年訓練所廢止その他を決議しいよく實行運動に取り掛ることとなり全國青年團に檄を飛ばし興論を喚起しその實現を期することとなつたが全國的不景氣の中心地殊に蠶價の慘落で異常な衝動を受けてゐる長野縣下青年團の積極運動は各方面より注目されてゐる

# 佛大統領選擧にブリアン氏出馬せん

【パリ廿七日發電通】フランス外務長官ブリアン氏の知友達は明年ヅーメルグ大統領の任期滿了に際し大統領の選擧に候補者として起つ事を勸めこれが實現に努力してゐる、ブリアン氏は最初これを拒絕してゐたが今では多分承諾するものと見られてゐる【寫眞はブリアン氏】

# 村費半減案を可決

## 東京府下西秋留村會で村長以下吏員總辭職

【東京二十八日發電通】東京府下西多摩郡西秋留村では村民百七十六名連署し廿五日中村村長の許に昭和五年度豫算に對し役場費五割教育費五割の大削減方を要求したので同村長は村會を開きこれを諮つた處村會もこれを認定したので二十七日同村長以下吏員全部は斯かる大削減では役場が維持し得ぬとて總辭職を決行した尚小學校職員も同盟休校をなす模樣である

# 四庫全書保管

【奉天特電二十八日發】遼寧教育廳は城内文溯閣に秘藏されてゐる四庫全書の保管委員中缺員が多いので今回寶介鎧、吳家象(教育廳長)氏等十三名を新たに委員に聘任した

# 米國で露探嫌疑者逮捕

【ニユーヨーク二十六日發電通】當市警察はスイス製懷中時計六百個密輸入の廉を以てヤコブクライツ及エフシヤフランの兩名を逮捕したが、地方檢事タツトル氏の言明によれば兩人はソウエート政府の手先たることを示す書類を所持して居り該書類はアメリカにおけるソウエートロシヤの暗躍を手探り出す最も重要な材料と思惟さるゝものでその内にはソウエート政府の兩人に對する信任を示す徽章並にアメリカ、日本及支那に在るソウエート密偵二十五名の氏名を控へた手帳もある由、なほ盛に露探の嫌疑を受けた米露貿易商アムトルグ商會と右の二名が關係あることを示す書類も發見されて居り密輸入時計の所有主は同商會となつてゐるのでアムトルグ商會に對する官憲の疑ひも深まり米露間に一葛藤は免れない

# 節約よりも根本的立て直し

## 陸軍々制改革の目的

【東京二十八日發電通】今回の陸軍々制改革に對し陸軍では經費節減よりも陸軍の根本的立直しがその目的としてゐるが字垣陸相は現下わが國の財政狀態を考慮し出來得る限り節約の道を講ずる意嚮なるも軍制調查會設置されて以來既に三回に亘り四千四百萬圓の節約を爲してゐるのでこの上一千萬圓の節約をなす事すら到底不可能の模樣である

# 二人仲よく並んだ滿鐵新理事

去る二十二日の午後滿鐵東京支社で新任の十河理事と、一兩日中に新理事の辭令が出やうといふ村上氏とがバツタリ出會ふ

十河「君は何時赴任する?」

村上「サア、まだ辭令が出ないから……」

十河「いろく話したい事もあるから一しよだと都合がいゝけれど……」

村上「何時の船にするつもり?」

十河「二十七日の神戸出帆の豫定だ」

村上「それぢや間に合ふまい」と話合つて居る所を頼んで、二人仲よく並んでもらつてパチリと撮つたのがこの寫眞、立てるは村上理事、座せるは十河理事(東京支社發)

# 本年に限って勤務演習行はず

## 廿八日陸軍省令公布

【東京廿八日發電通】廿八日左の如く陸軍省令を以て公布された本年九月一日以後において勤務演習に召集せらるべきもの(令狀の交附を受けたると否とを問はず)に對しては本年に限り勤務演習召集を行はず、但し特別大演習、師團對抗演習、師團秋期演習のため召集せらるべき者及陸軍運輸部に召集せらるべき者並に陸軍補充令第百二十八條又は百二十九條の規定に依り召集せらるべき者はこの限りに非ず

# 滿鐵明年度豫算八月中旬出揃ふ

## 總て最少限度に節減

滿鐵昭和六年度事業費豫算案は各部とも大體經理部に提出したが引續き各部では目下經費豫算案の作製中であつて八月中旬までには經理部へ提出されることにならうと見られてゐる、兩豫算とも最少限度の緊縮方針で作製されてゐるが鐵道部では經費豫算も五年度より五百萬圓減位に落ちつくことになりはせぬかと見られてゐる

# 大連に高商愈よ明年は實現

## 其前提として夜間高商を來る九月から開校

大連に高等商業學校創立を必要とする聲はかなり前から叫ばれて居るが未だその實現を見るに至らなかつた、今春より目下中等學校在學中の生徒の父兄の主なる有志と大連基督教青年會關係の有志とが度々協議しその結果愈々來年三月より高等商業學校設立の計畫を立ててれく準備中であるが先づその前提として九月五日より中等學校を卒業し實業間會社商店等に勤務中の青年の爲めに夜間授業の高等商業程度の學校を開始することになつた、校名は大連高等商業學院と稱し基督教青年會が其の經營に當ることゝなつた、學校は新校舍を建築するまで驚島町の青年會館教室を使用すると

同學院の入學資格は中學校及甲種商業學校卒業若くは之と同等以上學力を有する者、卒業年限は一ケ年、授業は每週月火水木金の午後七時十五分前より九時十五分過ぎまで、學科目は法學通論、民法、商法、經濟原論、財政學、經濟政策、保險學、取引所論、外國爲替、外國貿易實務會計學、簿記學、統計學、銀行論、貨幣論、信託論、商業通信文、外國語、講師は帝大及商大出身の新進の秀才七名が各科目を擔任する、入學希望者は青年

# 走馬燈

荻川

滿鐵(其十六)

滿鐵が創設さるゝや、直に東亞經濟調査局が社内に設けられた、是ぞ正に滿鐵の使命を語るものなり、乃ち滿鐵は東亞の情勢に通じ、滿蒙に仕事を爲さねばならぬのである、今や該調査局は、滿鐵から獨立したが、滿鐵とは切つても切れぬ緣を繫いで、依然活動して居るところに、過去の精神は樹つてあるの、其の後露國と云ひ、民國支那の國情が餘りに變化し、餘りに動搖する。◇

東亞經濟の主要役者達が斯うであるから、滿鐵の仕事も却々遣り惡いが、之を遣り通してこそ世間より滿鐵の使命に更生の途を開くことになる、そこへ滿鐵の努力が拂はれたい、尤も以前と違つて、東亞經濟調査局のみならず、社内に調査課を初めとし、在らゆる資料、情報蒐集の諸機關が整ひ、坐ながらにして天下を知り得るようになつたら

しいゆえ、これも確に努力の賜物と云へるが、此賜物を持腐らしては惜い。◇

恐らく此賜物によつて策を練り重役、幹部は此策を荷なふて、外に遊ぶべし、此事は滿鐵創立以來絕えざるとなるも、殊に這次新總裁によつて、職制は改革され、これから新總裁に入るなりと、乃ち其新總裁の發露が之であつて欲しいのであるまの、あたり處理すべき懸案其他の問題はあるが、それは多く内に屬し、外に觸るゝは少く、止めんと欲すれば止め得べし、始めんと欲すれば始め得べし、始むるにも調査が不充分なら、其充分なるをも待ち得べし。◇

滿鐵が必然にやらねばならぬ、内のみならず外に向つての仕事それは坐つて思ふが儘にはゆかぬ、民國支那に遊べ、露國に遊べ、就中重役の出遊を慫慂する重役の手が足りなきや、我國それぞれの權威者を拉し來つて、滿鐵の意を含んで出かけて貰ふも、已むなきときの一策ならずとせんや、そうして滿鐵の支那に對すべき態度は、嚴にちよつと述べたるが、露國に對しては滿蒙に於ける彼我の特權に調和を求め、露支日三國の利益を圖ることである。

◇訂正 廿五日夕刊本欄三段十行・・・は働き、同段十三四行・・・は定否しては・・・は定石にしての誤植

# 滿鐵檢查課檢查規定

滿鐵の職制改正に依る新設檢查課の檢查規定がやうやく出來上つたがそれに依れば檢查課長は隨時各箇所から帳簿の提出を要求し課員を派遣して檢查することを得る檢查の範圍は左の通り

一、金錢有價證券證憑の出納並に保管

二、物品の取得配給管理及處分

三、工事工作に係る財產並にその他の財產の取得管理及び處分

四、豫算決算其他會計整理

五、其他特に命ぜられたる事項

尚檢查員は一定の徽章を附け必要に應じて何時でも帳簿の點檢を爲し不正行爲や過失があれば懲戒委員の手に引渡すやう箇所長に期限附で要求することゝなつてゐる

# 北方派中央銀行兌換券五千萬元發行

## 八月一日より開業

【北平二十七日發電通】北方政府の中央金融機關たる國家銀行は閻錫山氏の命により設立を急いでゐたが愈々八月一日營業開始に決定した同銀行は五回に分ちて兌換券五千萬元を發行する豫定で既に第一回分一千萬元は發行された

會内同學院事務所より規則書を申受け一覽の上八月末までに申込まれたしと因に募集人員は五十名である

# 滿鐵總裁理事歸着任日程

滿鐵總裁及び理事は左の日程で着任する

△十河理事 三十日入港はるびん丸で

△仙石總裁 二日入港のうらる丸で

△伍堂理事 五日入港のあめりか丸で

△村上理事 同上

尚大森、神鞭兩理事の歸連期は未定だと

# 木村公使來連

滿鐵理事に内定した木村公使は廿八日午後八時三十分着列車にて來連、翌日出帆のばいかる丸で歸京

人事

▲杉山嘉雄氏(奉天每日支社長)展墓のため廿九日ばいかる丸にて一ケ月の豫定で岡山縣津山へ歸省の筈

▲南田一氏(關東廳警部補)遼陽署より水上署勤務を命ぜられ二十九日午前七時着連の豫定

# 大觀小觀

炎暑と共に不景氣いよく深刻化、國民教育の基調にまで浸潤して來る。◇

うどん、そばの値下げぐらゐでは、この深刻化しつゝある不景氣の退治は出來ぬ。◇

擧國一致、在朝は勿論、在野、民間も協め蠻刀、これが退治に勵進せねばならぬ。◇

滿洲にあつても然り、寔安に惱む支那に對し經濟活動を行はんがためには、關東廳、滿鐵は勿論、あらゆる方面の協鐵一致に待たねばならぬ。◇

この協鐵一致によつて滿蒙開發の根本的對策を樹立すべきである行詰りの打開 立直しは山石滿鐵總裁の言ではないが、衆智を集めて斷行すべきである。

# 天氣豫報

二十九日(南の風)曇一時晴れ

各地溫度

| | 十一時 | 昨日最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二七・九 | 二七・五 |
| 旅順 | 二七・二 | 二八・三 |
| 營口 | 二八・五 | 三二・一 |
| 奉天 | 二三・三 | 三一・二 |
| 長春 | 二六・七 | 三〇・〇 |

滿潮 午前 零時十分 午後 五時廿分

干潮 午前 午後 六時五十五分

けふ入港した日支周遊船

# 佛遂に米を倒して 四年續いてデ盃を獲得

## 4—1コーシエにチルデン敗る

【東京特電二十八日發】パリにおけるデビスカップ爭覇戰チヤレンジラウンド米、佛試合最終日(廿七日第三日)の經過は左の如くである

ボロトラ(佛) 五—七 六—三 二—六 六—二 八—六 ロット(米)

最初は兩選手とも舞臺負けの形で凡失を繰り返したがロット先づ回復し見事なプレーシングでベースラインに打込んで第一セツトを得たが、第二セツトよりボロトラも漸く調子を整へフオームを回復して優勢を續けた、第四セツトではロット始め二對一とリードして勝利のチヤンスを掴んだがボロトラ素晴らしい當りで續く五ゲームを連取して危機を脱しいよ〳〵最後のセツトに入つた第五セツトは試合愈よ高潮に達しボロトラ六對五とリードすればロットも奮闘し六對六と對にし勝負見極め付かぬ有樣であつたがロット焦つてエラー續出し遂にボロトラの勝と歸つた

### コーシエ勝つ 對チルデン試合

ボロトラ(佛)ロット(米)を破つた後チルデン、コーシエが試合つたが、米佛第一人者の試合とて美技續出し觀衆を恍惚たらしめしもチルデン遂に敗退し茲にフランスは左の如く四對一の成績でアメリカを蹴し四ケ年續いてデ盃を獲得した

コーシエ(佛) 四—六 六—三 六—一 七—五 チルデン(米)

第一セツト、チルデン先づ樂に勝つたが第二セツトよりコーシエ盛返しチルデンの素晴らしいショツトを良く打返して第二セツトを得、第三セツトは主としてベースラインの打合であつたがコーシエの確實なドライブはチルデンに攻撃の隙を與へず、第四セツトは名選手に適はしい妙技を展開し一進一退の白熱戰を演じコーシエ、チルデンのサーヴを良く打込んでリードし臆倒的好調を示し容赦無く打込みチルデンに回復の機を與へず、遂にこのセツトも勝ちこの大試合を終つた

斯くてフランスは第一日のシングルスに於て一勝一敗、第二日ダブルスで一試合を勝ち越し、第三日のシングルス二試合中一試合を勝ち三對一となり、四回戰においてデヴイスカップを獲得した

# 高松宮兩殿下 白國の避暑地へ

## きのふパリー御出發

【パリー二十七日發電通】高松宮同妃兩殿下には本日午前十時十五分當地發北海に面するベルギーの一小港で避暑地として有名なオステンドに向はせられた、ブラッセルへの御途次同地に御立寄り遊ばされるもので驛頭にはパリー日本大使館員その他御見送り申上げた

### オステンド御着

【オステンド(ベルギー)】廿七日發電通】高松宮同妃兩殿下には廿七日午後駐白日本大使永井松三氏その他官民多數の御出迎へを受けさせられ當地御着あらせられた、今夜は永井大使主催の歡迎晩餐會に御出席の筈

# 皆元氣な顏で けさ大連に入港

## 敎員の團體も加はつた 日支周遊船のお客様

サンマーベケーションを利用し涼を趁ふて日本一周を計畫したジヤパンツーリストビウロー大阪商船共同主催の周遊船あめりか丸は萬國旗のはためきと歡迎マーチの清新さに飾られ、廿八日午前六時半港外着、船腹に「日支周遊船」とクツキリ書き出した姿態を廿一番バースに横づけた、ビウロー大連支部、大阪商船大連支店の人達が振る小旗に、船内の一同から歡聲がわく、大阪商船でもお客のサービスに懸命で特にうらる丸司厨長丹後氏を招きボーイ連も腕利きぞろひ、大阪まで迎ひに出掛けたビウロー主事平野博三氏は語る

一、二等は豫定の如く一等が三十名、二等四十六名だつたが三等が豫定より少なかつたのが殘念だ、皆で百七十三名、只第一回の試みだつた昨年はどちらかといふと遊山氣分の人が多かつたのに今年は學生や敎員連が多く何者かをこの周遊によつて獲んと確固たる目的をもつた人が多いのはこの試みの主旨にも叶ひ好い傾向だと思つてゐる殊に大阪の敎育會から二十二名の敎員の團體が乘込んだがこの種の人達は皆で七十餘名、全部を三班に分ち夫々團長を作つて萬遺憾なきを期してゐる、大連では九時半列車で旅順に行き廿九日

# 食へぬ商民たちが 匪賊に早がはり

## 不況のドン底に陷つた滿洲里

【滿洲里二十八日發電通】昨年の露支紛爭以來當地方の經濟界は不振のドン底にあり當地の生命を支配しつゝあつた對露蒙貿易杜絕と共にこれに從事しつゝあつた露蒙支人の多くは背に腹は替へられず匪賊團と化して各地を荒し廻つてゐる一方當地の居留民會は不況の折柄邦人の人頭稅を一時免除する事となつたが當地の商民は何れも青息吐息の體であるがこの儘推移せば滿洲里は遠からず死の街と化すであらう

の午後五時秦皇島に向つて拔錨天津、北平を見物する事になつてゐる

一日は上陸と共に埠頭を見學自動車をつらねて停車場に向つた

# 沖繩、鹿兒島を 暴風雨襲ふ

## 通信杜絕し被害程度尚未明

【鹿兒島二十八日發電通】二十六日朝から二十七日にかけ沖繩縣下と鹿兒島縣下奄美大島地方に暴風雨襲來し二十七日正午那覇郵便局より鹿兒島無線電信局に達せる報によれば沖繩縣は二十六日午後六時ごろ最も激しく颱風の示度は七百三十ミリ、風速三十八米にして那覇市内は交通機關全く杜絕した全縣下の被害は電信電話不通のため未だ判明せぬ

### 徳ノ島に 津浪來襲

【鹿兒島二十八日發電通】昨夜十時縣警察部に達した情報によると德ノ島に襲來した大津浪のため海岸田畑堤防等を荒され被害多きも人畜には損傷なく倒壞家屋十一戶半壞四十八戶、堤防決潰四十九間浸水家屋夥だし

### 船舶事故警告

二十八日午前十時より水上署保安係りは管内の渡船艀船業者をあつめ、さきに千島丸が惹き起したる如き椿事は要するに同業者の注意不充分である事に起因するもので人命を預かるものがかゝる無責任な事では將來をあやぶまれるとの理由から夫々警告を發したが今後命令條項に違反したものは遠慮なく營業を取消すと

# 連鎖商店の夜店

## 力行會の願ひ聽屆けられ 愈よあす店ひらき

大連市社會館力行會では豫て連鎖商店街銀座通りに夜店を開設すべく出願中であつたが二十七日附認可されたので二十九日夜から開店すべく準備中である

社會館では昨今の暑氣で會員の就寢時間が遲くなり從つて外出勝になり誘惑に陷いり易くなるのでこれを防止する旁々接客作法訓練のため計畫し連鎖商店側としても彼等失業者を救濟する一面には商店街の繁榮策ともなるのでこれを許容し双方の意見が期せずして一致した結果警察の方でもこれを認め認可した次第で開店用の露臺全部は美川支部人の肝いりで連鎖商店側から貸與する事になり營業用の電燈料も同樣持つ事になつてゐる賣品は大體において日常生活必需品で一々連鎖商店事務所の檢査を受け品質優良なるものを消費組合や購買會の値段より安くとも高くは賣らないといふ意氣込みで勿論力行會自彼等自身が晝間行商してゐる値段より一二錢安く販賣する方針であると開店の曉における連鎖商店街は更に一層の殷賑を呈するであらう

### 大相撲中繼放送

大連放送局では二十八日より晴天五日間毎日午後五時より七時ごろ迄電氣遊園下で興行中の日本大相撲の取組を中繼放送すると

# 夫に棄てられた 米人の離婚訴訟

## けふ地方法院に提起 大連では初めての出來事

市内久方町五番地米人ヂノイダ、ベルシ夫人は夫マツクアリオ、ベルシ氏を相手取り離婚請求訴訟を二十八日寺島顯三辯護士を代理人として地方法院民事部宛提出したが外人の離婚訴訟は當法院開所以來おそらく初めてなので各方面に大なる注目をひいてゐる、訴訟の内容はベルシ夫人は去る三年七月三十一日天津において被告たる夫と結婚したが當時ベルシ氏はアメリカ公務員として天津に在住しその後任滿つるやベルシ氏は歸米し爾來音信なく且つ夫人に生活費を送付せず本年六月六日米國アークシ州エルムスプリング町に在住する夫ベルシ氏より音信があつたが他に女が出來て離婚する云々の文面であつたのでベルシ夫人はつひに離婚請求訴訟を提起するに至つたものである、なほ本訴訟は一應受付けたものゝ果して當法院において受理すべきや否や管轄上疑問の點があるので目下研究中である

# 夏の巷に事故頻々

## 自動車、馬車、自轉車の衝突 交通巡査が汗だく

土曜から日曜にかけて街頭の苦熱から逃れて海へ〳〵と人出は大へんなものであつたがこれに伴つて交通事故も頻發し係警官も取締りに大汗の態であつた事故一束左の如し

◇

二十六日午後十一時十分、若狹町と豐穀町十字路において滿鐵庶務課河田薰(三)のオートバイと浪速町二丁目第一タクシー竹田直行(二)の自動車と衝突しオートバイは前輪に損害十二圓、自動車はフエンダー二圓夫々損害を蒙つた

◇

二十七日午後四時五十分、市內常盤町二二大連製氷會社前において孫興貫(二)の人力車大九八六號と市內佐渡町三四島喜商店員正司榮重郎(二)の自動自轉車と衝突し正司は左腕に擦過傷、孫は左腰外に治療一週間の負傷した

◇

廿七日午前六時頃、春日町六〇夜明カフエー前において逢坂町五〇三輪タクシーの運轉手佐々木同太郎(二)の自動車と小崗子十趙、趙は自動車の自轉車と衝突し趙は自動車の後部フエンダーに突き當り轉倒右膝關部に擦過傷を負つたが佐々木は其儘進行せんとせるを逢坂町派出所員に取押へられた

◇

二十七日午前十時五十分西公園町四十三番地先道路角において市內淡路町櫻タクシー運轉手(二)の自動車は市內若狹町人力車夫張振有(二)の車に追突し人力車は約四圓五十錢の損害を蒙つた

◇

二十六日午後一時五十分、西崗子に於いて市內沙河口霞町元善明(二)のオートバイと市內浪速町浪速洋行員歐正蒲(二)の自轉車と衝突し自轉車は約三圓の損害を蒙つた

◇

市內沙河口元町牛肉販賣店崔孝先方店員馬長國(二)は廿七日午後八時半ごろ自轉車にて沙河口大正通り廿六番地十字路を横切らんとした際水源地方面に向け進行して來た市內逢坂町四六三ツ輪タクシー佐々木同太郎(二)の操縱する自動車に衝突し全治二週間を要する打撲傷を負つた

◇

沙河口管內金蒲鐵道苦力要關緒長男美子先(二)は廿七日午前七時ごろ自轉車にて市內日吉町電車停留所附近を進行中前方より進行して來つゝあつた電車に氣を取られながら電車軌道を横切らんとして電柱に衝突し頭部を强打して人事不省に陷り全治三週間を要する打撲傷を負つた

◇

市內西崗街一一五番地飲食業文泉方耿有(二)は廿七日午後零時半ごろ自轉車のハンドルに雞卵百個入り籠同二百個入りの籠を兩端にさげて西崗街一七七番地の坂を登る途中、高所より急速度で降りて來た市內久壽街四〇王鳳堂方王錫榮(二)の自轉車と正面衝突し雞卵百八十個を目茶々々とし王錫榮は足部に治療二週間を要する傷を負つたが結局王が玉子代を辨償して示談解決した

# 亂暴な接骨醫

## けふ大連署で取調べ

横田優の接骨治療から端なくも問題を惹起した市內西公園町接骨醫島田清治については二十六日大連署衞生係桑野警部補が臨床訊問を行つたが當時本人は病氣のため充分に取調が出來なかつたので二十八日午前十時から更に大連署に島田を呼出し署內應接室において約一時間半桑野警部補より取調を受けた

# 知名の士を 騙り歩く

## 恐喝男捕はる

本年五月頃より皇室中心主義、靈魂と稱する雜誌を發行するからと稱し市中各名士を歷訪し金錢の寄附を强要し且恐喝して廻る男があるので豫て大連署高等係にて探査中二十八日午前發見引致取調べた、右は原籍埼玉縣大里郡久下村九一住所不定島村鼎(三)で雪漠と號して顧問記者と稱してゐるが同人は郷里の小學校四年を卒へたばかりで去る昭和三年來連し市內浪速町花乃屋方の職人となつたが小理窟許り言つて働かず遂に其處も追出されて諸々を流浪するうち恐喝を働く樣になつたもので被害者のうちには滿鐵總裁、副總裁、各理事大仲三越支店長、篠崎商議書記長外六十餘名あり金額は百五十圓許りに上つてゐた、なほ本人は目下留置餘罪取調中である、なほ外に同種の恐喝が頻々ある模樣なので高等係でも銳意探査中であるが各會社家庭でもかくの如き寄附强要する者があれば直ちに電話にて警察宛通知されたしと希望してゐる

### 講談社三大全集 短期分賣開始

日本一と評判高い『修養全集』『講談全集』『落語全集』が選り取り自由で一冊一圓廿錢といふので非常な賣行である、部數に制限あり早い者勝ち、御近所の書店にあります。

# 山の犧牲者

## 京大生死體發見

【富山廿八日發電通】去る十三日富山縣黑部峽谷にて行方不明となつた京都帝大生加藤慶一(二)の行方については學友七名が一十五日來搜査の結果廿六日朝小黑部北方の小屋附近に加藤の登山杖を發見二十七日午後零時半遂に黑部川本流に添ふた折尾谷の百五十米突の谷底に死體を發見直ちに之れを引き揚げた附近の樣子から見て墜落後も生存してゐたが攀ぢ上る事が出來ず寒さと飢のため遂に絕命したものと見られてゐる

# 大阪福岡間に 水上機使用

## 別府に立寄る

日本航空輸送株式會社では夏季における飛行機旅客の增加を見越しその利便の爲め來る八月一日から九月三十日迄大阪福岡間水上飛行機を臨時別府に寄航させる事と爲つたが、ソノ發着時間及び料金は左の如くである

### 發着時間表

▲上り 福岡發午前七時十分 別府着同八時 同發同八時卅分 大阪着同十一時

▲下り 大阪發午後零時十分 別府着同二時四十分 同發同三時十分 福岡着同四時

料金 福岡別府間 十圓 別府大阪間 三十圓

# 學生夜相撲

## 能登町空地で

巡回相撲敎師四海波久次郎氏肝煎りの學生夜相撲は廿八日夜から能登町福昌公司所有の空地において毎夜午後七時から十時まで開催されるが參加無料で學生の飛入を歡迎する由

# 酌婦二人が 自廢願

## 婦人ホームへ

旅順の樂福樓抱へ酌婦福屋ツクモ(二)北川タマコ(二)の兩名は二十七日午前十時逃走市內播磨町婦人ホームに駈込み、廿八日午前十二時酒井女史附添つて大連署に出頭自廢を願出た



































父梅太郎儀急病にて二十八日午前二時五十分永眠致し候に付生前厚誼を辱うせし諸君に御通知に代へ謹告仕候 追て葬儀の儀は三十日午後一時自宅出棺於西本願寺に執行仕候

大黑町 吉野そば 男 神田稔 妻 ツル 兄 神田嘉次郎 親族友人一同

御會葬御禮 瀧北重吉

# 俠艶一代男 (8)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

## 神田祭の夜(八)

「士農工商と、上に立つお武家と思へばこそ、今まで出來ねえ勘忍袋の口を締め、じつと耐らへて聞いてゐた。それに何でえ！手前には慈悲も、情も持ち合せがねえのか？これ程に嫌ふ彼のどこがよくて意地づくだ？男の意地も聞いて呆れらア。幡隨院や花川戸、助六と云つてみた所で、手前たち淺黄裏には用のねえ言葉かも知らねえが、男の意地の使ひ道を知りたければ、江戸ッ子の臺の破片でも煎じて飲め！くどく云ふにや當るめえが、それから出直しても遲くあるめえよ」

清吉は、すつきりと齒切れのいゝ調子で、ずばずばと叩きつけた。

「哥貴！そこだッ！確固やつてくれ！」と、キチンと兩膝を揃へて後にかしこまつてゐる金次が、顔に、ヒラリと清吉は膳を捻る。後の壁に激しい音を立てゝ、盤へ灰が濛々と四散した。

「洒落臭え眞似をしやアがるな」

すつくりと、清吉は立上つた。

鐵太郎は依然、端座したまゝ、襲ひかゝる灰煙りを、靜かに袖で拂つてゐる。

「おのれ！町奴の分際で、重ね重ね武士に恥辱を與へ居つたな。もう容赦はならぬ。これッ！誰ぞ大小を持てッ！」

後を振返つて、大聲に叫び立てた。

その時、加賀鳶と云はれる八町火消の要木鐵太郎が靜かに口を切つた。

「大塚さん！源十郎どの！」

「何ッ？」

源十郎は、意外にもおのれの苗字を呼ばれたので、キッとしてその方を見据えた。

どろんと濁つた醉眼を見開き、不審の晴れぬ面持である。

「お久し振りでございましたね」

莞爾と笑つて見せ

「お見忘れでございますかね？御近習役を棒に振つた妻木鐵太郎でございますよ」

「おう！妻木どの？」と、咽喉元まで出かゝつた言葉を、ベッと唾を吐きすて「鐵太郎か？珍しい所で逢ふものぢや」

「左様でございますな。今は貴方さまとは身分が違ふ拙者のこと、幾ら一つ町に仕へてゐても、言葉をかけるのを差控へて居りました。この上、何も申し上げませぬ。今夜の所は、何事も胸に畳め、御勘辨してなりますまいか、どうかそこの所を穩やかにお戻りの程を願はしう存じあげます」

「默れッ！默れッ！默れッ！」

威猛高に呶鳴りつけた。

「おのれ！殿のお情で一命助かつたをよいことにし、本來ならばきつく譴責致して居る可き筈ぢや。それをこの態は何ぢや？」

「お、叫る有り、ございますよ」

りと拳骨で鼻頭を撫撫にしながら嬉しさうだ。

「やいッ！三ぴん！江戸一番の神田祭り、無で名うての叶家の一葉と、遠音の囃子を肴にして、さし前にしては出來過ぎた趣向だ。それを冥途とも思はねえで、惡戯けた眞似をしやアがると承知しねえぞ。第一、手前も侍なら、鶯鳥、懷中に入らば獵師も何とやらと云ふ文句は知つてゐやう。手前も男の意地づくなら、俺も男の意地づくだ。一葉をこの座敷から一歩も連れ出すことはならねえぞ。他さまの座敷へのつそりと、挨拶一つ知らねえ面を見ると、手前、八間面はしてゐるが、毛獸に親類筋でもあるんぢやねえか？」

源十郎は、兩の拳頭を握りしめぶるぶると顫えてゐたが、激怒に逆上して、前後の見境なく

「無禮者奴ッ！」

ハッと無腰に氣がつくと、矢庭に傍にあつた火取を掴み

「えいッ！」と罵り、清吉を眼がけて、投げつけた。

パッ、と煙と共に灰が舞ひ立つ



鐵太郎は一向に取り合はぬのか薄笑ひを浴びせてゐた。

## キネマと演藝

### 寶館の開館　來る二日に延期

二十九日より華々しく開館する豫定で着々準備を急いでゐた吉田氏に依る寶館は水銀整流機は既に到着したが、ローヤル映畫機が延着して本日漸く着荷する事になつたので、明日より開館する事は不可能となり、來る二日開館に變更された

### スズラン座　二の替り番組

目下歌舞伎座に於て開演中のスズラン座は廿九日より二の替りとなるがプログラムは左の如くである

一、歌舞劇　音平羽子板　一幕
二、メトロドラマ　海の唄　二幕
三、新流行　ポートビル　數補
四、レヴユー　モヂにするまで　八景

### 常磐津正惠師　溫習會の爲に滯在豫定を變更

先般大連檢番女紅場の常磐津師匠として迎へられた常磐津正惠師は七、八兩月を大連に過ごして歸國し、十一月初旬に又來連する豫定であつたが、檢番溫習會が十月末に行はれるので豫定を變更し、八月を少し早目に歸內し、九月二十日迄に歸連して溫習會稽古の間に合せる事になつた

### 鏡

今日からいよいよ大相撲が始まるので早朝から勇ましく太鼓の音が響いてゐたが、それにしても野球が終つた後なので相當な成績を擧げるだらうと噂されてゐる
▲それにしても助からないのが映畫界で野球が濟んでやれやれと思へば今度は相撲、活動や殺すに刃はゐらぬ……と某館主が悲鳴を上げてゐた▲突然歸連した常盤座の喜多流一郎今週から「歸鄉」を解說してゐるが斷然好評▲大日活の

## ラヂオ

### 大連　JQAK　七月二十九日

自午後五時　日本大相撲連絡放送
自午後七時三十分
▲支那語講座　初等科第八課　滿鐵學務課秩父固太郎
▲オーケストラ一、第五ハンガリアン舞曲(ブラームス作)二、ソルヴジの唄(グリーブ作)ヤマトホテル管絃樂團
▲長唄「玉川」唄中村里子、三味線仙波夫人
▲三曲「つゝじ」尺八林泰鄉・三味線富森大檢校、琴副島光江
▲支那劇「賣黄驟」連東俱樂部々員
▲料理献立
▲天氣豫報

### 東京　JOAK

廿九日午後六時廿五分
▲講演「現代の世相と教育」川口虎雄
▲琵琶「いばらぎ」谷喜水
▲哥澤(一、一踏二、戀の佐渡)唄哥澤寅雪、三味線同寅喜代
▲放送舞臺劇「曾我物語」岡本鬼堂作
(場景)箱根のほとりさいの河原
(配役)京野小治郎親家(市川壽美藏)十郎(澤村訥子)箱根の子(とみや)越後の善信坊(市川團治郎)大磯の虎(同澄右)五郎(市村龜藏)

白蓮愛さん近頃會ふ人毎に「近々に二百圓程御馳走するから」を振り廻してゐるが、其の原因は或懸賞募集に應募したからいづれ一等五百圓に當選するだらうからと云ふ皮算用此の男ヤマ氣が鉄點の一つだと云ふ噂

## 大連棋院臨時稽古碁戰

三段　伊藤甲子女史
六子　大淵貞吉氏

—【9】—

●一二四(二の十の處)劫とる
○百六一ソ十四
○百六五ル六
○百六九ヲ七
○百七三ヲ二
○百七七ヲ一
●百六二カ十五
●百六六ソ五
●百七〇ル八
●百七四ワ二
●百七八カ二
○百六三ル五
○百六七ヨ八
○百七一ホ十九
○百七五ワ一
○百七九ヘ二
●百六四ル七
●百六八ヨ九
●百七二リ十九
●百七六カ一
●百八〇ホ二

# 埠頭料金は二割引下が妥當

## 大連商議の答申

### 更に倉敷料引下げも要望か

大連商工會議所では過般滿鐵より內示された埠頭料金改正の諮問に對し前後二回に亘り交通、工業、貿易の三部聯合委員會を開き之れを審議したが

滿鐵の埠頭料金は大正四年、九年、十四年の三回に亘つて改正され、その都度三割乃至十割方の增加となつたものである、しかるに今回の改正案は埠頭收入年額九百萬圓から約二十萬圓を引下げると共に料金の整理を行はんとする滿鐵の意向であるが現在物價下落の趨勢から言へば九百萬圓から二十萬圓位を減少せしむるは餘りに過少な過ぎる、二割五分程度の引下げが順當と思ふが、人件費其他を考慮し、二割引下げを妥當と認めるとの意見を二十八日滿鐵に答申することゝなつたが、尚會議所としては埠頭倉敷料金についても現行料金表には製品より原料品が高率なるものあり一般的に引下げる必要を認め更に倉敷料中長期のものは上海、大阪等に比し高過ぎる嫌ひあり之れは中繼港としての使命を發揮する上において改正する必要ありとし右に關しては後日建議の上滿鐵に改正及整理方を要望する筈であると

# 錢信手數料引下 會社側は拒絶す

## 三理由を擧げて

### 組合側では更に對策講究か

大連錢鈔信託會社では手數料問題に關し二十六日午後三時から同社において取引人側委員赤塚組合長、鈴木中村、三井、三菱の代表四氏の參集を求め高崎專務、伊藤取締役、神成監査役と共に協議會を開いたが會社側は取引人の手數料引下げ要求に對し

一、同社は現在尚約三十萬圓の整理勘定を有すること
一、會社は過般整理の際株主に對し將來一圓五分配當可能の見込みを聲明し株主の犠牲を求めたが未だ一割配當しか出來ぬ現狀にあること
一、沿線各地の市場に比し當市の手數料は低率なること

を理由として將來は兎も角、引下げ要求を撤回されたしと拒絶の態度に出たので取引人は之に對し飽くまで引下げの希望を開陳し會社側の再考を促したが、會社側の容れるところとならず散會したが、取引人委員は近日中右會社側の意嚮を取引人に報告すると共に更に對策を講ずる模樣である

# 列車見本市 成績良好

## 大連の賣上げ約三萬圓

大阪貿易振興聯盟會主催の滿鮮見本市は大連における二十七日の開市を最終日として解散したが參加の十二商店は何れも大阪における著名の服裝雜貨類商揃ひにして滿鮮に鞏固な販路を有してゐるため不景氣の折柄にも拘らず豫期以上の成績をおさめた模樣である、即ち主催者側發表の賣上高は左の如く、外に奉天、大連の分はまだ精算されないが大連では三越の大口仕入あり、總額において三萬圓程度ではないかと謂はれてゐる、因に振興會では明年も開催する意向

# 日滿貿易の振興と輸出補償制度

## 過般來連の小坂拓務次官への 大連商議の陳情 (3)

補償制度の實施が既に對滿貿易振興の唯一根本の道とすれば先づ我國對滿貿易の實際を照覽して其の力點を考察しなくてはならぬ、此の考察に役立たしめるために我等は下に現在優勢にあるもの劣勢にあるもの及び將來有望なるものに就き品種別に點檢を試みやう

一、優勢なるもの(二十六種數字は輸入高の割合)

綿織物六、二 棉花四、九 絹絲及絹製品四、三 衣服及附屬品六、六 野菜三、八 果物六、四 砂糖四、七 水產物六、二 酒類及其他飲料七、二 卷煙草材料五、二 家具四、八 藥品及材料四、一 石鹼七、五 燐寸六、九 燐寸材料八、七 金物四、〇 鐵及鋼以外の金屬七、三 機械器具四、八 車輛類五、四 セメント八、一 木材及竹六、五 建築材料五、八 電氣材料七、二 美術及化粧用品四、五 紙類四、三 其他雜品四、五

二、劣勢なるもの(二十四種)

綿織糸二、三 絹及絹綿交織物〇、三 毛及毛綿交織物一、七 其他雜織物一、九 綿縫糸一、二 絲纏及材料三、三 米二、〇 穀類及種子一、一 茶〇、三 鐵道材料一、七 紙卷及葉卷煙草〇、一 其他煙草〇、九 蠟燭〇、三 麥粉三、〇 染料及塗料一、七 石油〇、六 機械油二、五 油脂類一、〇 蠟燭製造材料〇、八 麻袋三、二 石炭・コクス〇、二 鐵及鋼三、五 皮革毛骨角類二、三 小包郵便一、六

尤も以上の中には原料關係に依り我國產品の到底優勢を期し難きものありと雖も毛織物及雜物等に於ては我國絹織と等しく國內材料の有無に拘らず科學の進歩と經濟組織の完備により外國品と角逐するに到り得るものあり、其他現在劣勢にあるものにも現在輸入高少なきも將來一層の伸張を期し得るものあり即ち

三、將來有望なるもの(二十一種)

毛織物、人絹織物、藥品、醫藥、染料塗料、文房具、時計、玩具、運動具、刷子、印刷材料、家具及建築材料、瓦斯器具、硝子器、雜索類、鈕釦、綿縫糸、アルミニユーム器具、琺瑯鐵器、革製品、ゴム製品等である

將來有望なる品種として毛織物、人絹織物、外二十餘種の化學製品及工藝品が擧げられたが就中最も注目を要するものは毛織物及人絹織物である

今人絹織物に就て見るに數年前までは滿洲に於ける輸入僅々數萬圓に過ぎなかつたものが昭和三年以降は殆ど奇蹟的の激增を見せ、四年には大連のみにても二百萬圓に垂んとする勢ひを示し來つて居る

毛織物は滿洲が氣候風土の關係上最も適當なる被服材料とする事情にある事と併せて近時支那青年間に甚しい勢ひを以て流行しつゝある洋服着用熱とに依り近時漸くその需要を高めんとする情勢にある一方我國の毛織物工業は近年其の發達頗る見るべきものありて多年絹織物の經驗に依り其の技工上に獨自の妙味を有するが如く特に其の手當りの如きは絹物取扱ひに馴れたる支那人の嗜好に適するものと稱され今其の色合、柄の工夫を施すに於ては支那中產階級以上の歡迎を受くべきや論ないのである、尤も其數に於ては現在[illegible]るものである、即ち昭和三年度に於ける滿洲の毛織物輸入の割合は

| | 價格 | 海關% |
|---|---|---|
| 日本 | 二、〇八六、〇〇〇 | 二四 |
| 英國 | 一、七八五、〇〇〇 | 二一 |
| 獨逸 | 一、四一九、〇〇〇 | 一六 |
| 其他 | 五四八、〇〇〇 | 六 |
| 上海經由 | 二、八七八、〇〇〇 | 三三 |

の如く中三割三分を占むる上海經由ものゝ大部分が英獨品なるに見る時我國商品の彼に及ばざる尚ほ遠しと云ふを得べきも若し夫れ適當の施設に依つて之れが販路の伸張を計るに於ては向後幾何年を出でずして英獨品を壓倒するの日の必ずや到來すべきを信じて疑はないのである

素と毛織物の原料なる羊毛は全然之を他國に仰がねばならぬけれども同じ原料を國內に有せざる絹織物が今日支那に於て外國品を驅逐し壓倒的勢力を以て市場に君臨しつゝある目前の例は深甚の意義を我等に暗示するものでなくてはならぬ、思ふに我國絹織物が今日の地位を占むるに至つた最大の原因は一に政府の保護政策其の宜しきを得たるに歸するものであつて即ち明治三十九年より大正八年に至るの間滿洲向輸出に對し正金銀行を通じ四分五厘の低利替資金を提供せるに依るものであるが以て此種施設が貿易振興上如何に有效なるかを立證するものである今輸出補償制度を我が毛織物に施すに於ては現に絹織物が支那市場に演じつゝあると同じき役目を雛て之に代つて此の毛織物が我が對滿貿易史の上に展開し來るであらう事を物語るものである、聞くならく英國の如き早くも這間の消息を察し多年同歩の壞上を日本品に依て奪取せらるゝたきやを驅念し密に對策を考慮しつゝありと云ふ事實は誠に故ありとなすべきである

熟々觀ずるに現在我國の輸出品は生糸を除き綿織物を以て其の大宗となすけれども支那及び印度に於ける斯業の發達は將來之れが輸出の著增を困難ならしむべく從つて我國工業の根幹を成せる織物業は茲に一大轉向を試みるの餘儀なきに立到らねばなるまい、即ち此際滿洲に於て多望の將來を約束せられて居る毛織物及び人絹織物の輸出を增進せしむる事は最も策の得たるものと信ずる同時に之等商品に對し恰も嘗て綿織業になしたるが如き保護政策を講ずる事は如上の見地よりしても刻下の急務である

加之、之等工業の發達は日本の基礎工業を培養する絶大の福利を伴ひ其他前掲將來有望と目せらる二十餘種の工商品に對しても同様の援助を與へ其の振興を計る事は一面中小商工業者の振興を招來する事ともなり以て我國刻下の急務たる國際貸借の改善を圖ると共に滿洲に於ては邦人の發展國勢の伸張に資する所多大なるものあるを信じて疑はないのである

であると(圓單位)

| | |
|---|---|
| 釜山 | 二五、一八五 |
| 大邱 | 二三、四七三 |
| 大田 | 一四、九八二 |
| 京城 | 八一、〇二三 |
| 平壤 | 二八、四七五 |
| 安東 | 一七、三六五 |
| 計 | 一九〇、四九三 |

## 正金建値變更

正金銀行は本日左の如く建値を引下げた
對英、二志〇片十六分の五、十六分の一安

# 繫船時代來る!

## 郵船又復サイベリヤ丸とコレア丸とを繫船に決定

### 年內に百萬噸突破か

【東京二十八日發電通】古今未曾有の海運界不況のため社外船は繫船續出の狀態で邦船では既に阿波、天洋、長野、伊豫、セイロン各船を繫留したが更に近く横濱入港のシヤトル航路サイベリア丸(一萬千七百九十噸)並びにコレア丸(一萬千八百〇九噸)の二隻を八月始め入港と同時に繫留するに決定した、此の分で行くと年內には繫船百萬噸に達するであらうと觀られてゐる

# 繫船二十四隻

## 當地海務局調査

不景氣不景氣と慘々たゝき延ばされた揚句船を動かせば損をする繫いでおいた方が利益だといふ船乘りにとり一番つらい目にあはされてゐる現在の海運界の潮流の緩漫がまづ大連に汽船北平丸を空しく繫がしめたが同じくこの不景氣に祟られ加ふるに錢安で揮發代すら償へないといふ小蒸船が當地海務局員の調査するところによると廿四隻に達してゐるといふこれ等は何れもロシヤ町海岸一帶に繫がれてゐるのであるがこれ等小船の持主の悲況は察するに餘りあるといはれてゐる

# 中小商工業の振興策 (二)

## 經調第二分科會の答申書

如斯日本及日本人は過去三千年の昔より氣候、風土、生活が複雜であります。此日本及日本人の弱點をつく所に於て、初めて中小商工業の發展の餘地があるのではなからうかと思ふ次第であります。而して又一方資本主義經濟組織に對抗するには、一種の產業組合制度の採用に據り、共同的戰線を張る事に據つて、中小商工業は發展する事が出來ると思ひます。

猶中小商工業者の無統制が產業組合制度の採用に重大なる阻害を爲す事は忘るゝことの出來ない重大なる問題であります。由來日本人の缺陷として、兎角共同動作を取り得ざる事は常に中小商工業者の大規模企業に押さるゝ重大な原因でもあります。斯る共同的動作を取り得ざる者に對して是は落伍者と見るより外はないのであります。

第一項 經營合理化指導機關の設置に就て

中小商工業が今後も現在の經營狀態を踏襲するに於ては、益々大規模企業に壓迫さるゝは常然であります。大規模企業が商戰上の其最有力なる武器とするは所謂資本主義經濟に於て當然おこる可き經營の合理化であります。反之中小商工業者は不相變の經營狀態を續けてゐるのでは、遂に中小商工業者は倒れるに至りませう。

如斯狀態でありますから社會問題として經營合理化指導機關の設置を必要とするのであります。特に中小小賣業者の經營指導機關を希望する次第であります。

經營合理化指導機關の設立に就ては關東廳、滿鐵、滿洲輸入組合の援助を要する事と思ひます。

經營合理化指導機關は左の職分を行ひます。

中小商工業會計の標準的制度の確立と普及

(說明)
イ、先づ複式簿記に據る會計制度を定め、貸借對稱表の作成を容易且つ簡單に、然も其貸借對稱表に據て直ちに假損益を見得るものたる事
ロ、節限を可及的簡單にして、明確なる事
ハ、營業經費と家計費とは劃然と區別する事
ニ、年一回以上の棚卸し勘定を必ず行ふ事
二、商品の仕入に關する指導
イ、仕入原價の低減
一、共同仕入の出來得る商品に限り、共同仕入機關を設立する事
二、現金仕入の奬勵と其金融機關の設立
ロ、商品回轉數の增加
一、共同仕入及商品の單純化に據り回轉數の增加
ハ、優良商品仕入先の紹介
(說明)確實なる大問屋又は製造家との取引を直接行ふは中々困難なるが故に共同的公設機關に於て紹介し不利なる仕入を除く事
ニ、流行の紹介と流行品の仕入補導
ホ、仕入に從事する店員の養成團[illegible]人格手腕經驗を要す
販賣方法の指導
一、現金販賣の奬勵
二、サービス方法の指導

三、店內設備、商品陳列法の指導

# 電話市價は漸落歩調

## 不況に崇られ

關東廳遞信局に於て本年四月より六月まで三ケ月間の電話市價を調査した處、昨年末以來の一般財界の深刻な不況に祟られ關東廳、大連、旅順の他二、三都市を除き一般に漸落の歩調をたどつて居る、いま管內主要都市に於ける市價を前期分と比較對照して見れば次の通りである

| 地別 | 本期最高 | 本期平均 | 前期平均 |
|---|---|---|---|
| 大連 | 五四〇 | 五〇八 | 五九〇 |
| 旅順 | 二四〇 | 二〇五 | 二七五 |
| 金州 | 一五〇 | 一三一 | 一四八 |
| 普蘭店 | 八〇 | 七一 | 八〇 |
| 瓦房店 | 六〇 | 四六 | 四〇 |
| 鞍山 | 二五〇 | 二三〇 | 二三七 |
| 撫順 | 二〇〇 | 一七二 | 二二三 |
| 奉天 | 二四五 | 二〇二 | 二六七 |
| 四平街 | 九五 | 六七 | 九一 |
| 公主嶺 | 四三 | 三一 | 二九 |
| 長春 | 二〇〇 | 一五〇 | 一七七 |
| 本溪湖 | 八〇 | 六〇 | 四〇 |
| 安東縣 | 二八〇 | 二一五 | 一八六 |

# 五品の振興策 (二)

盛昌洋行 辻井粂太郎

五品取引所の減資整理は態々總會で決定されたが眞の整理は之れからが本筋であつて取引所の興廢は今後の措置如何によつて決せられると云つても敢て過言ではない取引所理事者もこの點に留意して取引所市場振興策に就いて市場關係者と種々協議中であるが未だ具體案の確立を見るに至らない。

具體的振興策は今遽に擧げ難いが、吾々市場關係者としては當り的な姑息なものでなく堅實な合理的振興策を希望するものであつて特に左の三點を骨子としたものでなければ到底成就覺束ないものと思考する

一、取引制度及組織の合理的改善
二、金融助成機關の整備
三、仲買人の地位の確立

以上の內取引制度の改善に就いては既に特別委員會を設けて審議中であるから何れ具體化するであらうが、現在行詰りの觀ある麻袋取引の如きも定期清算取引に移して局面打開を圖るのも一策であらう、第二の金融助成機關の整備は商品信託會社が機能を失ひ、而も麻袋・綿糸布共需要季節の接近せる今日に於ては焦眉の急務と云ふべく、假令どんな立派な取引方法を建てても之が整備せねば所謂「佛造つて魂入れず」と云ふ結果に終るであらう。更に仲買人の地位の確立は從來兎角閑却され勝ちになつたことであるが市場と仲買人が唇齒輔車の關係に在る點から見て特に地場の仲買人の助成に就いて深甚の考慮を望んで止まないのである。要するにこれ等の諸點を考慮に置いて合理的な振興策を講じたならば市場の更生繁榮期して待つべきものがあるであらう

## 黄塵

◇…けふこの頃の暑さに陸の河童どもは海上を我物顔に跳り廻つてゐる、不景氣で財布が輕くなつた御蔭で浮び上るも大變よからう。

◇…が、こう不景氣になつては浮ばうにも浮べぬのが船主連だ、積荷が輕けりや浮びもしようが之れぢや問屋が卸さないと青息吐息と云ふところ。

◇…こゝもと合理化時代についで繫船時代が出現しそうだと云ふから堪らない、金はなくとも自由に浮べる陸の河童がサゾ羨ましいことだらう。

◇…一將功成つて萬骨枯るとは戰ばかりぢやない、(繫)船時代に於ても同じ事だ、本年中に百萬噸も繫船すると云ふから功を狙ふ者は暫く鳴を鎭め重觀時を待つがよい。

◇…尤も阪神地方では澤山の船を失業させておくのも勿體ないと言ふので川口に繫いで船內でレビューや活動寫眞をやり納涼船としたら儲かるだらうと計畫してゐる船主もあるさうだ、大連でも一つ住宅難緩和の手段に利用して水上住宅試案ありとでもやつてはどうです。

# 市況

## 特產 銀八圓臺乘せに一齊に崩落

[illegible]

## 錢鈔 標金高を眺め鈔票低落

[illegible]

## 商品 前場

[illegible]

## 市場電報(廿八日)

### 銀塊及爲替

[illegible]

### 棉花

[illegible]

### 株

[illegible]

### 豆

[illegible]

### 銀

[illegible]

## 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戸豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

[illegible]

## 株式 內地株小康 當市堅保合

[illegible]

## 上海爲替情報 / 爲替相場 / 手形交換 / 奧地市況

[illegible]

滿洲日報

# 新鋭文學叢書

絶對廉價

古賀春江氏創期的裝幀

各册平均約二五〇頁

夏!!! 海へ、山へ、はた、青き葉蔭に、旅の車窓に、われらが叢書を繙け! 今や本叢書の賣行きは眞夏の烈熱の如く日々版を重ねて昂騰す! 見よ、旬日を出でずして三十版四十版を突破せる此の驚異的記録! 壓倒的盛況!!

**放浪記** 林芙美子著 四十版突破

**傷だらけの歌** 藤澤桓夫著 二十版突破

**耕地** 平林たい子著 三十版突破

**反逆の呂律** 武田麟太郎著 二十版突破

**なつかしき現實** 井伏鱒二著 二十版突破

**放浪時代** 龍膽寺雄著 二十版突破

**正子とその職業** 岡田禎子著

**浮動する地價** 黒島傳治著

**不器用な天使** 堀辰雄著

**闘ひ** 中本たか子著

**ブルジョア** 芹澤光治著

**研究會挿話** 窪川いね子著

**屍の海** 岩藤雪夫著

**情報** 立野信之著

**隕石の寢床** 中村正常著

**ボール紙の皇帝萬歳** 久野豐彦著

(送料各六錢) 各册30錢

最寄の書店にてお求め下さい、品切の際は本社に直接御申込ひ

東京芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二

小兒科專門 今井醫院 大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

吉成製版所 ◎網目銅版 ◎亜鉛凸版 ◎寫眞石版 大連市越後町四十番 電話三六九一番

東京出版協會會員發行 新刊重版 圖書案内

**直流交流電氣回路の解き方** 工藤善助著 四六判布装一八〇頁 定價一圓五十錢 送料十錢 東京市麹町下六番町四八 振替東京五九六〇番 厚生閣

電氣回路の試驗問題は選試第三種に一次にも二次にも毎年必らず出る。發電、電燈、送電その他の各科にも形は變つても必ず出る。故に電氣回路の解き方に精通する事は受験の要諦である。本書はその計算問題の明快なる唯一の參考書である。

**音樂の學習** 東京府立豐島師範教諭 山本正夫著 菊判並製三百餘頁圖説 定價貳圓八十錢 送料十八錢 東京市小石川區小川町三七 振替東京四七七八八番 大明堂

音樂を學習し、音樂を教授せんとする人々が、今まで耳から學ぶべく眼から學ぶべく音樂書を、見る人は眼から

**地方増進の方法と理論** 農學博士吉村清尚著 四六判洋装二五〇頁 定價一圓五十錢 送料十錢 東京神田北神保町 振替東京八一五番 弘道館

作物多收穫秘訣

吉村博士が多年研究の結果本書を公にせらる、眞に時代の要求に生れたる一大指導書。發行即日第一版は賣切となり再版發行、各地書店にあり

**通俗寫眞術** 菊池勉先生著 ポケット型全一册 定價六十錢 送料四錢 東京日本橋區吳服橋 振替東京三七一番 六合館

**増補改版 わかる幾何學** 理學士秋山武太郎著 四六判特装五二〇頁 定價三圓五十錢 送料十八錢 東京市神田區南神保町 振替東京二一四三二番 高岡本店

**水泳指針** 文部省編 四六判洋装一九〇頁 定價壹圓貳拾錢 送料八錢 東京神田區北神保町 振替東京二・六九一番 山海堂

**實踐工業經濟學講** 神田孝一著 菊判上布装三〇〇頁 定價貳圓 送料十二錢 東京市京橋區銀座一丁目 振替東京二一九番 大日本圖書株式會社

本書は著者が二十餘年間技術勞働の研鑽に勉めたる結晶の第一編として刊行せるもの。

**横から見た赤穂義士** 三田村鳶魚著 四六判大型上製方裝幀 定價一圓五十錢 送料十錢 東京市銀座八丁目 振替東京二二一〇〇番 民友社

赤穂義士の一擧を、極めて眞面目に解剖分析して、其の正眞正體を、さらけ出せる唯一絶好の良書。

**異國點景** 吉屋信子著 四六判總二重裝特製 定價一圓八十錢 送料十錢 東京市銀座八丁目 振替東京二二一〇〇番 民友社

吉屋女史の世界旅行記を主とし、それに小説數篇を添ふ。挿入の寫眞版八葉また興味無限。

**土木工學便覽 上巻** 長崎敏音著 ポケット判總布裝一千三百六十二頁 定價三圓八十錢 送料十八錢 東京日本橋區茅場町 振替東京二三八番 大倉書店

土建界の新百科便覽

日に新たなる土木工事に携る有爲の士の必須の書にして、殊に工事材料に對する批判と性能の研究、斬新なる施工方法の指示、鐵筋コンクリート工に對する文献等に至つては斷然斯書の追從を許さず!(下巻近刊)

**救急療法と應急手段** 醫學博士富永哲夫編 菊判洋装二一八頁 定價二圓五十錢 送料二十七錢 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 冨山房

スポーツの夏!! 海へ……山へ……本書を一册……水泳や登山に行く人は先づ本書を御用意なさることをお勸めします。急場の場合直に醫師となり看護婦となります。

**明治維新史研究** 東京帝大史學會編 菊判洋装八七〇頁 定價三圓八十錢 送料二十七錢 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 冨山房

現日本に於ける維新史研究の權威者三十氏の總動員によつて完成された本書の眞價は學界始め各新聞紙が激賞推讃の辭によつても裏書された。明治維新史は玆に始めて我等の前に解明された。眞にこれ學界未曾有の盛觀、各階級の必讀を望む。

**英文和譯と和文英譯** 冨山房編輯部編 四六判洋装四一五頁 定價一册一〇〇錢 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 冨山房

譯讀、文法、作文を各獨立した學科のやうに取扱ふ弊套を脱し、譯讀中自然に文の構造に留意し、系統ある分類によつて、主要なる語法に習熟せしめ、直にこれを作文に應用して各教材の活用と形式内容の知識を徹底せしむることを期されてゐる。

# 脚氣に

ヴイタミンBの世界的始祖

## オリザニン

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 姙婦の榮養を助け惡阻を輕減若くは防止し便祕を去るに極めて適切なるを知らる

粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射液の各種あり

類似品多數ありオリザニンと指定を要す

(實驗報告集進呈)

東京室町 三共株式會社

大連市山縣通一九三 株式會社三共藥品販賣所

最新刊

**少年讀本** 佐藤紅綠著 實價一圓五十七錢

**麻雀入門** 清水倶樂部著 實價九十四錢 送料六

**奇風俗を尋ねて** 松川二郎著 實價二圓六十三錢 送料十

**新天地を求めて** 難波治著 實價一圓八十九錢 送料十

**唐人お吉** 十一谷義三郎著 實價一圓四十七錢 送料十

**馮玉祥** 布施勝治著 實價二圓十錢 送料十二

**蒸氣利用の作り方** 山北藤一郎著 實價七十八錢 送料六

**可愛らしい子供服** 大妻コタカ閲 實價一圓五錢 送料十

**新東京が俺ら見物** 田唐三傳三著 實價一圓五十七錢 送料十

**新制法令集** 三省堂編輯所編 實價一圓八十九錢 送料十四

**燃ゆる伯林** 谷口有秋著 實價一圓三十六錢 送料十

**經濟相談** 報知新聞經濟部編 實價一圓五十七錢 送料十

**自由戀愛秘訣** 守田有秋著 實價一圓五十七錢 送料八

**變態性慾秘話** 守田有秋著 實價一圓五十七錢 送料八

**切支丹傳道の興廢** 姉崎正治著 實價六圓八十二錢 送料卅六

**滿蒙事情十六講** 新天地社 實價一圓五十七錢 送料十

**靈の審判** 賀川豐彦著

**研究會挿話** 窪川いね子著 實價一圓八十九錢 送料六

**情報** 立野信之著 實價三十一錢 送料六

大阪屋號書店 大連市浪速町

最新刊

**商工農業** 檜六郎著 實價一圓六十八錢 送料八

**田園工場** 室伏高信著 實價七十三錢 送料八

**文明の沒落** 室伏高信著 實價七十三錢 送料八

**峽谷と溫泉** 大泉黒石著 實價一圓二十六錢 送料六

**海軍縮小の話** 朝日政治經濟部 實價五十二錢 送料四

**プロレタリア映畫運動の展望** 新興映畫社著 實價一圓三十七錢 送料六

**プロレタリアと日本の財政** 久保寺三郎著 實價一圓三十七錢 送料六

**新天地** 難波勝治著 實價二圓五十錢 送料八

**自由戀愛秘訣** 守田有秋著 實價一圓五十七錢 送料八

**山の傳説** 青木純二著 實價一圓八十九錢 送料八

**新東京が俺ら見物** 田唐傳三著 實價一圓五十七錢 送料十

**人間一茶の生涯** 吉松祐一著 實價一圓八十九錢 送料十

**農道説話** 山崎延吉著 實價一圓五十七錢 送料十

**史的唯物論** 荒川實藏著 實價一圓三十七錢 送料八

**日本溫泉案内** 日本旅行協會著 實價五圓二十五錢 送料十四

**中國音聲** 木全德太郎著 實價一圓五十錢 送料四

大連市大山通 滿書堂書籍部

# 社說

## 四庫全書の保管
### 出版を慫慂す

支那の文化は同顧的であつた。堯舜禹湯文武周公孔子といふ風にその理想を過去に置き、やゝ進歩を阻碍したかの傾きもあつたが、五千年の歷史中、唐の時代を以て支那文化の最高潮とすべく、而して前淸康熙、乾隆時代、文物制度において唐代を凌駕するの盛況されてゐる。四百餘州の統一の如きも淸朝時代を以て空前絕後(今日までのところ)とすべく、この點現在の中華民國としても大に滿洲朝廷に感謝すべきであらうと思ふそは兎もかく、支那文化の結晶完成は淸朝において終了したるものともいふべく、支那文化の內容を以てしては今日以上に發展の可能性がないとも觀察する向があるが過去文化の記錄において支那の文獻としては四庫全書に集大成せられたりといふを得べくこの集大成だけにても淸朝存在の意義充分なりといふべきである。

◇

四庫全書は民國革命以來、殆んど散逸し盡さんとし、わづかに熱河、北平、奉天等に散在してゐたものを奉天に集中し、これを永久に保存せんとするのであるが、孔子亡國論などの現出する今日であるから過去文化の集積に對し敢て顧みぬやうなことになり、一部、好事者の閑事業として放任せられるやうなことにならぬとも限らぬ併しながら、四庫全書は世界唯一の貴重なる文獻であつて、五千年の支那を語る集大成であるとすれば、これを永遠に保存することの事業を確立すべきである。而して幸ひ四庫全書が奉天側に保管されてゐるといふことは最も適任者を得たものといふべく唯一の四庫全書も爰において安定の地を得たものといふべきであらう。若しこれが南京とか北京とかの地にあつたとしたら、時局の動きによりまた思想の動きによつて如何なる危難に遭遇せぬものでもない。奉天にありては政局的に思想的に、まづ安全なりといふことが出來やう。殊に袁金鎧氏らの如き篤學の士あり、四庫全書の保存には頗る所を得たものといふべきであらう。

◇

わが對支文化事業の如きも要するに四庫全書を保存すると同一の精神に立脚するものといはねばならぬ。過去における支那の文化を顯揚し、これを基礎として東洋文化の眞の精神を發揮せしめんとするに外ならぬのである。由來、日支の文化關係は支那により出でて日本に傳來したものといふべく、今日、主客顚倒の氣味となり、日本より對支文化事業を顯揚せんと努力するに至つたので、支那側としては少しく勝手が違ふやうな感じをなすかも知れぬが、わが日本の對支文化事業なるものゝ根本精神は同根なる東洋文化の源泉を明め西洋文化の物質的なるに對抗し精神的文化の發揚に東洋の特殊性を發揮せんとするに外ならぬのである。然るに支那側において、文化侵略など〻大聲疾呼するなど言語道斷といはねばならぬ。吾人は今次、奉天側において四庫全書の保存に努力すると聽き、その事業に對し對支文化事業が應分の助力をなすもまた面白いことで無あるまいかと思ふくらゐである。

◇

そは兎もかくとして吾人は四庫全書の保存に關し奉天側が保存委員の補充を行ひ、文溯閣內に秘藏せる圖書の保管に努力せんとしつゝあることは支那のため、東洋のため大に慶賀すべきところであるたゞ併しながら四庫全書を保存するのみにては支那文化を發揚する所以とならぬのである。年々歲々內亂抗爭に忙殺されつゝある支那にありては、あるひは不可能であるかも知れぬが、吾人の望むところのものは內亂抗爭のために巨額の軍費軍費を支出する片手間に、この平和事業たる四庫全書の普及版の出版を敢てせんことを希望するものである。この事業は嘗て上海の商務印書館にて計畫したるが如きであつたが、その後沙汰やみとなつたのではあるまいか。それは兎もかく、この事業を、普及版といふても五百部か一千部にて可なり、これを翻刻出版するの事業を完成するにおいては、張學良氏の名を永久に留むることであり、それだけ充分の意義のあることたるは疑ふの餘地がないのである。

# 無產黨の強力なる戰線統一行はれん
## 社會問題激化を機に

【東京特電二十八日發】前議會において勞農黨が借金棒引案を提案して以來農民間における借金棒引或は支拂延期の運動は次第に昂まりつゝあつたが殊に最近繭價の慘落によりて窮乏のドン底に叩き落された農民は租稅の不納、或は納稅延期運動を起すに至り町村役場農會の高級吏員、學校教員等は農民の呪ひの的となりつゝあるので

**各無產黨** ではこの機を逸せず必死的に自黨の擴大強化に努めつゝあるが、殊に全國大衆黨では新黨結成の熱意を以てこの中堅合同を更に全合同に結びつけるべく勞農黨並に社會民衆黨に對しそれぞれ切り崩しの秘策を練りこれを農村窮乏打破運動或は失業救濟運動に結び付けて居るので社民黨內における安部イズム並びに鈴木イズムの運動、勞農黨內の大山、河上兩派の對立傾向など〻相俟つて同黨今後の動きは頗る注目さるゝ事となつたが、この未曾有の產業經濟界の萎微不振とソレに伴ふ社會的諸問題の激化の時期を一轉機として我國無產

**政治運動** の全分野に亘つて從來の空虛な理論を離れて深刻な分裂、合同の強力な戰線統一作用が行はれるものと觀られ、社民勞農兩黨の運命は就中注目さるゝ事となつた

# 四年度歲入出成績
## 一千萬圓近くの減收か

【東京二十七日發電通】昭和四年度歲入歲出は去る六月末締切られ目下大藏省で整理中であるがその結果租稅收入は一千萬圓近くの減收となる事が判明した、即ち最初は不景氣に拘らず尙幾分增收が豫想されてゐたが最後の二、三ヶ月に至り法人所得稅法人營業收益稅及砂糖織物消費稅等が著るしく減退し遂に豫算の九億九百四十萬圓に對し實績は九億圓を切るだらうと當局は見込んで居る稅種別に主なもの〻增減を見れば左の如し

(單位萬圓)

| | 稅目 | 金額 |
|---|---|---|
| ▲減收 | 所得稅 | 二五 |
| | 營業收益稅 | 二〇 |
| | 取引所稅 | 二六 |
| | 織物消費稅 | 三五 |
| | 關稅 | 一四五 |
| ▲增收 | 相續稅 | 五〇 |
| | 兌換券發行稅 | 七 |
| | 酒稅 | 七〇 |
| | 砂糖消費稅 | 一四 |

以上の外印紙收入は七百萬圓、森林收入は一千萬圓近くの減收を豫想されて居るので專賣益金郵便電信電話收入その他の增收により補ふも歲出不要額の如何によつては新規剩餘金は全然生じない處か或は赤字が出るのではないかと危ぶまれて居る

## 濱口首相歸京

【東京廿八日發電通】鎌倉に靜養中であつた濱口首相は二十八日午前十時半自動車で歸京直ちに官邸に入つた

## 行政裁判法
### 第一編脫稿す

【東京二十八日發電通】昨年來起草中の行政裁判法は同法改正委員會主査委員の手許で審理中の處この程第一編行政訴訟事件第一、二三、四章合計三十ケ條を決定取り敢ず久保田委員長よりこれを內閣に報告した尙第三十一條以下は暑

馬も水浴びる昨今の暑さ

# 殖えた勞働爭議
## 本年上半期は七百件

【東京特電二十七日發】本年度上半期における勞働爭議について內務省社會局にて調査したところによると本年は特に鐘紡、東京モスリンの如き大工場の爭議が起り總件數七百三十件參加人員總約七萬六千七百餘人で昨年の六萬一千二百人に對し一萬千五百人の增加を示し近來の殺人的不景氣にその爭議振りも漸次深刻味を加へ必死的のものが多くなつたが何れも爭議の結果は統制のとれてゐるに反し常に勞働者側の慘敗に歸して居るのは注目に値する

## 井上藏相登廳

【東京二十八日發電通】井上藏相は二十七日胃腸病院を退院し目下靜養してゐるが三十一日葉山御用邸に伺候天機並びに御機嫌を奉伺し八月一日より登廳の豫定である休後審理を續行する筈

# 歐洲聯盟案と各國の回答要領
## 回答は大部分出揃ふ

【東京廿七日發電通】佛外相ブリアン氏の提案せる歐洲聯盟に關する覺書に對する歐洲各國の回答はスイスを首め二、三小國を除く外全部出揃つたが回答の重要點は左のごとくである

一、各國共歐洲現時の經濟窮乏に際し歐洲各國が總聯盟關係を自覺し結束を圖るべきを認めこの點フランスの覺書に贊成して居る

二、歐洲聯盟の性質については各國共覺書のごとく各國主權の絕對性を立前として居る

三、歐洲聯盟の範圍についてはロシア、トルコをも參加せしむべしと主張するものあり又歐洲諸國全部を包含すべしとなして居る

四、聯盟と國際聯盟との關係は各國共一致して新組織が國際聯盟の權限を犯さぬ樣これを國際聯盟の中に置く事を主張して居る殊に英國は聯盟と國際聯盟間に權限の混亂を生ずる恐れある點に關し覺書に反對し又スエーデンは國際聯盟における歐洲外の諸國の協力が歐洲問題の解決につき貢獻する處尠からざるを特記して居る

## 回答吟味中
### 佛より通告せん

【パリ二十六日發電通】フランス政府は歐洲聯邦案覺書に對する各國の回答を受領し目下吟味中なる旨を述べた文書を各國に送達する筈である

# 炭界不況の對策講究
## 撫順炭礦にて

【撫順特電二十八日發】未曾有の炭界不況は今なほ停止する所を知らざる狀態にありその當然の影響を受け撫順炭も貯炭につぐに貯炭の外なく從來通りの販賣方法に依る時は撫順炭の販路も放拾すべからざる悲境に遭遇するは必然で最近炭礦部でも販賣部方面と協議その對策が講されつゝあるがその販賣策が消極と積極の何れをとるかは炭礦部の諸事業上頗る重大なる關係あると注目されてゐる併し近く可等かの最も合理的なこの炭界恐怖時代の對策が決定される如くである

# 滿鐵の重要問題
## 仙石總裁の歸任後を待ち
## 重役會議に提案附議

仙石滿鐵總裁も愈々來月二日入港のうらる丸にて歸任の豫定であるが滿鐵臨時業務調査委員會では總裁の歸任を待つて開催されることになつてゐる重役會議提出の給與規程改正案の作製を急いでゐるが既に三四案が纏まつた模樣である尙總裁は右規程改正案と傍系會社整理廢合案の一段落後滿鐵沿線及び各培養線の視察、對東鐵、烏鐵との間に懸案となつてゐる運賃輸送、數量その他の諸問題解決等に努めるものと豫想されてゐる

は此點を大いに憂慮し最近各閣僚を招いて政治的見地から今回の編成方針嚴守を希望して當面の危機を脫すべく努める筈であるが與黨閣內の一部でも「若し現內閣に危機といふが如きものがありとすればソレは條約問題に非ずして寧ろ來年度豫算の編成難である」と觀て居る位であるから軍制改革その他と共にその成行は頗る注目されて居る

# 反蔣政府の首都は南京か將た北京か
## 目下の處二說に岐る

【北平廿七日發電通】北方の政府組織に伴ふ國都の決定は各派の實勢力にデリケートな關係を及ぼすので未だ正式に商議にのぼつて居ぬが左の二說に別れて居る

**南京說** 汪精衞氏の左派、廣東系將領は孫文氏の遺志を重んじ現南京政府を驅逐し同地に純正國民黨政府組織を主張して居る

**北京說** 西山派は國都の形式を備へた北京を首府とすべしと主張して居る尙は閻、馮兩氏は軍事關係より北京を推し張學良氏もこれを支持して居る

## 正式擴大會議
### 廿八日開く

【北平廿七日發電通】廿八日懷仁堂で開かれる擴大會議大和會は汪精衞氏着平後最初の正式會合で委員數も既に法定數に達し左右兩派の重要顏觸れも出揃つたので正式會議開會日取決定と之れに伴ふ對內外宣言及び中央黨部組織條例等重要案件を商議する事になつて居る政府樹立を決定せんとする筈である

## 邦人男子も遂に避難

【上海二十八日發電通】長沙來電によればその後の形勢更に惡化し邦人男子も全部二十七日夜中の島に避難した、中の島にはわが陸戰隊十四名が警備に當つてゐるが城內外より銃聲が屢々聞えてゐる

# 何健軍援軍要求
## 長沙の形勢急迫し

【漢口二十八日發電通】長沙來電に依れば賀龍、彭德懷等の率ゆる共產軍約八千は平江方面より長沙へ向け進擊中で正規軍第十五師と戰つてこれを擊破し、主力は二十六日朝長沙の北東八十五支里の地點に迫つたとの報道に接しわが領事館は邦人保護に關し二見艦長と協議の結果廿六日婦女子五十八名全部中の島に避難せしめ領事館員も同艦上で事務を執ることゝなつた、目下長沙市內には何健軍の一ケ師市外に二ケ師ありて守備の任に當つてゐるが形勢急迫せる爲め十六、十一の兩師に對し至急來援を要求した、尙右の報當地に達するや在泊中の軍艦堅田及び安宅に對し長沙へ急航の命下り兩艦共昨日出發した

## 政府組織協議

【北平廿七日發電通】昨夜汪兆銘氏宅における非公式談話會にて政府組織に關する第一次的意見を交換し先づ政府組織の原則的決定をみた今後の內閣組織問題の協議をなし正式會議開催の上は一瀉千里

# 十四億圓見當で明年豫算を編成
## 首相節約嚴守を慫慂

【東京特電二十八日發】昭和六年度豫算は去る十八日の閣議においてその編成大綱を決定し、各省では八月十五日迄に主計局に概算書を提出することになつて居るが、來年度豫算の

**編成難は** 想像以上であつて元來來年度に繰越すべき剩餘金財源二千萬見當を捻出すべく計畫された本年度豫算の節約が豫想の八千百萬圓に達せず、六千五十萬圓(外に捻出財源七百萬圓)を節約し得たに過ぎないから來年度に繰越すべき剩餘財源は全然絕望になつただけでなく、一方歲入においては租稅、官業兩收入にて約八千萬圓の減收を免れず、歲入減を補ふ唯一の方法たる公債は非募債主義で手が出せず、政府としては節約を重ね大體總額十四億圓見當を以て豫算を編成すべく餘儀なくされて來たのであるが、井上藏相の各閣僚に對する慫慂にも拘はらず、各省內にはこの極度の節約には最早耐へられぬとの聲が起り二三閣僚は遂にその要求に動かされ

**新規事業** に伴ふ新規要求を爲さむとする形勢あり濱口首相

# 鐵嶺旅團司令部長春移駐か
## 第二大隊は引揚內定

【鐵嶺特電二十七日發】步兵第三十八聯隊の長春モダーン兵舍完成と共に鐵嶺駐剳第二大隊も來る九月二十日長春に移駐するに內定したるらしく既にその準備の爲めか例年鐵嶺に召集してゐた勤務演習應召兵の教育も今年は鐵嶺で行はれぬ事となつた、大隊引揚と同時に旅團司令部も引揚となるらしく從來軍隊街で通つてゐた鐵嶺は急に淋しくなる事であらう、然し駐剳隊の代りには守備隊が增設され第五大隊本部も四平街から移轉して來るやうでありそれに遼陽駐剳の工兵隊も遼河が演習に好適地だとあつて移駐して來るとの說もあり兵員においては從來と變らぬ程度であらうと

# 奉天に國銀分行
## 當分獨立經營として
## 八月一日から開業

【奉天特電二十八日發】中國々貨銀行が奉天に東省分行を設立することに決定したことは既報の如くであるが、その經緯を聞くに同行は國產獎勵助成を目的として一昨年冬上海に創設、官民合辦の資本金二千萬元(四分の一拂込)重役は官民合計十五人で張學良氏を代表して張𠮷會氏も重役の一人であるが昨年來奉天に分行を設立する議起り張學良氏は官銀號會辦劉有岩氏をして專ら上海本店側との折衝に當らしめてゐた所東省分行の名義とするも本店直營とせず獨立經營とし、その資本金を五十萬元と定め內遼寧省政府より三十萬元を出資、殘額二十萬元は本店より民間所有株を出資し先づ奉天において小規模に營業しその成績に依つては將來吉林、黑龍江、熱河、哈爾賓の四箇所に支店を設置する、而して營業範圍は中小商工業者に對し運轉資金を供給することを限定する等の協定成立して分行設置を決定するに至つたものである

既に支配人には前記官銀號會辦劉有岩氏、副支配人には東北財政管理局長闞宗林氏が夫々省政府より任命せられ八月一日から營業を開始、同十日に正式の分行開設祝賀會を擧行することに決定した

## ブリッスル荷拔防止
### 滿鐵等で考慮

滿洲特產として今後を期待されてゐるブリッスル(高級ブラッシ製造用豚毛)は最近その品質を認められ歐米向け輸出が漸く增加の傾向にあるが仕向け地から着地の註文者に渡るまでの間には拔かれて殆ど缺斤の狀態にあるため發荷主も註文者も頗る迷惑を受け斯かる事情では將來取引上に關係を及ぼす虞があり、また滿洲の特產としての發達上にも憂慮されるところから滿鐵及船會社その他の輸送關係者方面ではブリッスルを特別扱として各輸送當事者が單なる書類上の引繼ぎでなく一つ〱現物の斤量を檢查して引繼ぎ荷拔きを絕對に防止しやうといふことを申し合せた、因にブリッスルは非常な高價品で從來の荷拔きは頗る巧妙を極めてゐると

## 麵粉特稅近く實施
### 銷場稅を廢止し

【奉天特電二十八日發】遼寧財政廳長張振鷺氏は從來麥粉に對しては銷場稅を課してゐたが商人中滿鐵附屬地を利用して脫稅する者少からず、これを防止するため燐寸特稅の方法に倣つて麵粉特稅を新設して脫稅を防ぎ同時に從來の銷場稅を廢止する案を樹て目下これが實行に就き研究中で不日實施を見る筈



# 船車懇話會
## 第一回會議協議事項

滿鐵および市內船會社にて組織されてゐる第一回船車懇話會は廿六日午後三時より滿鐵社員俱樂部第一集會室において開催されたが出席者は

滿鐵側伊藤聯運課長、千葉聯運課第三係主任、竹森、中川同課員、田中鐵道部經理課員、藤津埠頭事務所輸入主任、市內側は商船須賀川支店長代理、秋田輸出係主任、青木輸入係主任、郵船小野出張所長代理に中島(近海郵船)野口(朝鮮郵船)の兩氏岡崎汽船奧村原田汽船加藤、大汽高木營業課長、上出輸出係主任、北野連絡輸出係員、中尾連絡輸入係員、國際岡崎大連支店長代理、三奈木代辦係主任以上二十氏で懇話事項は二十四案(滿鐵十案、大汽八案、國際六案)何れも熱心に研究されたが主なる懇話案としては大汽提案の轉貨物の事故は滿鐵にて修理するを原則とすることゝし修理に關する機關を完備せられたき件が相當影響するところ多いため眞剣に研究されたが滿鐵でも充分考慮することゝなりまた大連海關に鑑定課の新設以來關係各方面では何れもその主旨を諒してゐるが手續上に兎角遲れ勝ちを見るので關係者はその原因も研究しやうといふこと

## 英米煙北滿進出

【ハルビン特電二十八日發】英米トラストにてはチウリン商會の煙草製造工場を買收し北進策の準備中で目下交涉しつゝあるがチウリン工場は十二臺の機械あり兩切は一時間一萬二千本の製造能力あると倘ロハード會社の買收說もある

## 製鋼所設置
### 運動經過報告

昭和製鋼所州內設置問題に關し政府要路に陳情運動のため上京中の委員小澤太兵衞氏は三十日入港のはるぴん丸で歸連するが、氏は同日午後一時より市役所會議場において直ちに運動經過報告を行ふとなほ石本委員は仙石總裁と同船八月二日のウラルで歸連の筈

## 華語講習會
### 三十日終了式

開催中の關東廳主催支那語講習會はいよ〱本月三十日限り終了するが終了式は同日午後七時より朝日小學校、同八時より沙河口公學堂で擧行する、尙春日、松林、伏見臺の各會員は朝日小學校に集合の筈、當日は神田大連民政署長も臨席すると

## 第十回工業講座

滿洲技術協會主催第十回工業講座は八月四日から同七日迄文化協會講堂に於て開催されるが、講座は「工場管理及事務管理」講師滿鐵計畫部能率課大內秀男氏で聽講料一般二圓、會員五十錢、學生半額多數來聽を希望する由

## 仙石總裁今夜離京

【東京廿八日發電通】仙石滿鐵總裁は二十九日午前十一時三十

## 島田氏送別會

今回警察界を勇退した水上署長島田一男氏の送別會を廿九日午後七時より埠頭記者俱樂部主催市外吉野町鳴戶において開催、會費二圓五十錢當日持參

品川開發途中御殿場に西園寺公を見舞ひ三十日神戶出帆のうらる丸で歸連する

## はるびん丸船客

【門司特電二十八日發】三十日入港豫定のはるびん丸乘客中主なる者左の如し

十河信三(滿鐵理事)菱刈隆(軍司令官令息)仁戶田誠、小太兵衞(新隆洋行主)丘襲二、積哲三(滿鐵參事)山崎元幹(涉外課長)枝松幹(大日本製糸重役)北川利一、金松隆一、駐日國商務官

## 安東の泥棒

世界文化の粹を集めて自ら任ずるパリの都で昨年八月中に盜まれた自動車數は五十一臺、それがパリ以外の地方へ行くとフランス全部を引括めての廿九臺、尤も八月は自動車のボーの書入れ時である、何とならばブルジョア連が暑中休暇を利用して二三週間自動車を乘廻し最後の揚句に街頭に抛り投げて置くからだ▲從つて二月の月などには自動車の動きも尠いため昨年の如きりで盜まれた數がタツタ九臺、其他の地方は合計十臺といふ成績因に昨五中フランスで盜難にあつた自動車數は合計約三千臺で內警察の手で發見されたのが二百九十三臺、それらの自動車は大體盜難通知があつてから一月以內に發見されたものだが主として見つかるのは兩三日といふところでそれ以上期間が經つと何うしても發見困難となる、而して盜難の多いのは何といつてもパリとセイヌ河畔一帶の地方ださうだ。

## 錢鈔

### 定期後場(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 毛乇三 | 毛乇五 | 毛乇〇 | 一〇四〇 |

出來高 期近 九十五萬圓

### 現物後場(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | 毛乇〇 | 一〇四〇 | 一〇五〇 |

出來高 〔銀對金 九千圓〕〔銀對洋 一萬二千圓〕

# 南アルプス縱走記 (七)

東京 大野恭平

◇夏山の先驅◇

普通に夏山は七月の十日前後から開いて八月の末までがシーズンとなつて居るが、今年は私は南アルプスへ六月の初旬に登り、昨年は六月二十八日北アルプスへ出掛けて「夏山の尖端を切る」云々と言ふやうな二段拔の新聞記事にされた。

何故私が季節に先んじて山を訪るか、それにはいろ〳〵の理由がある。

この問に答へるには第一に先づ「何故そんなにまで山に憧れるのか?」と言ふ事から說明してかゝらねばならぬ。

山は決して樂なものぢや無い。六七日の縱走のうちに屹度一度や二度はつく〴〵厭になるほどの苦みがある。さうして「よく無事で助かつたなあ」と思ふやうな危難を登山者の多くは二度や三度は經驗して居るだらう。それにも懲りずまた山へ行くのは何の爲か?

◇山の誘惑◇

春が過ぎて夏が始まる頃、木々の新綠が次第に濃綠にかはる季節カラリとした五月晴の日に二階の窓からのぞくと、秩父の山々のあたり積亂雲がむく〳〵と湧き出しかけて居る。するとたまらなく山の誘惑を感ずる。「遊びに來ないか」と山が呼かけるのだ。プランを幾つも立てゝは消し、立てゝは消し、さうしてそろ〳〵登山用具の手入れや整理を始める。山!、それはアルピニストにとつては恐ろしい魅力を有する不思議な魔女だ。何處にその魅力が生れるのか。登高欲、それは人間の誰れしもが持つ本能だ。萬里に連なる平野に住む支那人にとつては、僅か五層の樓に登り、百尺の丘に上ることにも何んなにか樂しい事か、登高を賦した詩の多い事を見て判る—それは自由に對する憧れからだ。視野の自由に對する。——それが理由の一つ。

照りつける夏の日光の灼熱の下で、流れる汗は眼に入り、口に入り、咽喉はカラ〳〵になつて、これでも聲が出るだらうかと試みて見る事すらある。一息一步、疲れて棒のやうに重たい兩脚の外には精神が朦朧となつて、何物をも何事にも意識を集中するだけの力が無くなつた頃、倒木を潜つたり跨いだり、這茂木のやうな灌木藪を押しわけたりして急傾斜を上下せねばならぬやうな時は、もうその儘そこに坐りこんで了ひたくなる事も稀では無い。雨、風、寒氣、疲勞、その一つ丈が烈しく來た時でも可なりつらい、まして其等が二日も三日も共同戰線を張つて執念深く挑みかゝつて來る時には生命に對する恐怖すらも湧いて來る。だが吾々にも亦戰鬪本能がある、障害、困難、艱苦は、それを克服することの喜びにおいて一面又吾々を誘惑する。——それが一つの理由。

「戀愛と冒險の無い世界は、住んで住み甲斐の無い世界だ」と米國の誰れやらが言つたが、山のいろ〳〵の危險、それに伴ふ我々の神經の極度の緊張、それも亦近代人にとつてアブサンのやうな、阿片のやうな魅力の源泉となる——それが一つの理由。

足から頭にまで響く固い鋪道、灰色のコンクリートの壁、單調な機械的なオフイスの執務や學校でのノート取り、飽くまで猛烈な喧騷と色彩との無節制な混亂、形式的な浮世の義理、煩瑣な儀禮、空虛にして併も溷濁せる生活、總ての事のスピード化に伴ふ不安と狂燥、それらの故を以て近代都市は都市マニアの一團を惹きつけると同時に、それらの故を以て又都市に叛いて孤獨と寂寥の世界山岳へ溪谷へと走る者も現はれる。——それが一つの理由。

自然が創作した最も大きな藝術の一つ、雄大美、莊嚴美、崇高美の最も端的な象徵、張り切つた力のこもる永遠の沈默の存在、それは無條件に人の魂を捉え、ゆさぶる。——それが勿論最大の理由である(寫眞は四月アルプスの乘鞍頂上から)

## 國際交通事故番附 これも米國が第一位

超スピード時代に交通事故は附きものである、ところで最近ロンドンのモーニング・ポスト紙が全世界の主要文明國に於ける交通事故番附を發表して評判になつたが何といつても世界中で一番事故の多いのは米國で一九二九年內に交通事故で死亡したもの三萬三千六十人負傷者百二十萬人何でも世界一好きの米國もこればかりは餘り有難くなからうて、その他の諸國を表にして示せば左の通り。

▲一九二九年交通事故表

| 國別 | 死者 | 負傷者 |
|---|---|---|
| 英本國 | 六、六九六人 | 一七〇、九一六人 |
| フランス | 三、二五七人 | 二七、一五九人 |
| (但しパリを除く) | | |
| ベルリン | 四六八人 | 二、八六八人 |
| イタリー | 二〇五人 | 一、二三〇人 |
| カナダ | | 一、一七〇人 |

## 死もの狂ひで國境を突破して アムール脫出の露人の哀話

アムール方面から逃亡して來た露人の一行醫師ネリスキー外六名は此程支那汽船で傅家甸に到着したが彼等はいづれもウクライナ地方で市民權を有さない商人として小賣商を經營してゐたマルコフと稱する勞働者等でコルホーズのためにハバロフスクに押送されたのであるが、身邊の危險を感じ逃亡して來たので

「其順路は哈府からウスリー驛に間近い小驛で下車しそれから十數露里を徒步で河流に達し露領國境を突破したが幸ひ監視兵に發見されなかつた、殆ど五日間といふものは河流に沿ふて足に任せて步いた、途中赤衛軍の國境兵には逢はなかつたが、蚊軍に襲擊され漸く辿りついたのは支那領の虎林市街であつた、其所で支那側の保護を受け旅行を續けることができた」と商人連の談

### 十三年目に自由の天地

百姓の九割九分、勞働者の七割五分までは現在の政策に反對である自分は支那領の狀況を豫じめ研究してから先づ妻と子供をホール待避所に向はし其所から一緒にならうとウスリー河岸に辿りついたが豪雨に惱まされた、そして船でもつて眞夜中川を渡り支那領に入つたが十三年間始めて自由な天地に解放された

### 悲慘な獄舍

ネリスキー醫師も同樣ウスリー河を越えて逃亡して來たが、彼はセミパラテンスクから哈府に押送されて來たものであつたが語る

露支紛爭の際滿洲里、札來諾爾で赤軍のため拉致された白系二重國籍者はいづれも哈府の集合刑務所に收容されてゐる、そのラゲルは極東にても最大なもので約二萬五千名を收容してゐるがゲ・ペ・ウの監視は嚴重である、刑務所は昔の兵營を使用してゐる、一棟に七百名が入れられ六室に仕切られてある滿洲里から拘引されたゴルブーノフ・イズオリンスキー技師、イコニコフ等は十ヶ年間の苦役に服さねばならぬが、ゴルブーノフ醫師の外大部分はウスリ鐵道の支線オボルスキー(哈府から四十五露)の森林地帶に押送され勞働してゐる、いづれも傳染病に惱まされ死亡するものも多い、幸福であろうことはソロフカ孤島に送られなかつたことは仕合せだ

と決死的の覺悟をもつて露領沿黑龍州から逃亡して來るロシヤ人は未だに後を絕たず、死にもの狂ひになつて國境を突破して來るが、支那側當局は身分調査の上大部分は支那領に居住することを許可してゐる(ハルビン特信)

## 長いスカート眞平御免 パリの珍傾向

◇…【オーティーユ(フランス)發郵信】短いスカートが廢つてまたぞろ長いスカートが世界を風靡するかと思つて居ると之は又どうしたことか流行の魁、花の都パリでは長いスカートなどは藥にしたくもないといふ珍現象が現はれた

◇…パリの社交シーズンにおける年中行事の一たるオーテイーのプリ・デドラッグ大競馬、この日は歐洲大陸は勿論世界流行の尖端を行く凡ゆる社交界の貴婦人連や衣裳屋のマネキンが時の流行を代表する衣裳を着飾つて之見よがしに橫行闊步する日であるが最近流行といはれる長いスカートの裾を孔雀の如く引ずつて步くとは思ひの外大部分の婦人は中位の長さのスカートで瀟洒たる身なりをして居たので異常なセンセーションをまき起した、之等社交婦人連の服裝は皆揃ひも揃つて白と黑のさつぱりした服裝でスカートは長からず短からず而も裾廻りには何等の飾りもないといふ極めてあつさりしたものであつた、之ぞパリの御婦人は決して世界の潮流にまき込まれず獨自のスタイルで勇敢に邁進することを證明された

◇…又此の日を期してパリの衣裳屋はマネキンを仕立てゝ四頭立ての馬車に乘り流行の中心街たるルー・ド・ラ・ペーより出發してオーテイーユ競馬場に繰込んだが就中パリの盛り場モンマルトルより繰出した二臺の四頭立馬車に一杯花色モスリンの上着を着た可憐な少女が多數乘り込み其の美しさを花は欺くばかりであつた、又世界的に有名な衣裳屋からは廿世紀の初めをしのばせるやうな帽子や着物を着たマネキン孃を競馬場に送つたが緣の廣い帽子や薄手のモスリンで肩を深く取つたスカートが之から流行るらしく之をつけたマネキン孃もその中に見受けられた。

八つ相

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするものは採らず

## 放送局の方へ

一ファン

初めて渡滿した人々の最初に感ずる事は我が大連のラヂオ放送が餘りにも貧弱な事です。內地では何時スウヰッチを開いても殆んど常に演藝放送をやつて居ります、いくら經費の關係上已むを得ないと言つても、晝の放送時間を僅か十分や五分で止めないでレコードの五枚なり十枚位はかけて欲しいものだと思ひます、又時としては內地の中繼放送もいゝでせう、此の間(七月二日)音樂學校の生徒が東京で放送したときにこちらは中繼しないなんて實に遺憾此の上もありません、最後にも一つ、いま內地で中繼放送をする都市野球大會は是非大連もやつて下さい、大連代表の滿倶チームが出場する事ですから。

## 家賃を下げよ

公憤生

借家人側では家賃が高い値下げせよと云ふ聲に對して銀行家なり他の家主はこれ以上値下げしては採算が取れぬ利息にもならぬと云ふ、好況時代に投資したまゝの採算を以て此の以上下げるとは出來ぬとは餘り虫のよい話だ、勿論多少の切り下げはして居るであらうが目下の大勢に副ふて居ないとは御自分も自覺して居るであらうし又誰れが見ても不自然だと思はれる、好況時代より不況のドン底に落ちて總てのものが悲慘な目に會つて居るのに銀行家と家主のみが不況を知て借家人に轉嫁して涼しい顏をして居てよいであらうか家主のうちには値下げしようと思つて居る人があつても大勢に押されて實行せずに居る人も少くはあるまい、總ての物價が下落しつゝある際家主のみが頑張つて居ると云ふことは橫暴も甚しいと思ふ、之に就ては當局者も眞面目に考究して貰ひたいでなければ何時迄經つても此の不自然な問題を解決することは出來ないと思ふ。

探偵小說 **女妖**（153）

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

疑問の家（七）

扉を開いて一目中を覗いた牛松は、ぎよつとした様に二三歩後退りをした。

硝子窓を通して、紫色の月光が斜めに流れこんでゐる。色んな家具類が、其の中に奇妙な影を作つてゐた。その中に、一人何者かゞ椅子に腰を下してゐる。ぐつたり頭を垂れてゐるのは眠つてゞもゐるのだらうか。

牛松はそれを見ると思はず二三歩背後へ身を退いたのである。然し、不思議なことには、その人影は身動きもしないで、うづくまつてゐる、呼吸をしてゐる氣配もない。

「どうしたのだ。おい！」

成瀬子爵は不審さうに尋ねる。

「誰か－誰か何處に居るんです」

牛松の聲は怪しく慄へた。

「何、何處に？」

子爵は牛松の肩越しに中を覗き込んだが、何と思つたのか、ギックリとした様子で、急いで中へ入つて行つた。

そして椅子の中のうづくまつてゐる人物の肩に手をかけたが、直ぐそれを引いて、

「おい、電燈をつけろ」

と叫んだ。

「ど、どうかしたのですか」

「何でもいいから電燈をつけて見ろ」

牛松は手探りにスヰッチを探つたが、直ぐに見つかつた。それを捻るとパッと室内は明るくなる。

「お兼だ、おい、死んでゐるぞ」

と子爵の聲。

その聲に牛松はギヨッとした様に二三歩跳上つたが、周章てゝつか／＼とその側へ寄つた。

お兼は哀れにも、大きな革椅子に、ぐる／＼細紐で縛りつけられ、胸その上に、心臓をぐさりと一突き、まだ突立つてゐる短刀の根本からは眞赤な血がどく／＼と吹出してゐる。

「おゝ、お兼！」

牛松はがつくりと垂れてゐる首を持上げたが、その眞蒼な顔には白い眼がくわつと見開かれ、唇は恐怖そのものゝ様に引釣つてゐる

「おい、しつかりしろ、俺だよ、牛松だよ」

牛松は早涙聲で、おろ／＼と搔き口説く。然し、最早魂の遠く飛去つてゐる彼女が口を利く筈もなかつた。

「畜生！畜生！千家鶴雄の奴！」

牛松は無念さうに拳を固めて呶鳴りつけた。

何と云ふ殘酷な仕業だらう。身動きも出來ぬ様に椅子に縛りつけて置きながら、その上に倘あきたらず、心臓を抉つて殺してゐるのだ。どんな惡人でも、抵抗力を失つた人間に對してはもう少し仕様があらうと思はれる。

このか弱い女を、こんな手段で殺すと云ふ法があるだらうか。

「お兼、堪忍してくれ。あの時俺が飛びこんで來てゐたら、こんな事にはならなかつたのだ。それにしてもあの畜生！鬼奴！お兼、きつとこの仇は討つてやるぞ！」

牛松は涙に泣き濡れた顔を、冷いお兼の顔に押しあてゝ、おいおいと泣き出した。

その時である。

部屋の中を綿密に調べてゐた成瀬子爵は、何を思つたのか、

「おい、牛松、お兼の敵は千家鶴雄ぢやないよ」

と言つた。

# 大きさ世界一の常陸丸殉難記念碑

## 潮來の金原親分が一肌ぬいで　明年六月には除幕式

【東京特電二十七日發】寄附金問題のゴタ〱から久しく行惱んでゐた常陸丸殉難記念碑が茨城縣潮來の親分金原常次郎さん(五七)の義侠心で東京九段下牛ケ淵公園内に建設される運びに至つた、旋毛を曲げてゐた東郷老元帥も行がゝりを棄て機嫌を直し「常陸丸殉難記念碑」と八字の碑文に名筆を揮ひ久しい間雨風に打たれてゐた石碑に向つて去る六月十四日から常次郎親分が息子の明善さん(三七)以下九名の身内を引具して上京この炎天下で碑文を彫り始め約一ケ年後の昭和六年六月十四日の記念日に除幕式が行はれるやう工事を急いでゐる、この記念碑は高さ三丈九尺五寸、厚さ二尺、幅七尺の仙臺石で完成の上は日本一は愚か世界一だといはれてゐる、表面には東郷元帥書、常陸丸殉難記念碑の八字が刻まれるが、一字の大きさ三尺五寸で一字を彫るのに六十日かゝるといふ、裏面には殉難者千二百六十名の氏名が二寸四角の字で彫り込まれる、常次郎親分は日露戰役の從軍兵で記念碑建設が行惱んでゐるのを見て一肌脫ぎ殆ど無報酬で引受けたものである

# 投手難の實業　遂に涙をのむ

## 實業慶應第二回戰

### 11—3

慶應大學對實業第二回戰は廿七日午後三時三十分より實業球場において二神(球)兒玉、南條(壘)兩氏審判の下に慶應先攻で開始、第一回戰の好ゲームに人氣を呼びその上日曜のことゝてファン殺到す、勝頭第一回慶二死後井川四球に出で山下の單打で還り續く宮武三匍低投に生き三谷の單打で二點計三點を第二回には村尾の二壘打に出で牧野の單打で一點を第三回には宮武單打に出で續く打者に援けられて一點第四回には村尾の二壘打をきつかけに七安打中牧野の三壘打井川の二壘打、宮武の本壘打等で五點を得、四回までの得點十點を上げたるに反し實無總すでに大勢決す、第六回再び一點を上げたが第八回實第一打者中川遊擊右單打に出で宮武の一越單打で還り續く窮地を逃る第九回裏上原四球に出で一死後岩瀨中堅右に二壘打して上原還り中川の三越單打と津田の遊越單打で岩瀨還つたが宮武の三匍で中川三本間に挾殺され更に津田も二三間に挾殺されてチャンスを逃し結局十一對三で慶再勝す閉戰五時四十分

## 試合經過

| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 慶得點 | 3 | 1 | 1 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 實得點 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 |

▲第一回　慶應楠見二飛牧野三匍井川四球で二盜し山下の右前單打に生還宮武の三匍低投に山下三進宮武二進三谷遊擊右をゴロに拔き山下、宮武續いて生還岡田の一匍に止む△實業中川四球で一盜津田も四球でつゞいたが宮武、渡邊共に三振し中島投匍

▲第二回　慶應塚越一直後村尾左翼線に二壘打し楠見の一匍に三進牧野一壘ベース上に單打して村尾生還井川の遊匍牧野を封殺△實業木下三振源川投匍安藤兄二飛

▲第三回　慶應(實業木下右翼源川一壘に更代)山下右飛宮武一二間單打三谷二壘左をゴロで拔き宮武一擧三進岡田の遊匍に三谷を封殺する間に宮武生還塚越は遊匍して岡田を封殺△實業岩瀨投匍中川、津田共に遊匍

▲第四回　慶應村尾一二間單打楠見の中前單打に村尾三進牧野一越テキサスの二壘打して村尾、楠見生還牧野は一擧三壘に走つて刺さる井川左中間三壘打山下二壘左に單打し井川生還宮武スローボールを左中間の塀を遙に越す大本壘打して山下、宮武生還三谷遊匍岡田三越單打塚越投匍に止む慶應五點△實業宮武遊匍渡邊四球で中島の三匍に二進したが木下投匍

▲第五回　慶應村尾三飛堀(楠見に代る)三振牧野中飛△實業(岡田退き小川捕手となる)源川、安藤兄共に三振岩瀨左飛

▲第六回　慶應井川二匍内野單打山下見逃して三振後宮武右中間單打して井川一擧三進三谷の二匍宮武を封殺する間に井川生還小川右飛△實業中川四球津田右前テキサスし中川二進したが宮武の投匍中川を封殺し渡邊三振

▲第七回　慶應(實業渡邊、源川安藤兄退き武井捕手、上原右翼安藤弟二壘木下一壘となる)塚越中飛村尾遊匍堀一飛△實業木下遊飛上原死球に出で安藤弟の二匍で二進したが岩瀨三振

▲第八回　慶應牧野一二間單二進したが山下中飛後投手牽制球で牧野死ぬ宮武敬遠の四球三谷左飛△實業中川遊擊右をゴロで拔き二盜し津田の投匍後宮武の一越單打に生還宮武は球の本壘に返る間に二盜武井四球につゞいたが中島左飛し木下の遊匍武井を封殺

▲第九回　慶應小川一邪飛塚越投手足下を拔いたが村尾の遊匍塚越を封殺堀左飛△實業上原四球小西(安藤弟に代る)中飛後岩瀨中堅右に二壘打し上原生還中川三越單打して岩瀨三進津田は遊越單打して岩瀨生還中川三進し最後の攻擊を與はせたが宮武の三匍で中川三本間に挾殺され更に津田も二三間に挾まれて空し

(慶應)

| | 計 | 村尾 | 塚越 | 小川 | 岡田 | 三谷 | 宮武 | 山下 | 井川 | 牧野 | 堀 | 楠見 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 守備 | | 6 | 1 | 2 | 2 | 4 | 3 | 9 | 7 | 5 | 8 | 8 |
| 打數 | 44 | 5 | 5 | 3 | 3 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 3 | 3 |
| 得點 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 |
| 安打 | 18 | 2 | 1 | 0 | 1 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 0 | 1 |
| 犠打 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 盜壘 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 三振 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 四球 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 刺殺 | 27 | 2 | 0 | 4 | 2 | 2 | 12 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 |
| 補殺 | 15 | 4 | 7 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 過失 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(實業)

| | 計 | 岩瀨 | 小西 | 安藤弟 | 安藤兄 | 上原 | 源川 | 木下 | 中島 | 武井 | 渡邊 | 宮武 | 津田 | 中川 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 守備 | | 1 | PH | 4 | 4 | 9 | 93 | 393 | 8 | 2 | 2 | 6 | 5 | 7 |
| 打數 | 32 | 4 | 1 | 1 | 2 | 0 | 2 | 4 | 4 | 0 | 2 | 5 | 4 | 3 |
| 得點 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 安打 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 |
| 犠打 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 盜壘 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 三振 | 7 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 四球 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 刺殺 | 25 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 2 | 9 | 3 | 0 | 2 | 1 | 2 | 2 |
| 補殺 | 11 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1 | 0 |
| 過失 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

本壘打—宮武、三壘打—井川、二壘打—村尾、牧野、死球—塚越(上原)試合時間二時間十分

## 戰評

▲第一回戰に好投を續けた岩瀨投手も連投の疲れを見せて安打十八本を打たれた、第四回村尾の單打續く堀に快打されたとき岩瀨投手の交代時であつたが、木下對法政戰における突き指未だ快からず岩瀨の連投を餘儀なくせられた▲その結果は牧野に二壘打され井川に三壘打を放たれ山下に二壘左に快打され宮武欄を遙かに越す本壘打にとどめを刺され計五點を與へた▲勿論この回における得點は岩瀨投手の連投の疲れと不用意なスロー、ボールの投球にも依ること だが各内外野手の守備範圍の狹きこともその一半の責任を負はねばならない▲この日の試合において武居を起用し上原小西等、新選手を入れたことは實業としては思ひ切つた作戰であつたかも知れない然し實業の前途を考へるとき時に應じて新進選手を起用することは決して徒事なことではあるまい▲六大學リーグの覇者たる慶軍のすくやうなきびきびしいプレーを見て一體吾人は何を教へられ何を考へさせられたか▲一大野球王國と稱されて居る大連の野球も眞劍なプレーと年齡との相違の前に完全に屈したことを

# 女子オリムピック選手(廿七日奉天驛にて)

# 『二番迄には漕ぎつけます』

## 女子國際競技に出場する人見絹枝孃の意氣込

【長春特電二十八日發】プラーグにおいて開催される第三回國際女子オリムピック日本代表選手一行五名は監督谷氏に引率され廿七日午後九時哈爾急行列車にて長春市民多數の出迎へを受け下車、ヤマトホテルに小憩の後廿三時卅四分發列車にてハルピンに向つた、一行は頗る元氣で人見絹江孃は語る安東では大變御世話になりました皆頗る元氣です、みんな初めてなので見るもの聞くもの珍らしいと大變喜こんで居ます、競技の成績ですッて、さうですネ二番までには漕ぎつけますヨ、勝りは印度洋を通ります云々

# 日和庭球戰

## 日本遂に優勝

【ノートワイク(和)二十七日發電通】日本對オランダ庭球戰第三日は日本三勝の後を受けて舉行、太田先づヴアンデルハイドを破つたがオランダの第一人者テンメルよく奮鬪し强豪原田を破り結局四對一で日本優勝した

# 苦熱と闘ふ

## 勤勞者に慰問品

### 名流婦人がお中元品を利用

嘉悅孝子、法學博士夫人天野多喜子、醫學博士夫人岡田德子、池田むら子、大崎千惠子夫人等の名流婦人より成る麴町婦人會では今年のお盆に貰ひ受けた中元の品數十點を財界不況の折柄これらを有意義に利用したいと協議の結果區内であせみどろとなつて苦熱と闘つて居る郵便配達夫、撒水夫、衛生夫、並に警察、區役所の小使さん達約四百餘人の家族に贈る事となり二十五日麴町區役所に持ち寄り配給方を依賴したがビール、サイダー等は會員各自が現金で買求めこの代金で浴衣地四百六十反を買求め一反宛配るといふ大奮發、寫眞は寄贈品の整理に忙しい會員達、後列右より嘉悅孝子女史、間瀨子、井關ナセ子、江口きん子、前列右より岡田トク子(後姿)池田むら子、天野たき子、大崎ちゑ子、池田とし子の諸氏(東京郵信)

# 好成績だつた遠泳大會

黑石礁滿鐵水泳部では二十七日黑石礁、天の川間の五哩、三哩の遠泳大會を開催した、遠泳は午後一時より開始、同四時十分終了したが、この日中西滿鐵人事課長も姿を見せ大いに激勵し豫期以上の好成績を示した、成績左の如し

| | | |
|---|---|---|
| 太田 | 六—三 七—五 八—六 | ヴアンデルハイド(和) |
| テンメル(和) | 二—六 六—八 三—六 六—二 六—三 | 原田 |

▲五浬合格者　村田正明(一八)飯野明(一八)近藤春夫(二四)淸水輝雄(二〇)石見秀夫(一五)黑木盛夫(二一)原田猶之(二〇)

▲三浬合格者　加藤映一郎(四四)右の外二浬、一浬合格者十名で落伍者は僅かに一名に過ぎなかつた

# 白玉山奉納相撲

## 一行百六十餘名が參拜後　廿七日昭和園前にて

日本大相撲常ノ花宮城山兩大關玉錦豐國一行の白玉山奉納相撲は廿七日の日曜日好天候に惠まれ午前五時より櫓太鼓の音も勇ましく行はれた、一行は午前九時五分着列車にて井筒取締以下幹部一行百六十餘名來旅出迎への年寄玉の井を始め、世話方一同と共に白玉山に參拜今村神官、青木理事、世話方と共に玉串を奉奠し、それより井筒取締橫綱宮城山兩大關玉錦、豐國及び内藤四朗氏は世話方の案内にて太田長官、菱刈厚東司令官を訪問の後直ちに昭和園前の場所入りをなしたが此日來觀者の主なる者は太田長官、厚東司令官の家族を始め三宅參謀長その他各方面の團體を合し約千五百餘名あり流石例年より公休日だけに盛況を見せ四時五十五分中入りとなり愈々橫綱宮城山は露拂幡瀨川太刀持雷の峰立行司木村庄之助と共に滿場割るゝが如き拍手裡に美事な土俵入りを行ひ斯くて高出山に依り弓取りの式あり午後五時廿五分目出度打出した、中入り後の勝負は左の如し

| 勝 | | 負 |
|---|---|---|
| 太郎山 | (上手投げ) | 池田川 |
| 大蛇山 | (釣り出し) | 若瀨川 |
| 幡瀨川 | (かけ凭れ) | 吉野山 |
| 雷の峰 | (踏み込み) | 寶川 |
| 錦洋 | (寄り切り) | 劍岳 |
| 若葉山 | (寄り切り) | 眞鶴 |
| 玉錦 | (寄り切り) | 朝汐 |
| 豐國 | (下手投げ) | 宮城山 |

# 滿鐵運動會開催

## 九月二十一日大連運動場で　各部色別けを改正

大連スポーツ界の年中行事たる滿鐵運動會は愈々來る九月二十一日大連運動場に於て擧行されるが人氣の中心たる各部色別の爭覇は今回の職制改正に依り左記の如く改正することになり來る七月三十日午後一時より社員クラブに於て第一回の各組代表者會議を擧行することになつた

黃組　總務部、交涉部、計畫部、經理部(消費組合を含む)

紫組　販賣部、殖產部、用度部

綠組　鐵道部(同部中別記のものを除く)

赤組　地方部

靑組　工事部

樺組　埠頭事務所(香妻驛、大連甘井子埠頭を含む)

白組　大連驛、小崗子驛及び大連にある列車區、機關區、保安區、保線區

# 全長春軍に凱歌揚る

## 對撫順陸上競技

【奉天特電二十七日發】全撫順對全長春戰との對抗陸上競技大會は廿七日午後一時四十分から西公園トラックにおいて開催された、この日絕好の運動日和に惠まれスタンドは觀衆を以て埋まり、先づ競技は百米突競走より開始されたが兩軍共各競技に大接戰を演じたが結局合計點數撫順軍四十三點對長春軍五十一點にて長春軍の勝利に歸した

# 子孫探しが立往生

## 宿泊料不拂で遂に說諭願ひ

二百年前行方不明となつたその子孫を訪ねて朝鮮より一門を代表してはる〲と支那山東に渡つた朝鮮咸鏡南道端川郡波道面隱衙里の金秉穆(五七)は遂にその子孫も發見せず空しく歸鄕の途次大連においで九代目の子孫と名乘る金應秀、金群山の兩名にまんまと一杯かけられた事は當時既報の如くであるが、これがため金秉穆は數ケ月間滯在して居つた市內惠比須町廿七番地平壤旅館の宿泊料金八十二圓八十錢の支拂が出來ず遂に平壤旅館主より廿七日小崗子署へ支拂の說諭願を出された

# 工夫八名生埋

## 土砂崩潰して

【新潟二十八日發電通】新潟縣中頸城郡大鹿用水取入口で作業中の中央電氣會社職工八名は二十七日午後三時頭突然上方より大音響と共に崩潰して來た約九百坪の土砂下敷となつた急報に依り係官醫師等現場に急行すると共に工夫二十名で發掘を開始したが死體一個を發見したのみで他の七名は尙不明であると

# タコマ、東京間逆コースの飛行

## ワーク氏の準備整ふ

【シヤトル廿六日發電通】タコマ東京間太平洋逆コースの橫斷飛行を計畫中のシヤトル飛行家ロバートワーク氏は着々準備を進め橫斷使用機は燃料タンクを取りつければ廿八日には飛び出せる迄整備して居る

# 高島愛子さんは極度の神經衰弱

## 旅行中は大分心配したよ　木村公使長春て語る

【長春特電二十八日發】歸朝の途にある木村チエツコ、スロヴアキア駐在公使夫妻は廿八日午前六時四十四分着列車にて來長し田代領事、大岩地方事務所長らの出迎へを受けヤマトホテルに小憩ののち八時三十分發急行列車にて大連へ直行したが車中にて語る

旅行中に新聞記者諸君から責められ通しだ、高島愛子夫人のことは僕が全部知つてゐるやうに噂されてゐるが、ただベルリンで永井君がハルピンまで宜しく賴むといふので一緒に來たまでのことで詳しいことは何も知らない、愛子さんは極度の神經衰弱なのでハルピンへ着くまでは心配させられた、何?僕の滿鐵理事だつて齋藤君の後任だといふが僕は何も知らない、ただ歸朝命令に接したので歸るだけのことだ、愛子さんの立つのは何時か知らない、長春で君達が騷ぐのも成るほど無理からぬことだ

# 東京市內には貸家貸間の洪水

## 家賃は二割方値下されたが下らぬのは貸間賃

【東京二十八日發電通】不景氣の深刻さは先づ空家に現はれ警視廳で本月上旬以來東京市內の貸家貸間數につき調査した處によると七月二十日現在の空家數は九萬五千六百九十八軒で、昨年十二月の調査に比し八千五百五十八軒の增加を示し空間數は二萬五千四百二十で昨年十二月に比し六千五百五十の增加といふ數字を示してゐる、府部內で空家の最も多いのは中心地の京橋の一千三十七軒で日本橋千四百二十九軒神田千二百六十四軒がこれに次ぎ、最も少いのが麴町の三百四十八軒で日本橋、神田等商業地の空家の多いのは財界不況による商工業者の苦境を物語るものである、空間の最も多いのは神田の六千三百七十九、京橋の五千四百で、麴町の千八百十二はブル階級の不景氣の反映であらう、なほ家賃は一昨年に比して二割內外値下げされてゐるが間代の方は大正六年の暴騰時代と殆ど變りがない

# 夏の御贈りものとして

ふさはしい萬能香水

## ローション　ホワイトローズ

ハンカチーフに寢床、寢まきに洗面の湯水の中にしぼりタオルに色附かず爽快な芳香をたゞよはす

價金壹圓參拾錢

至る處の百貨店、一流藥店、化粧品店等に有ります

## すゞらんフケ止香水

フケは脫毛の原因早く癒さねば毛は細く赤く色艷を失ひ脫落して禿頭となる人多し上記のお方には効力偉大なる大評判のすゞらんフケ止香水を御使用により愉快たり

定價金一圓也





株主失權公告

左記株券ハ提供ナキ爲メ失權トナリタルモノ

自乙七號至乙壹六號大連市惠比須町九八號乘箪自乙壹四參號至乙壹四五號廣島市上段原一〇八辻好雄自丙六號至丙壹〇號自乙壹七參號至乙壹七四號大連市宏濟街二一孫誠貴

株券ヲ提供シタルモ併合ニ適セザル爲メ失權トナリタルモノ

自丙壹號至丙壹貳號大連市山縣通六七平松石男乙參四號ノ內貳株大連市大山通五八太田伊之助甲五貳〇號ノ內貳株大連市東公園町六二高橋利吉乙九壹號ノ內貳株奉天小西關大什字街南吉田健輔乙壹貳參號ノ內貳株大連市千代田町二九福田熊治郎乙壹六四號ノ內貳株大連市沙河口王善堂乙壹四六號ノ內貳株大連市對馬町五七畑中繁太郎甲六七四號ノ內貳株大連市千代田町二九張文閣乙壹八號ノ內貳株大連市伊勢町五八王文三甲七貳壹號ノ內貳株大連市東公園町六二高橋カツ甲七貳參號ノ內貳株大連市大山通五八上野治三郎甲六七五號ノ內貳株大連市千代田町二九則俊增治乙壹五九號ノ內貳株鞍山大和町平野健太郎乙壹貳壹ノ內貳株大連市常陸町二七鈴木秀一乙壹六六號ノ內貳株大連市千代田町二九小野寺繼文自丙壹號至丙參號大連市千代田町二九古市嘉市乙壹〇參號ノ內貳株滋賀縣高島郡朽木村古屋水谷乙三郎乙壹貳九號ノ內貳株大阪市東區南久太郎町堺筋板野友美右株式ハ商法第貳百貳拾條ノ參ニ依リ失權トナリタリ依而此段公告候也

昭和五年七月二十九日
大和染料株式會社